

Alienware Aurora Ryzen Edition

サービス マニュアル

メモ、注意、警告

① | **メモ:**「メモ」は、製品をより上手に使用するための重要な情報であることを示します。

△ | **注意:**「注意」は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

⚠ | **警告:**「警告」は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

目次

章 1: コンピューター内部の作業	6
安全にお使いいただくために.....	6
コンピュータ内部の作業を始める前に.....	6
作業を開始する前に.....	6
ESD (静電気放出) 保護.....	7
ESD フィールド・サービス・キット.....	7
敏感なコンポーネントの輸送.....	8
コンピュータ内部の作業を終えた後に.....	8
章 2: コンポーネントの取り外しと取り付け	10
コンピュータの内面図.....	10
システムボードのコンポーネント.....	11
推奨ツール.....	11
ネジのリスト.....	12
左側面カバー.....	13
左側カバーの取り外し.....	13
左側カバーの取り付け.....	13
トップカバー.....	14
トップカバーの取り外し.....	14
上部カバーの取り付け.....	15
右側カバー.....	16
右側カバーの取り外し.....	16
右側カバーの取り付け.....	17
2.5 インチハードドライブ.....	19
2.5 インチ ハード ドライブの取り外し.....	19
2.5 インチ ハード ドライブの取り付け.....	20
3.5 インチハードドライブ.....	22
3.5 インチ ハードドライブの取り外し.....	22
3.5 インチ ハード ドライブの取り付け.....	23
2.5 インチ ハードドライブ ケージ.....	25
2.5 インチのハードドライブ ケージの取り外し.....	25
2.5 インチ ハードドライブ ケージの取り付け.....	26
3.5 インチ ハードドライブ ケージ.....	27
3.5 インチのハードドライブ ケージの取り外し.....	27
3.5 インチ ハードドライブ ケージの取り付け.....	27
460 W 電源装置ユニット.....	28
460 W 電源装置ユニットの取り外し.....	28
460 W 電源供給ユニットの取り付け.....	30
850 W 電源装置ユニット.....	32
850 W 電源装置ユニットの取り外し.....	32
850 W 電源装置ユニットの取り付け.....	34
右トロンライト ボード.....	35
右トロンライト ボードの取り外し.....	35
右トロンライト ボードの取り付け.....	36
プロセッサ液体冷却アセンブリ.....	37

プロセッサ液体冷却アセンブリの取り外し.....	37
プロセッサ液体冷却アセンブリの取り付け.....	40
コイン型電池.....	44
コイン型電池の取り外し.....	44
コイン型電池の取り付け.....	45
メモリモジュール.....	47
メモリーモジュールの取り外し.....	47
メモリーモジュールの取り付け.....	48
ソリッドステートデバイス.....	50
ソリッドステートドライブの取り外し.....	50
ソリッドステートドライブの取り付け.....	51
シングルグラフィックスカード.....	52
シングルグラフィックスカードの取り外し.....	52
シングルグラフィックスカードの取り付け.....	54
デュアルグラフィックスカード.....	57
デュアルグラフィックスカードの取り外し.....	57
デュアルグラフィックスカードの取り付け.....	59
前面ベゼル.....	62
前面ベゼルの取り外し.....	62
前面ベゼルの取り付け.....	64
上部ベゼル.....	69
上部ベゼルの取り外し.....	69
上部ベゼルの取り付け.....	70
底部カバー.....	71
底部カバーの取り外し.....	71
底部カバーの取り付け.....	72
プロセッサファンとヒートシンクアセンブリ.....	73
プロセッサファンとヒートシンクアセンブリの取り外し.....	73
プロセッサファンとヒートシンクアセンブリの取り付け.....	74
プロセッサ.....	76
プロセッサの取り外し.....	76
プロセッサの取り付け.....	77
ワイヤレスカード.....	78
ワイヤレスカードの取り外し.....	78
ワイヤレスカードの取り付け.....	79
アンテナ.....	81
アンテナの取り外し.....	81
アンテナの取り付け.....	81
前面 I/O パネル.....	82
前面 I/O パネルの取り外し.....	82
前面 I/O パネルの取り付け.....	83
前面シャーシファン.....	84
前面シャーシファンの取り外し.....	84
前面シャーシファンの取り付け.....	85
上部シャーシファン.....	86
上部シャーシファンの取り外し.....	86
上部シャーシファンの取り付け.....	88
電源ボタンボード.....	90
電源ボタンボードの取り外し.....	90
電源ボタン基板の取り付け.....	90

システム基板.....	91
システム ボードの取り外し.....	91
システム ボードの取り付け.....	93
BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力.....	95
章 3: ドライバおよびダウンロード.....	97
章 4: セットアップユーティリティ.....	98
セットアップユーティリティ.....	98
BIOS セットアッププログラムの起動.....	98
ナビゲーションキー.....	98
起動順序.....	98
システム セットアップのオプション.....	99
システムパスワードおよびセットアップパスワード.....	101
システム セットアップパスワードの割り当て.....	102
既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更.....	102
CMOS 設定のクリア.....	103
忘れたパスワードの消去.....	103
BIOS のアップデート.....	104
Windows での BIOS のアップデート.....	104
Windows の USB ドライブを使用した BIOS のアップデート.....	104
F12 ワンタイム ブート メニューからの BIOS のアップデート.....	105
章 5: トラブルシューティング.....	106
SupportAssist 診断.....	106
システム診断ライト.....	106
オペレーティング システムのリカバリ.....	106
Wi-Fi 電源の入れ直し.....	107
待機電力の放出.....	107
章 6: 「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」.....	108

コンピューター内部の作業

安全にお使いいただくために

身体の安全を守り、PC を損傷から保護するために、次の安全に関する注意に従ってください。特に記載のない限り、この文書に記載される各手順は、お使いの PC に付属の「安全にお使いいただくための注意事項」をすでにお読みいただいていることを前提とします。

- ⚠ **警告:** PC 内部の作業を行う前に、お使いの PC に付属している「安全にお使いいただくために」をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、法令遵守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。
- ⚠ **警告:** PC につないでいる電源をすべて外してから、PC カバーまたはパネルを開きます。PC 内部の作業を終えた後は、PC を電源コンセントに接続する前に、カバー、パネル、およびネジをすべて取り付けてください。
- ⚠ **注意:** PC の損傷を避けるため、平らで乾いた清潔な場所で作業を行うようにしてください。
- ⚠ **注意:** コンポーネントおよびカードは、損傷を避けるために端を持つようにしてください。ピンおよび接合部には触れないでください。
- ⚠ **注意:** 許可されている、あるいは Dell テクニカルサポートチームによって指示を受けた内容のトラブルシューティングと修理のみを行うようにしてください。Dell が許可していない修理による損傷は、保証できません。製品に付属の「安全にお使いいただくために」、または www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。
- ⚠ **注意:** PC 内部の部品に触れる前に、PC 背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、定期的に塗装されていない金属面に触れ、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。
- ⚠ **注意:** ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持つようにし、ケーブル自体を引っ張らないでください。ケーブルには、ケーブルを外す前に外しておく必要のあるロックタブや蝶ネジが付いたコネクタを持つものがあります。ケーブルを外すときは、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。ケーブルを接続するときは、ポートとコネクタの向きが合っていることを確認してください。
- ⚠ **注意:** メディアカードリーダーに取り付けられたカードは、押して取り出します。
- ⚠ **注意:** ノートパソコンのリチウムイオンバッテリーを取り扱う際は、十分に注意してください。膨張したバッテリーは絶対に使用せず、適切に交換および廃棄してください。
- ① **メモ:** お使いの PC の色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピューター内部の作業を始める前に

- ① **メモ:** 本書の画像は、ご注文の構成によってお使いのコンピューターと異なる場合があります。

作業を開始する前に

手順

1. 開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のアプリケーションはすべて終了します。
2. コンピュータをシャットダウンします。[スタート] > [電源] > [シャットダウン] の順にクリックします。
 - ① **メモ:** 他のオペレーティングシステムを使用している場合は、お使いのオペレーティングシステムのシャットダウン方法に関するマニュアルを参照してください。
3. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
4. キーボード、マウス、モニターなど取り付けられているすべてのネットワークデバイスや周辺機器をコンピュータから外します。

5. すべてのメディアカードと光ディスクをコンピュータから取り外します（取り付けている場合）。
6. コンピュータの電源を抜いたら、5秒ほど電源ボタンを押し続けてシステム基板の静電気を放電させます。

ESD（静電気放出）保護

電気パーツを取り扱う際、ESDは重要な懸念事項です。特に、拡張カード、プロセッサ、メモリ DIMM、およびシステムボードなどの静電気に敏感なパーツを取り扱う際に重要です。ほんのわずかな静電気でも、断続的に問題が発生したり、製品寿命が短くなったりするなど、目に見えない損傷が回路に発生することがあります。省電力および高密度設計の向上に向けて業界が前進する中、ESDからの保護はますます大きな懸念事項となってきています。

最近のデル製品で使用されている半導体の密度が高くなっているため、静電気による損傷の可能性は、以前のデル製品よりも高くなっています。このため、以前承認されていたパーツ取り扱い方法の一部は使用できなくなりました。

ESDによる障害には、「致命的」および「断続的」の2つの障害のタイプがあります。

- **致命的** – 致命的な障害は、ESD関連障害の約20%を占めます。障害によりデバイスの機能が完全に直ちに停止します。致命的な障害の一例としては、静電気ショックを受けたメモリ DIMM が直ちに「No POST/No Video (POST なし/ビデオなし)」症状を起し、メモリが存在または機能しないことを示すビープコードが鳴るケースが挙げられます。
- **断続的** – 断続的なエラーは、ESD関連障害の約80%を占めます。この高い割合は、障害が発生しても、大半のケースにおいてすぐにはそれを認識することができないことを意味しています。DIMM が静電気ショックを受けたものの、トレースが弱まっただけで、外から見て分かる障害関連の症状はすぐには発生しません。弱まったトレースが機能停止するまでには数週間または数ヶ月かかることがあり、それまでの間に、メモリ整合性の劣化、断続的メモリエラーなどが発生する可能性があります。

認識とトラブルシューティングが困難なのは、「断続的」（「潜在的」または「障害を負いながら機能」とも呼ばれる）障害です。

ESDによる破損を防ぐには、次の手順を実行します。

- 適切に接地された、有線の ESD リストバンドを使用します。ワイヤレスの静電気防止用リストバンドの使用は、現在許可されていません。これらのリストバンドでは、適切な保護がなされません。パーツの取り扱い前にシャーシに触れる方法では、感度が増したパーツを ESD から十分に保護することができません。
- 静電気の影響を受けやすいすべてのコンポーネントは、静電気のない場所で扱います。可能であれば、静電気防止フロアパッドおよび作業台パッドを使用します。
- 静電気の影響を受けやすいコンポーネントを輸送用段ボールから取り出す場合は、コンポーネントを取り付ける準備ができるまで、静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開ける前に、必ず身体から静電気を放出してください。
- 静電気の影響を受けやすいコンポーネントを輸送する場合は、あらかじめ静電気防止コンテナまたは静電気防止パッケージに格納します。

ESD フィールド・サービス・キット

最も頻繁に使用されるサービスキットは、監視されないフィールド・サービス・キットです。各フィールド・サービス・キットは、静電対策マット、リストストラップ、そしてボンディングワイヤーの3つの主要コンポーネントから構成されています。

ESD フィールド・サービス・キットのコンポーネント

ESD フィールド・サービス・キットのコンポーネントは次のとおりです。

- **静電対策マット** – 静電対策マットは散逸性があるため、サービス手順の間にパーツを置いておくことができます。静電対策マットを使用する際には、リストストラップをしっかりと装着し、ボンディングワイヤーをマットと作業中のシステムの地金部分のいずれかに接続します。正しく準備できたら、サービスパーツを ESD 袋から取り出し、マット上に直接置きます。ESD に敏感なアイテムは、手のひら、ESD マット上、システム内、または ESD 袋内で安全です。
- **リストストラップとボンディングワイヤー** – リストストラップとボンディングワイヤーは、ESD マットが不要な場合に手首とハードウェアの地金部分に直接接続したり、マット上に一時的に置かれたハードウェアを保護するために静電対策マットに接続したりできます。皮膚、ESD マット、そしてハードウェアをつなぐ、リストストラップとボンディングワイヤーの物理的接続をボンディングと呼びます。リストストラップ、マット、そしてボンディングワイヤーが含まれたフィールド・サービス・キットのみを使用してください。ワイヤレスのリストストラップは使用しないでください。リストストラップの内部ワイヤーは、通常の装着によって損傷が発生します。よって、事故による ESD のハードウェア損傷を避けるため、リスト・ストラップ・テスターを使用して定期的に確認する必要があります。リストストラップとボンディングワイヤーは少なくとも週に一度テストすることをお勧めします。
- **ESD リスト・ストラップ・テスター** – ESD ストラップの内側にあるワイヤーは、時間の経過に伴って損傷を受けます。監視されないキットを使用する場合には、サービスコールのたびに定期的にストラップをテストすることがベストプラクティスです。最低でも週に一度テストします。テストには、リスト・ストラップ・テスターを使用することが最善です。リスト・ストラップ・テスターを所有していない場合には、地域オフィスに在庫を問い合わせてください。テストを実行するには、リストストラップを手

首に装着した状態で、リストストラップのボンディングワイヤーをテスターに接続し、ボタンを押してテストを行います。テスト合格の場合には緑のLEDが点灯し、テスト不合格の場合には赤いLEDが点灯し、アラームが鳴ります。

- **絶縁体要素** – プラスチック製のヒートシンクの覆いなど、ESDに敏感なデバイスを、高く帯電していることが多いインシュレータ内蔵パーツから遠ざけることが重要です。
- **作業現場環境** – ESD フィールド・サービス・キットを配備する前に、お客様の場所の状況を評価します。たとえば、サーバ環境用にキットを配備するのと、デスクトップや携帯デバイス用にキットを配備することは異なります。サーバは通常、データセンター内のラックに設置され、デスクトップや携帯デバイスはオフィスのデスク上か、仕切りで区切られた作業場所に配置されます。物品が散乱しておらず ESD キットを広げるために十分な平らな広いエリアを探してください。このとき、修理対象のシステムのためのスペースも考慮してください。また、作業場所に ESD の原因と成り得る絶縁体がないことも確認します。ハードウェアコンポーネントを実際に取り扱う前に、作業場所では常に発泡スチロールおよびその他のプラスチックなどのインシュレータは敏感なパーツから最低 30 cm (12 インチ) 離して置きます。
- **静電気を防止する梱包** – すべての ESD に敏感なデバイスは、静電気の発生しない梱包材で発送および受領する必要があります。メタルアウト/静電気防止袋の使用をお勧めします。なお、損傷した部品は、新しい部品が納品されたときと同じ ESD 保護袋とパッケージを使用して返却される必要があります。ESD 保護袋は折り重ねてテープで封をし、新しい部品が納品されたときの箱に同じエアクッション梱包材をすべて入れてください。ESD に敏感なデバイスは、ESD 保護の作業場でのみパッケージから取り出すようにします。ESD 保護袋では、中身のみ保護されるため、袋の表面に部品を置かないでください。パーツは常に、手の中、ESD マット上、システム内、または静電気防止袋内にあるようにしてください。
- **敏感なコンポーネントの輸送** – 交換用パーツやデルに返却するパーツなど、ESD に敏感なパーツを輸送する場合には、安全に輸送するため、それらのパーツを静電気防止袋に入れることが非常に重要です。

ESD 保護の概要


すべてのフィールドサービス技術者は、デル製品を保守する際には、従来型の有線 ESD 接地リストバンドおよび保護用の静電対策マットを使用することをお勧めします。さらに技術者は、サービスを行う際に、静電気に敏感なパーツからあらゆる絶縁体パーツを遠ざけ、静電気に敏感なパーツの運搬には静電気防止バッグを使用することが非常に重要です。

敏感なコンポーネントの輸送

交換パーツまたはデルに返送する部品など、ESD に敏感なコンポーネントを輸送する場合は、安全輸送用の静電気防止袋にこれらの部品を入れることが重要です。

装置の持ち上げ


重量のある装置を持ち上げる際は、次のガイドラインに従います。

 **注意: 50 ポンド以上の装置は持ち上げないでください。常に追加リソースを確保しておくか、機械のリフトデバイスを使用します。**

1. バランスの取れた足場を確保します。足を開いて安定させ、つま先を外に向けます。
2. 腹筋を締めます。腹筋は、持ち上げる際に背骨を支え、負荷の力を弱めます。
3. 背中ではなく、脚を使って持ち上げます。
4. 荷を身体に近づけます。背骨に近づけるほど、背中に及ぶ力が減ります。
5. 荷を持ち上げるときも降ろすときも背中を伸ばしておきます。荷に体重をかけてないでください。身体や背中をねじらないようにします。
6. 反対に荷を置くときも、同じ手法に従ってください。

コンピュータ内部の作業を終えた後に

このタスクについて

 **注意: コンピュータ内部にネジが残っていたり、緩んでいたりとすると、コンピュータに深刻な損傷を与える恐れがあります。**

手順

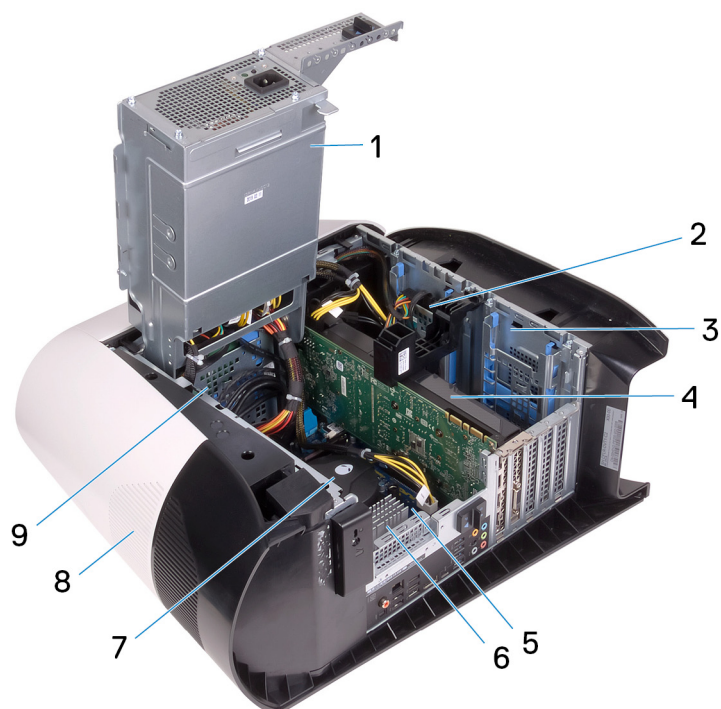
1. すべてのネジを取り付けて、コンピュータ内部に外れたネジが残っていないことを確認します。
2. コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべての外付けデバイス、周辺機器、ケーブルを接続します。
3. コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべてのメディアカード、ディスク、その他のパーツを取り付けます。

4. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
5. コンピュータの電源を入れます。

コンポーネントの取り外しと取り付け

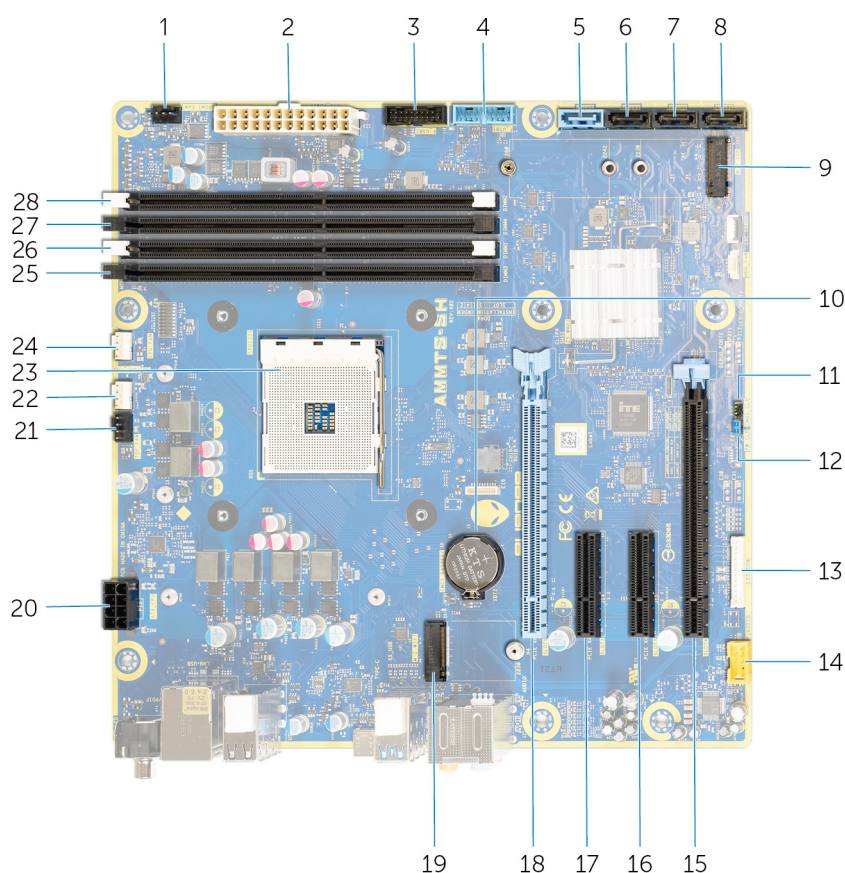
① | メモ: 本書の画像は、ご注文の構成によってお使いの PC と異なる場合があります。

コンピュータの内面図



- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 電源装置ユニット | 2. 2.5 インチハードドライブ |
| 3. 2.5 インチ ハードドライブ ケージ | 4. グラフィックスカード |
| 5. システム基板 | 6. VR ヒートシンク |
| 7. プロセッサ ファンと水冷冷却アセンブリ | 8. トップカバー |
| 9. 3.5 インチ ハードドライブ ケージ | |

システムボードのコンポーネント



- | | |
|---|---|
| 1. 前面シャーシ ファン コネクター (FRONT_FAN) | 2. 電源装置コネクター |
| 3. 前面パネル USB ケーブル 2 (F_USB2) | 4. 前面パネル USB ケーブル 1 (F_USB1) |
| 5. SATA 6 Gbps ドライブコネクター (SATA1) | 6. SATA 6 Gbps ドライブコネクター (SATA2) |
| 7. SATA 6 Gbps ドライブコネクター (SATA3) | 8. SATA 6 Gbps ドライブコネクター (SATA4) |
| 9. ソリッドステートドライブスロット (M.2 SSD) | 10. コイン型電池 |
| 11. CMOS リセット ジャンパ (CMOS_CLR) | 12. パスワードリセット ジャンパ (PW_CLR) |
| 13. LED コントローラーコネクター (LED_CONTROLLER) | 14. 前面オーディオコネクター (F_AUDIO) |
| 15. PCI-Express x16 メカニカル/x8 エレクトリカル スロット (SLOT4) | 16. PCI-Express x4 スロット (SLOT3) |
| 17. PCI-Express x4 スロット (SLOT2) | 18. PCI-Express x16 メカニカル/x8 エレクトリカル スロット PCIe Gen4 (SLOT1) |
| 19. ワイヤレスカードスロット (M.2 WIFI) | 20. プロセッサ電源コネクター (AIX_CPU) |
| 21. 上部シャーシ ファン (TOP_FAN) | 22. プロセッサ冷却アセンブリー ポンプファン コネクター (PUMP_FAN) |
| 23. プロセッサソケット (CPU1) | 24. プロセッサ冷却アセンブリー CPU ファン コネクター (CPU_FAN) |
| 25. メモリーモジュールスロット 3 (DDR4/XMM3) | 26. メモリーモジュールスロット 1 (DDR4/XMM1) |
| 27. メモリーモジュールスロット 2 (DDR4/XMM4) | 28. メモリーモジュールスロット 4 (DDR4/XMM2) |

推奨ツール

この文書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- Philips ドライバー#1
- マイナスドライバー

- プラスチック製スクライブ

ネジのリスト

- ① **メモ:** コンポーネントからネジを取り外す際は、ネジの種類、ネジの数量をメモし、その後ネジの保管箱に入れておくことをお勧めします。これは、コンポーネントを交換する際に正しいネジの数量と正しいネジの種類を保管しておくようにするためです。
- ① **メモ:** 一部のコンピューターには、磁性面があります。コンポーネントを交換する際、ネジが磁性面に取り付けられたままになっていないことを確認してください。
- ① **メモ:** ネジの色は、発注時の構成によって異なります。

表 1. ネジのリスト

















コンポーネント	固定先	ネジの種類	数	ネジの画像
サイドパネル リリースラッチ	シャーシ	M3x4	1	
2.5 インチ ハード ドライブ ケージ	シャーシ	#6-32	2	
3.5 インチ ハード ドライブ ケージ	シャーシ	#6-32	2	
電源装置ユニット ブラケット	電源装置ユニット ケージ	#6-32	2	
電源装置ユニット	シャーシ	#6-32	4	
右のトロンライト ボード	シャーシ	#6-32	4	
ラジエーターとファン アセンブリー	ラジエーターとファン ケージ	#6-32	4	
アンテナ	シャーシ	M3x4t	4	
上部ベゼル	シャーシ	#6-32	4	
ソリッドステート ドライブ	システム ボード	M2x2.5	1	
ワイヤレスカード	システム ボード	M2x4	1	
ケーブル管理 パネル	シャーシ	#6-32	2	
前面パネル ライトボード	前面ベゼル	M2x4	4	
電源ボタンモジュール	前面ベゼル	M2x4	2	

表 1. ネジのリスト (続き)

コンポーネント	固定先	ネジの種類	数	ネジの画像
前面 I/O パネル	前面ベゼル	M3x4	4	
システム ボード	シャーシ	#6-32	8	

左側面カバー

左側カバーの取り外し

前提条件

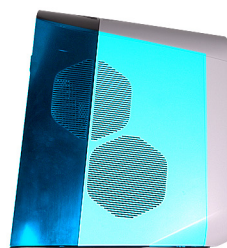
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。

このタスクについて

次の画像は、左側カバーの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



1x
M3x4



手順

1. サイドカバーのリリース ラッチをシャーシに固定しているネジ (M3x4) を外します。
2. サイドカバーのリリース ラッチを引いて、左側カバーをシャーシから外します。
3. 左側のパネルを持ち上げてシャーシから取り外します。

左側カバーの取り付け

前提条件

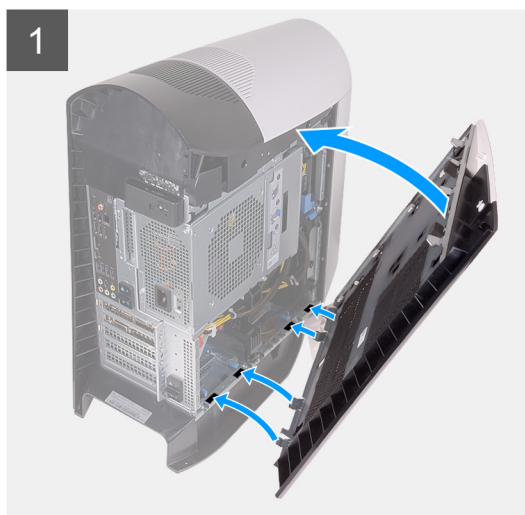
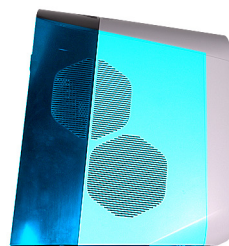
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

次の画像は、左側カバーの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



1x
M3x4



手順

1. 左側カバーのタブとシャーシのスロットの位置を確認します。
2. 左側カバーが所定の位置に収まるまで、左側カバーをコンピューターに向かって回します。
3. サイドカバーのリリース ラッチをシャーシに固定するネジ (M3x4) を取り付けます。

次の手順

1. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

トップカバー

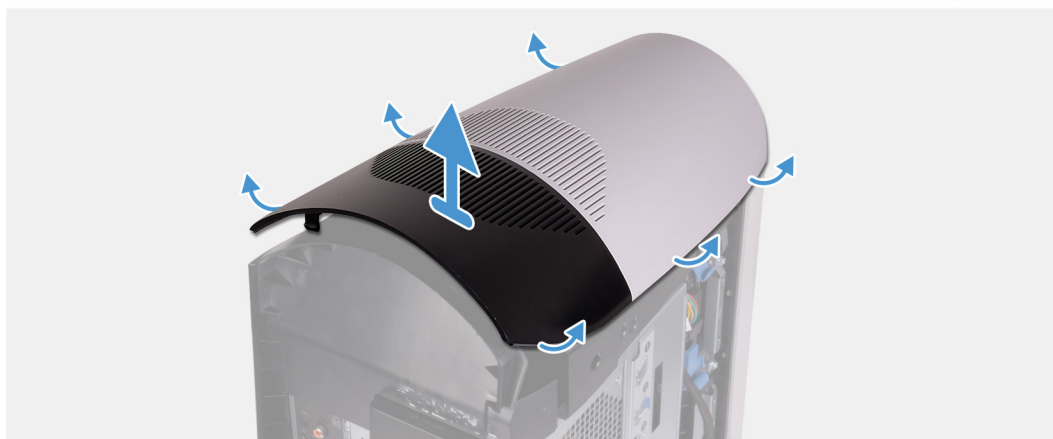
トップカバーの取り外し

前提条件

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

次の画像は上部カバーの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

最初に背面から、上部カバーを持ち上げてシャーシから外します。

① **メモ:** 上部カバーはクリップでしっかりとシャーシに固定されていますが、必要に応じてシャーシから上部カバーを取り外さざるを得ない場合があります。

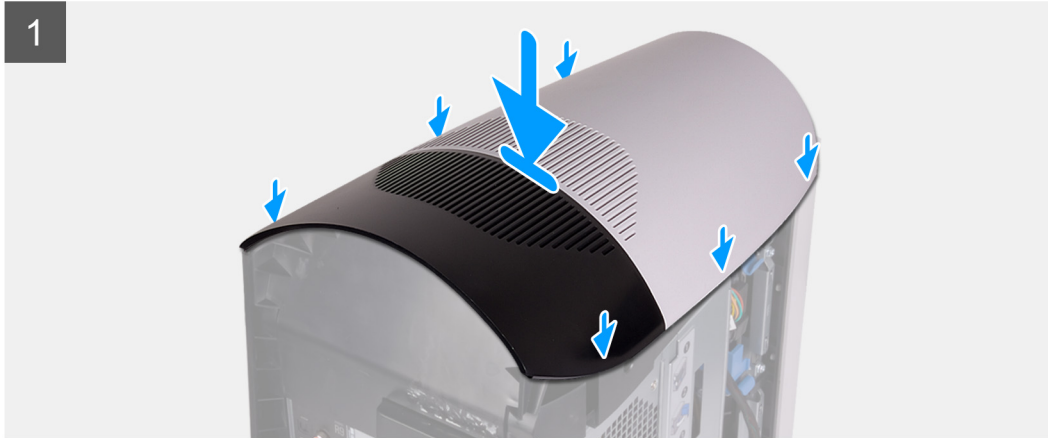
上部カバーの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

次の画像は、上部カバーの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



手順

上部カバーのタブをシャーシのスロットに合わせて、上部カバーを所定の位置にはめ込みます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

右側カバー

右側カバーの取り外し

前提条件

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [トップカバー](#)を取り外します。

このタスクについて

次の画像は、右側カバーの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. 上部の前面タブから順番に、右側カバーをシャーシから引き出します。
2. 右側カバーをシャーシから取り外します。

右側カバーの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

次の画像は、右側カバーの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。

1



2



手順

1. 右側カバーのタブをシャーシのスロットに合わせます
2. 右側カバーが所定の位置に収まるまで、シャーシに向かって回します。

次の手順

1. [上部カバー](#)を取り付けます。
2. [左側カバー](#)を取り付けます。
3. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

2.5 インチ ハード ドライブ

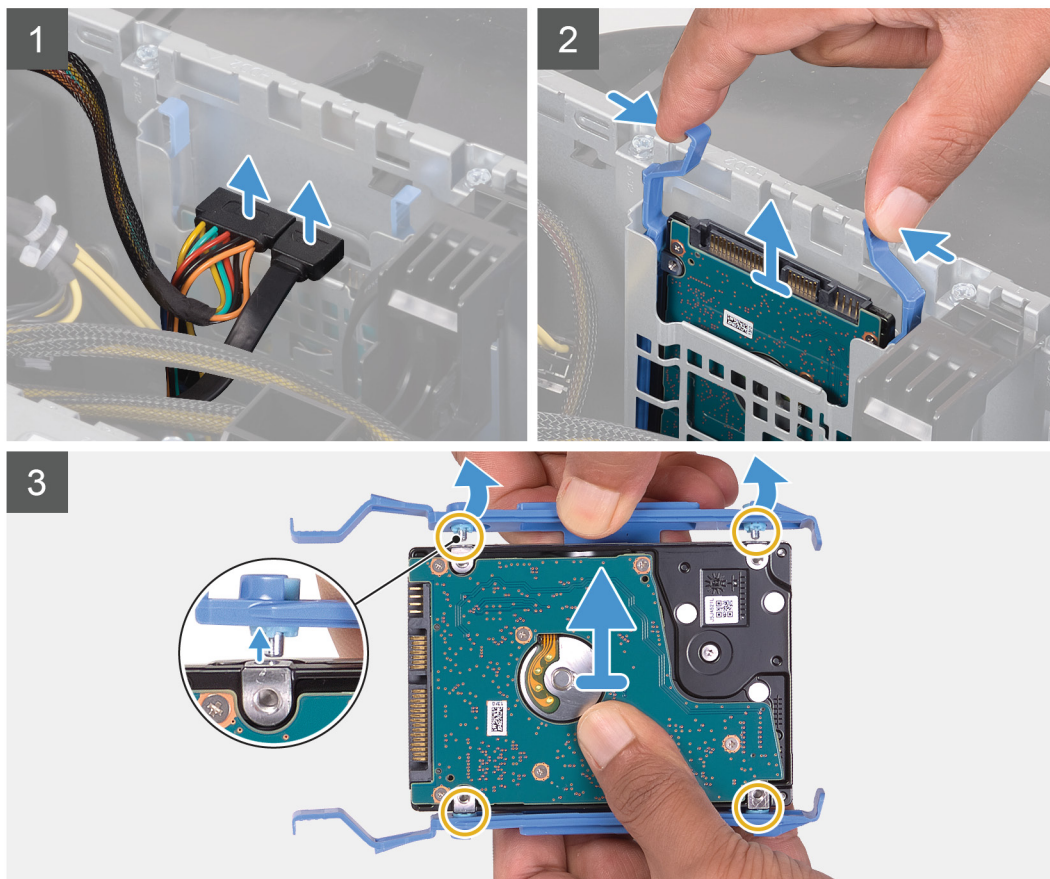
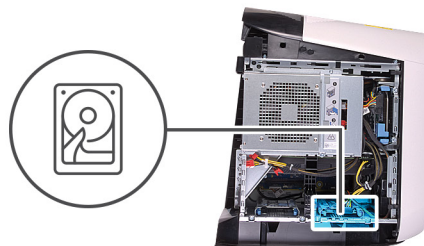
2.5 インチ ハード ドライブの取り外し

前提条件

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は 2.5 インチ ハード ドライブの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. ハードドライブからデータケーブルと電源ケーブルを外します。
2. ハードドライブ キャリアのリリース タブを押し、ハードドライブアセンブリをハードドライブ ケージから引き出します。
3. ハードドライブ キャリアを持ち上げて、ハードドライブのスロットからアセンブリのタブを外します。
4. ハードドライブを持ち上げてハードドライブアセンブリから取り出します。

① **メモ:** 正しく取り付け直せるようにハードドライブの向きをメモしておきます。

① **メモ:** 以上の手順を繰り返して、コンピューターから追加の 2.5 インチ ハード ドライブを取り外します。

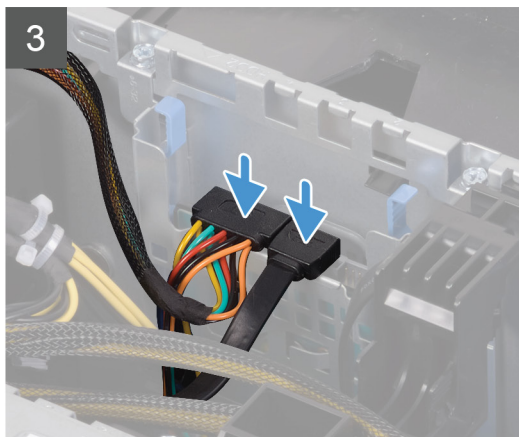
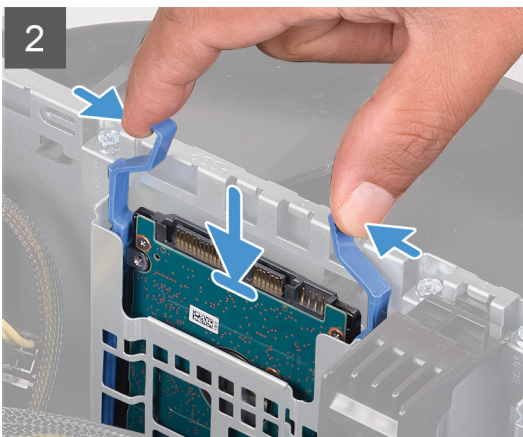
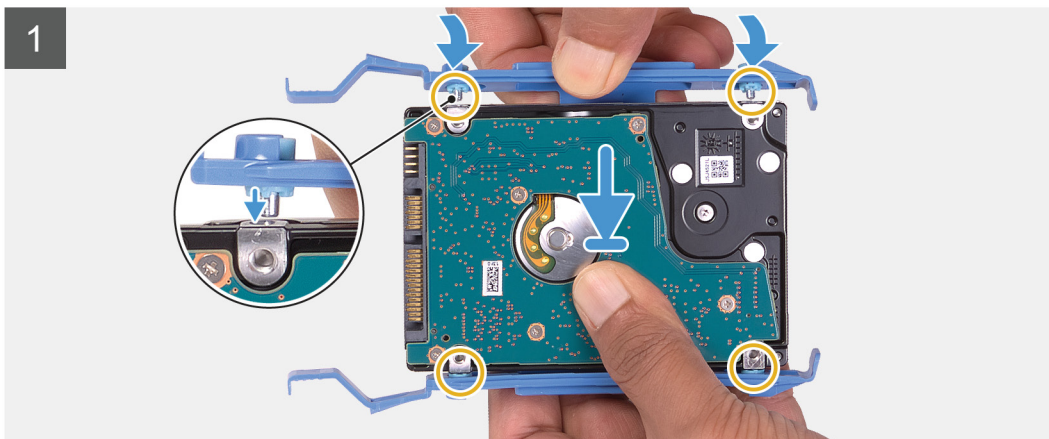
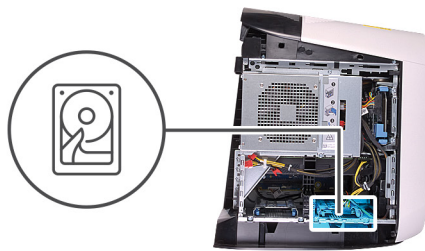
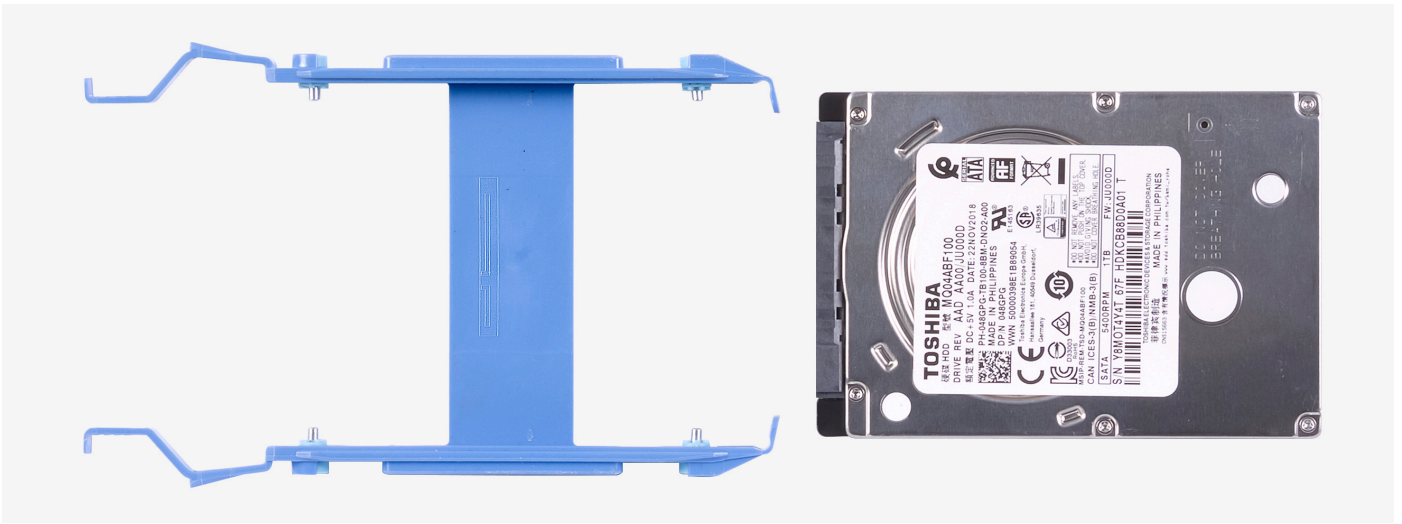
2.5 インチ ハード ドライブの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は 2.5 インチ ハード ドライブの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



① **メモ:** ハードドライブ キャリアが正しく取り付けられるようにハードドライブ キャリアの向きをメモします。

手順

1. ハードドライブをハードドライブ キャリアのピンに合わせます。
2. 向かい合ったタブを使ってキャリアを曲げて開き、ピンを奥に挿入します。
3. ハードドライブ アセンブリーを所定の位置にカチッと収まるまで、ハードドライブ ケージに差し込みます。
4. データケーブルと電源ケーブルをハードドライブに接続します。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。
3. ストレージ デバイスが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
 - a. PC の電源をオンにします (または再起動します)。
 - b. 画面に Dell のロゴが表示されたら F2 を押してシステム セットアップ (BIOS) プログラムを起動します。
 - ① **メモ:** ストレージ デバイスのリストが [全般] グループの [システム情報] の下に表示されます。
 - c. オペレーティング システムがインストールされているプライマリ ストレージ デバイスを交換した場合は、ナレッジ ベース記事 [000176966](#) の「[回復メディアを使用して Windows を Dell 出荷時イメージに再インストールする](#)」を参照してください。

3.5 インチ ハードドライブ

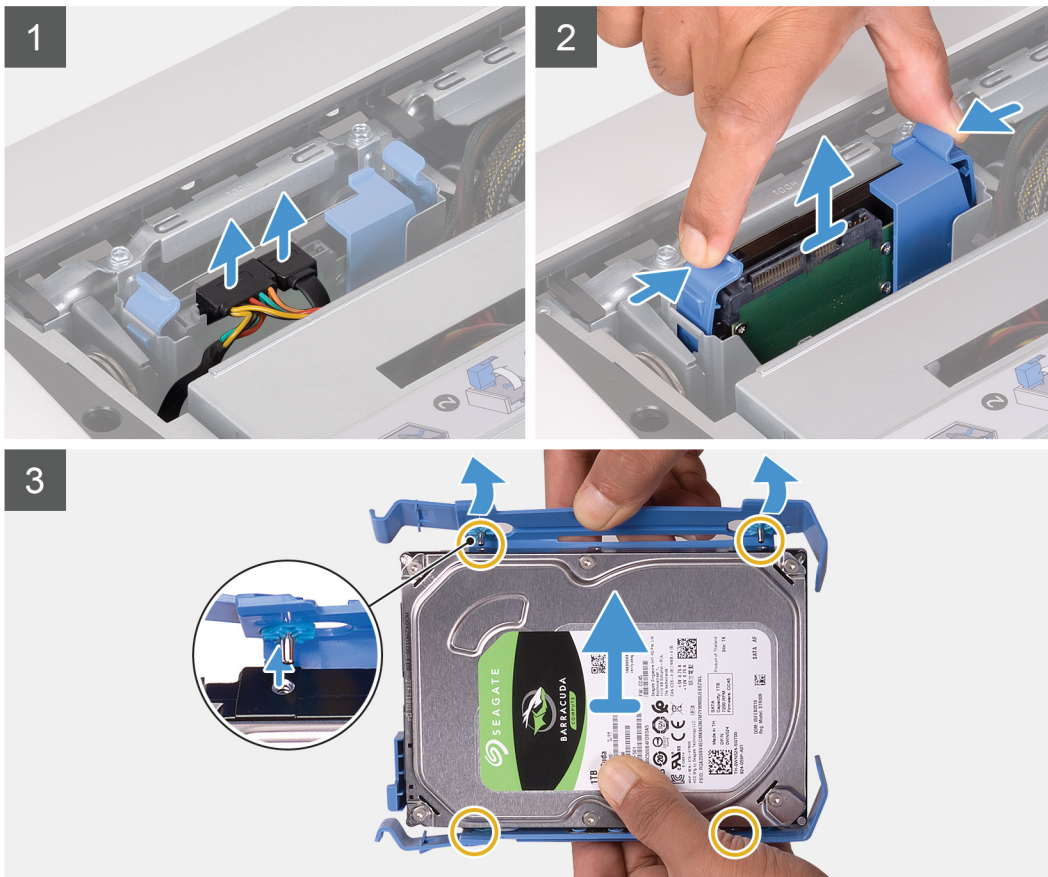
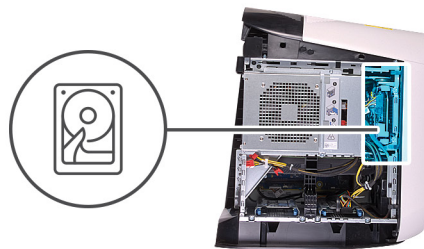
3.5 インチ ハードドライブの取り外し

前提条件

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は 3.5 インチ ハードドライブの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. ハードドライブからデータケーブルと電源ケーブルを外します。
2. ハードドライブ キャリア上のリリース タブを押し、ハードドライブ キャリアをハードドライブ ケージから引き出します。
3. ハードドライブ キャリアを持ち上げて、ハードドライブのロットからキャリアのタブを外します。
4. ハードドライブを持ち上げてハードドライブアセンブリから取り出します。

① **メモ:** 正しく取り付け直せるようにハードドライブの向きをメモしておきます。

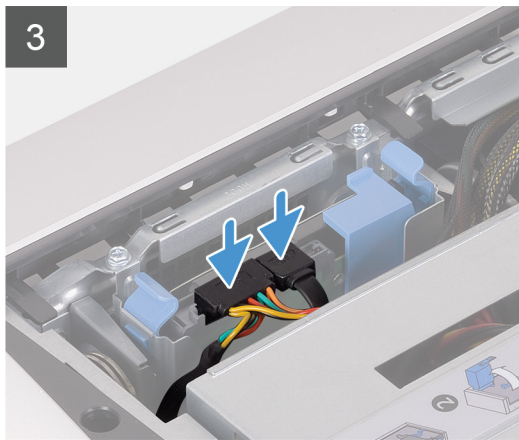
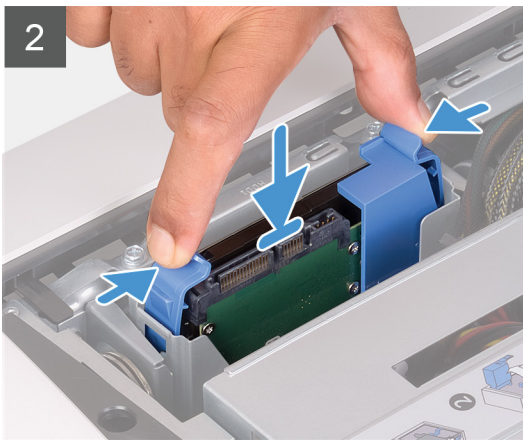
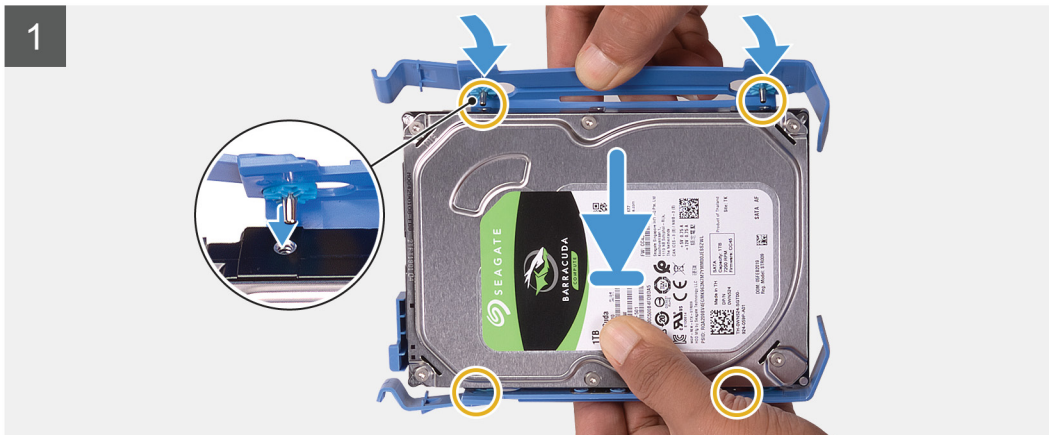
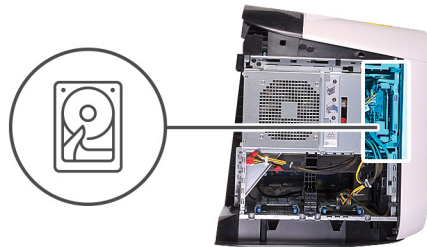
3.5 インチ ハード ドライブの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は 3.5 インチ ハード ドライブの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



① | **メモ:** ハードドライブ キャリアが正しく取り付けられるようにハードドライブ キャリアの向きをメモします。

手順

1. ハードドライブをハードドライブキャリアのピンに合わせます。
2. 向かい合ったタブを使ってキャリアを曲げて開き、ピンを奥に挿入します。
3. ハードドライブアセンブリーを所定の位置にカチッと収まるまで、ハードドライブケースに差し込みます。
4. データケーブルと電源ケーブルをハードドライブに接続します。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。
3. ストレージデバイスが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
 - a. PCの電源をオンにします(または再起動します)。
 - b. 画面にDellのロゴが表示されたらF2を押してシステムセットアップ(BIOS)プログラムを起動します。
 - ① **メモ:** ストレージデバイスのリストが[全般]グループの[システム情報]の下に表示されます。
 - c. オペレーティングシステムがインストールされているプライマリストレージデバイスを交換した場合は、ナレッジベース記事 [000176966](#) の「[回復メディアを使用してWindowsをDell出荷時イメージに再インストールする](#)」を参照してください。

2.5 インチ ハードドライブ ケージ

2.5 インチのハードドライブ ケージの取り外し

前提条件

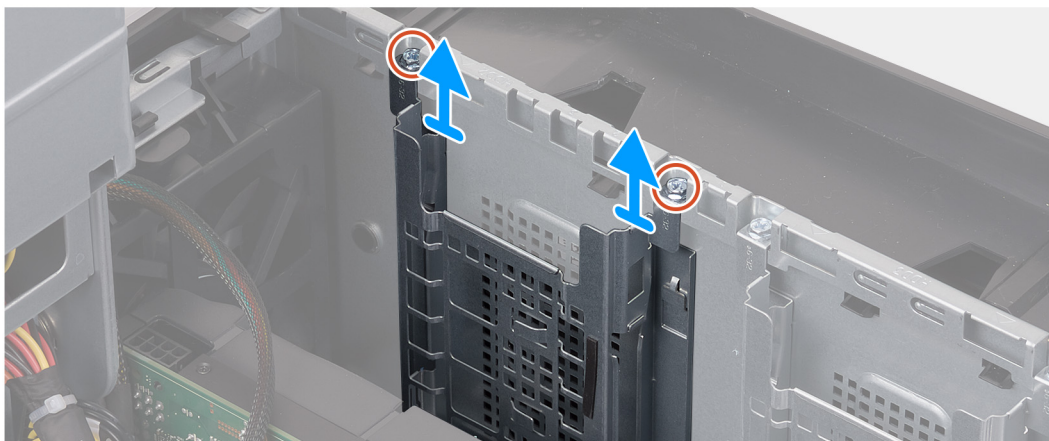
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [2.5 インチ ハードドライブ](#)が取り付けられている場合は、取り外します。

このタスクについて

次の画像は、2.5 インチの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



2x
#6-32



手順

1. 2.5 インチ ハードドライブ ケージをシャーシに固定している 2 本のネジ (#6-32) を外します。
2. 2.5 インチ ハードドライブ ケージをスライドさせて、シャーシから取り外します。

① | メモ: 手順 1 から 2 を繰り返して、他の 2.5 インチ ハードドライブ ケージを取り外します。

2.5 インチ ハードドライブ ケージの取り付け

前提条件

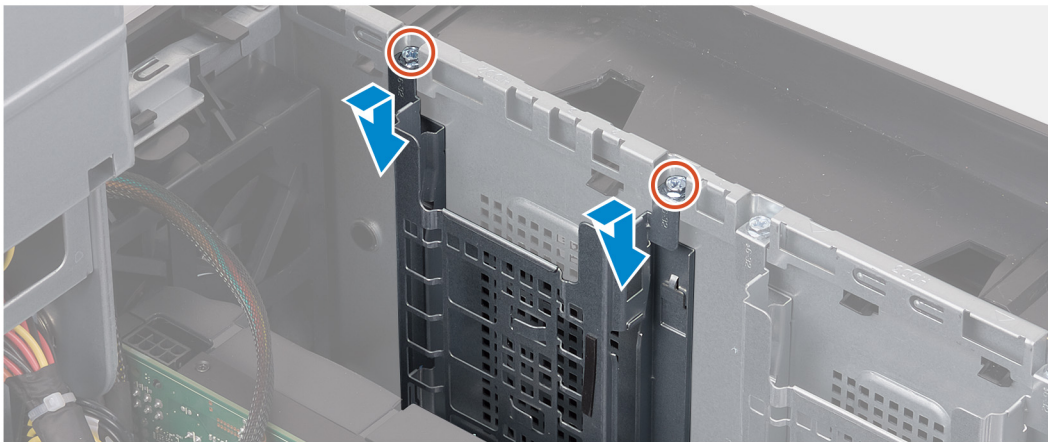
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は 2.5 インチ ハードドライブ ケージの位置を示すもので、取り付けの手順を視覚的に表しています。



2x
#6-32



手順

1. 2.5 インチ ハードドライブ ケージをシャーシのスロットに挿入します。
2. ケージのタブをシャーシのタブに合わせます。
3. 2.5 インチ ハードドライブ ケージをシャーシに固定する 2 本のネジ (#6-32) を取り付けます。

① | メモ: 手順 1 から 3 を繰り返して、他の 2.5 インチ ハードドライブ ケージを取り付けます。

次の手順

1. [2.5 インチ ハードドライブ](#)を必要に応じて取り付けます。
2. [左側カバー](#)を取り付けます。
3. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

3.5 インチ ハードドライブ ケージ

3.5 インチのハードドライブ ケージの取り外し

前提条件

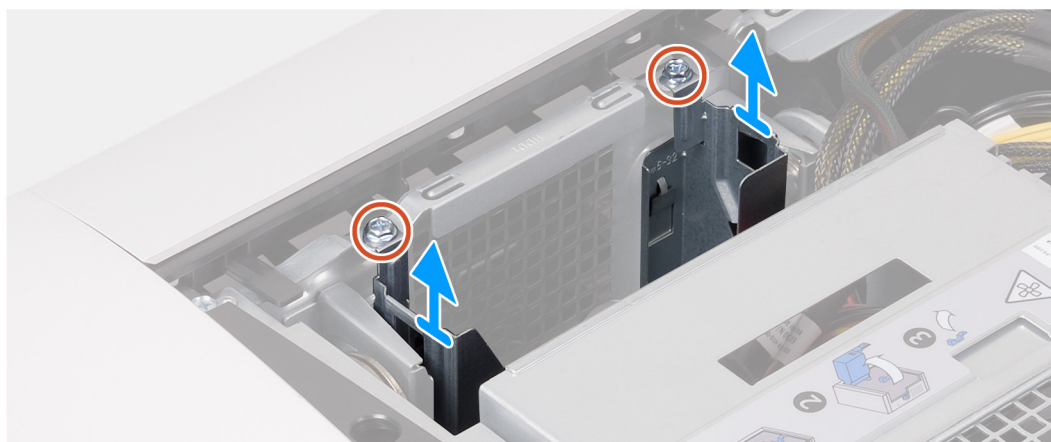
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [3.5 インチ ハードドライブ](#)が取り付けられている場合は、取り外します。

このタスクについて

次の画像は、3.5 インチの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



2x
#6-32



手順

1. 3.5 インチ ハードドライブ ケージをシャーシに固定している 2 本のネジ (#6-32) を外します。
2. 3.5 インチ ハードドライブ ケージを持ち上げてシャーシから取り外します。

3.5 インチ ハードドライブ ケージの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は 3.5 インチ ハードドライブ ケージの位置を示すもので、取り付けの手順を視覚的に表しています。



2x
#6-32



手順

1. 3.5 インチ ハードドライブ ケージをシャーシのスロットに挿入します。
2. ケージのタブをシャーシのタブに合わせます。
3. 3.5 インチ ハードドライブ ケージをシャーシに固定する 2 本のネジ (#6-32) を取り付けます。

次の手順

1. [左側カバー](#) を取り付けます。
2. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#) の手順に従います。

460 W 電源装置ユニット

460 W 電源装置ユニットの取り外し

前提条件

1. [PC 内部の作業を始める前に](#) の手順に従います。
2. [左側カバー](#) を取り外します。

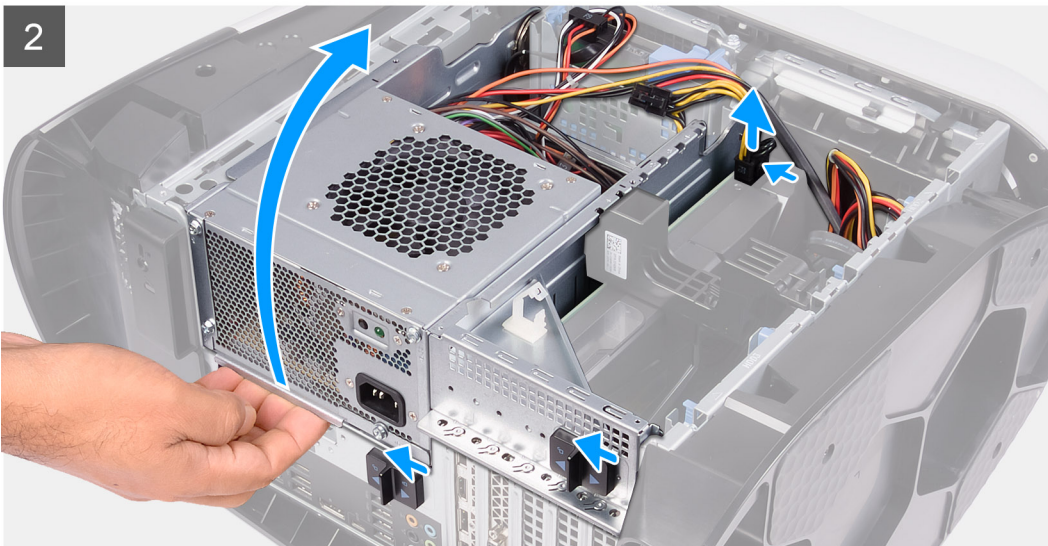
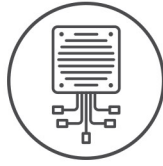
① **メモ:** ケーブルを外す際にはすべての配線経路をメモしておき、電源装置ユニットの取り付け後に正しく配線できるようにしてください。

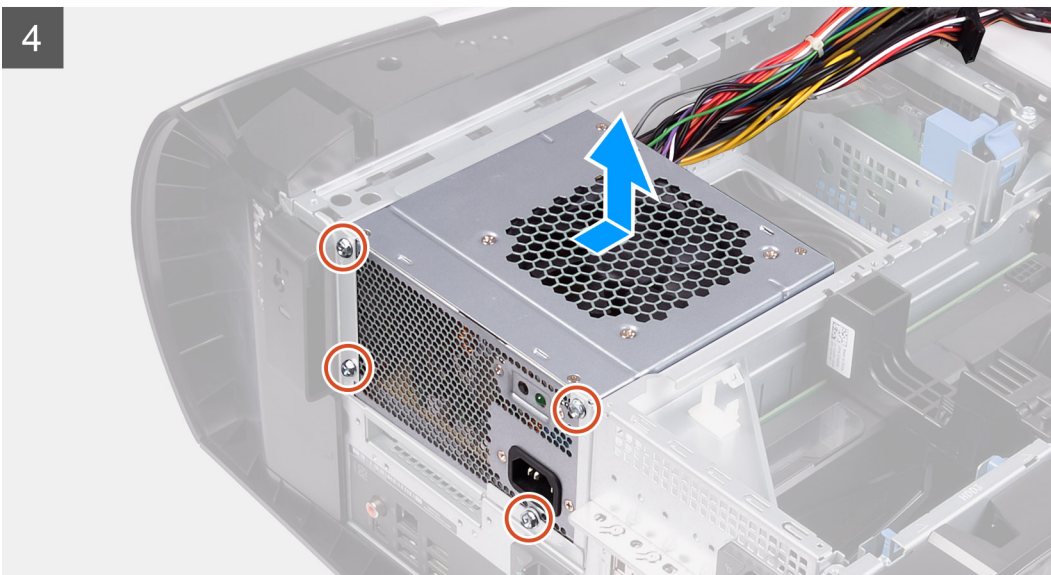
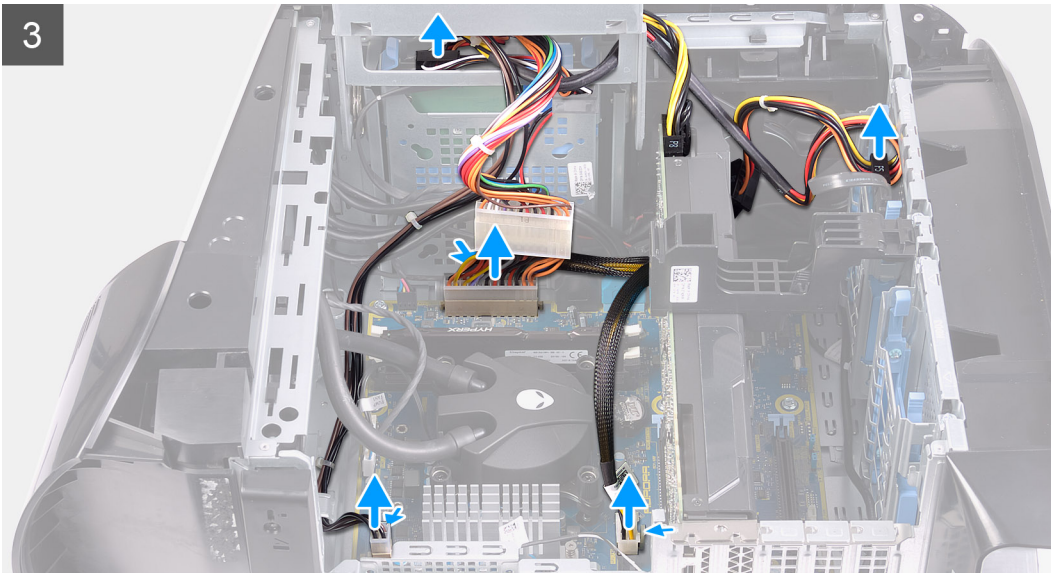
このタスクについて

以下の画像は電源装置ユニットの位置を示すもので、取り外しの手順を視覚的に表しています。



6x
#6-32





手順

1. 電源装置ユニット ブラケットを電源装置ユニット ケージに固定している 2 本のネジ (#6-32) を外します。
2. 電源装置ユニット ブラケットを持ち上げて電源装置ユニット ケージから外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックス カードから電源ケーブルを外します。
6. 電源ケーブルをハード ドライブから外します。
7. プロセッサ電源ケーブルとシステム ボードの電源ケーブルをシステム ボードから外します。
8. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
9. 電源装置ユニットをシャーシに固定している 4 本のネジ (#6-32) を外します。
10. 電源装置ユニットをケーブルに沿ってスライドさせて持ち上げ、シャーシから取り外します。

460 W 電源供給ユニットの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

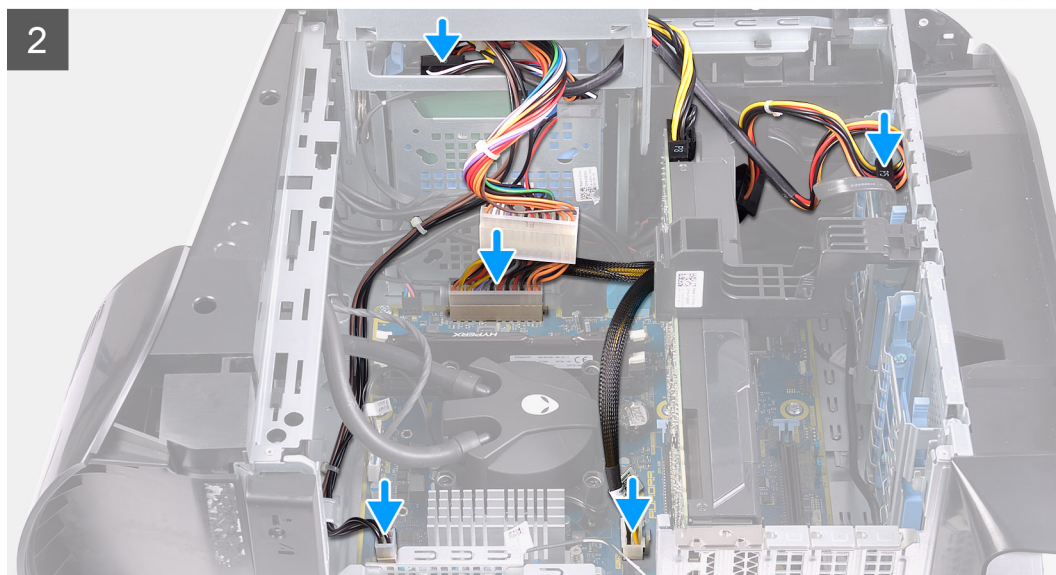
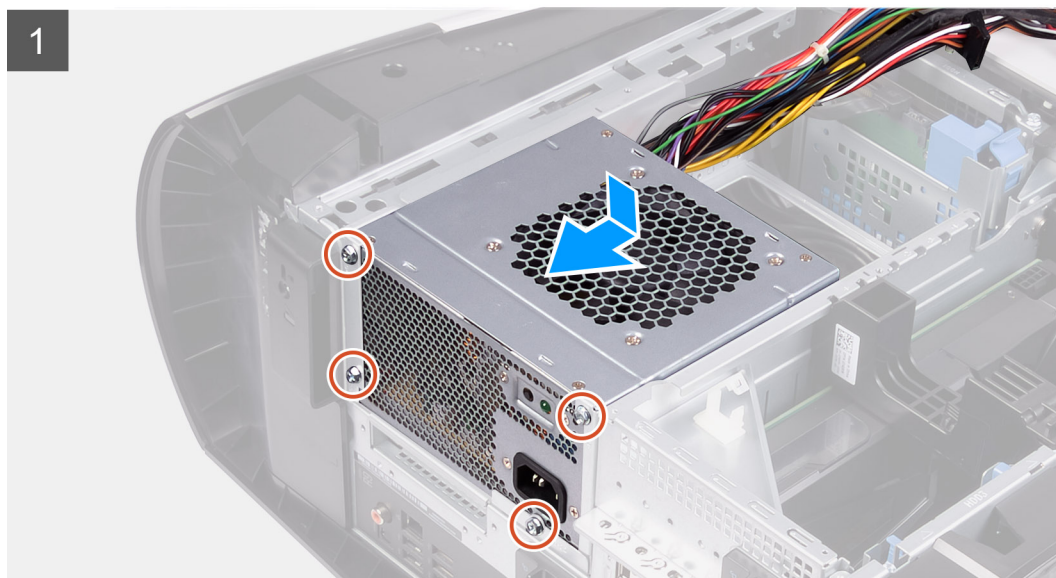
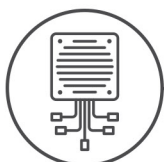
警告: 電源装置ユニット背面のケーブルとポートは、異なる電力のワット数を識別できるように色分けされています。ケーブルは必ず正しいポートに接続してください。そうしないと、電源装置ユニットおよび/またはシステムコンポーネントを損傷するおそれがあります。

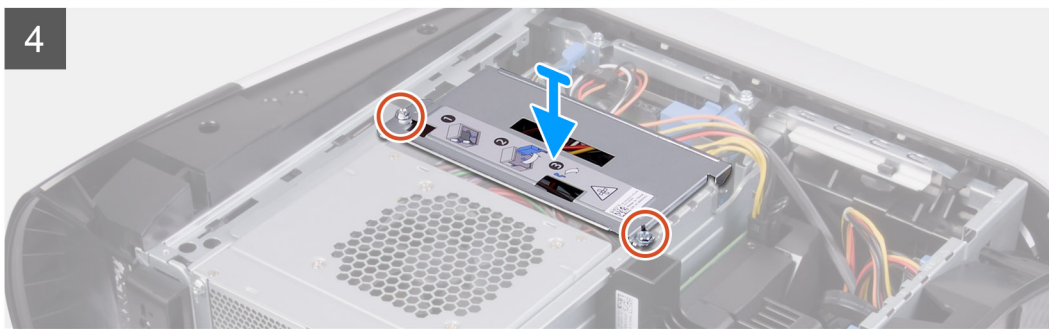
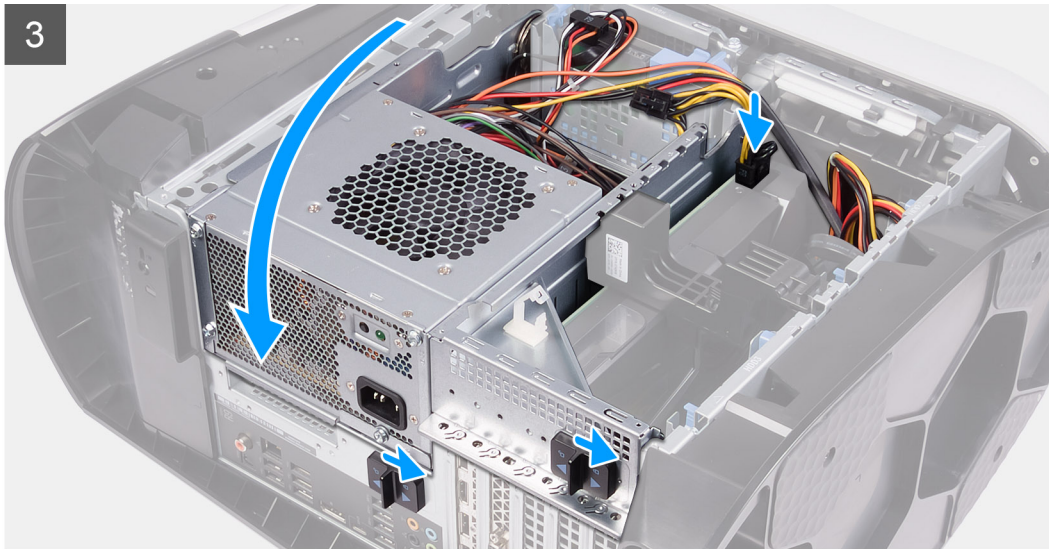
このタスクについて

以下の画像は電源装置ユニットの位置を示すもので、取り付けの手順を視覚的に表しています。



6x
#6-32





手順

1. 電源装置をシャーシにセットします。
2. 電源ユニットのネジ穴をシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
3. 電源装置ユニットをシャーシに固定する4本のネジ (#6-32) を取り付けます。
4. 電源装置ユニットを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. プロセッサ電源ケーブルとシステムボード電源ケーブルをシステムボードに接続します。
6. 電源ケーブルをハードドライブに接続します。
7. 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
8. 電源装置ユニットをシャーシに向かって回し入れます。
9. 電源装置ユニットケージのリリースラッチをロック位置にスライドさせます。
10. 電源装置ユニットブラケットのネジ穴を電源装置ユニットケージのネジ穴に合わせます。
11. 電源装置ユニットブラケットを電源装置ユニットケージに固定する2本のネジ (#6-32) を取り付けます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. [PC内部の作業を終えた後に](#)の手順に従います。

850 W 電源装置ユニット

850 W 電源装置ユニットの取り外し

前提条件

1. [PC内部の作業を始める前に](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

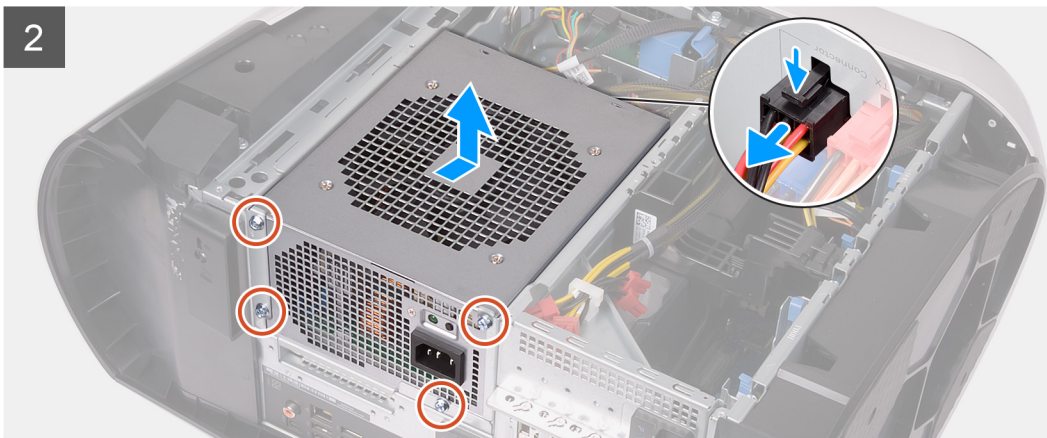
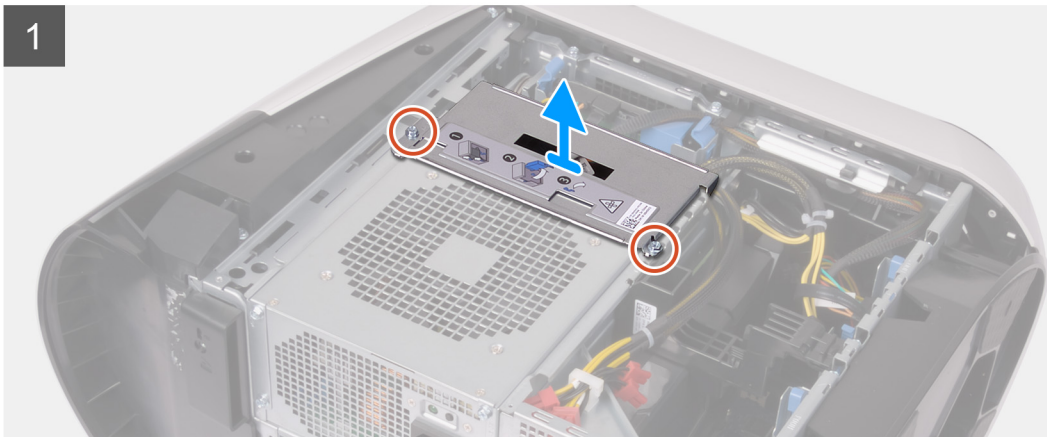
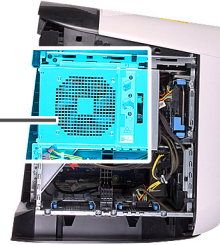
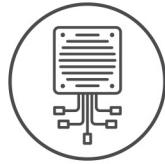
① | **メモ:** ケーブルを外す際にはすべての配線経路をメモしておき、電源装置ユニットの取り付け後に正しく配線できるようにしてください。

このタスクについて

以下の画像は電源装置ユニットの位置を示すもので、取り外しの手順を視覚的に表しています。



6x
#6-32



手順

1. 電源装置ユニット ブラケットを電源装置ユニット ケージに固定している 2 本のネジ (#6-32) を外します。
2. 電源装置ユニット ブラケットを持ち上げて電源装置ユニット ケージから外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. 電源ケーブル コネクタのリリースクリップを押し、電源装置ユニットから電源ケーブルをすべて外します。
6. 電源装置ユニットをシャーシに固定している 4 本のネジ (#6-32) を外します。
7. 電源装置ユニットをケーブルに沿ってスライドさせて持ち上げ、シャーシから取り外します。

850 W 電源装置ユニットの取り付け

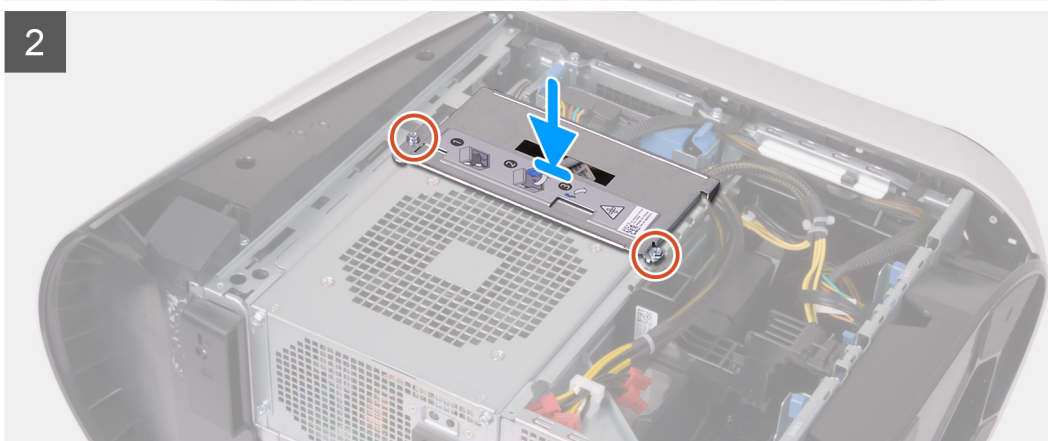
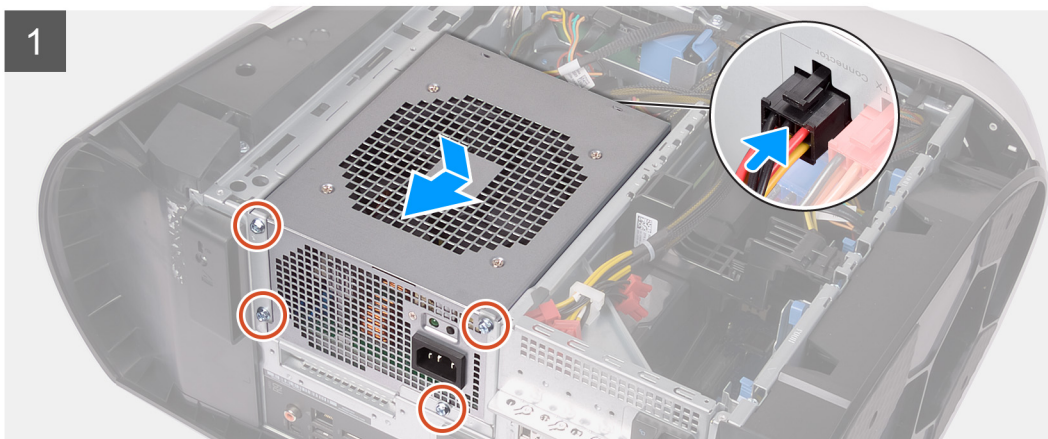
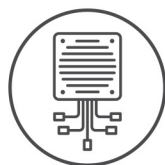
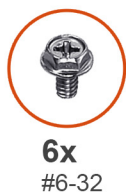
前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

⚠ 警告: 電源装置ユニット背面のケーブルとポートは、異なる電力のワット数を識別できるように色分けされています。ケーブルは必ず正しいポートに接続してください。そうしないと、電源装置ユニットおよび/またはシステムコンポーネントを損傷するおそれがあります。

このタスクについて

以下の画像は電源装置ユニットの位置を示すもので、取り付けの手順を視覚的に表しています。



手順

1. 電源装置をシャーシにセットします。
2. 電源ユニットのネジ穴をシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
3. 電源装置ユニットをシャーシに固定する4本のネジ (#6-32) を取り付けます。
4. すべての電源ケーブルを電源装置ユニットに接続します。
5. 電源装置ユニット ブラケットのネジ穴を電源装置ユニット ケージのネジ穴に合わせます。
6. 電源装置ユニット ブラケットを電源装置ユニット ケージに固定する2本のネジ (#6-32) を取り付けます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

右トロンライトボード

右トロンライトボードの取り外し

前提条件

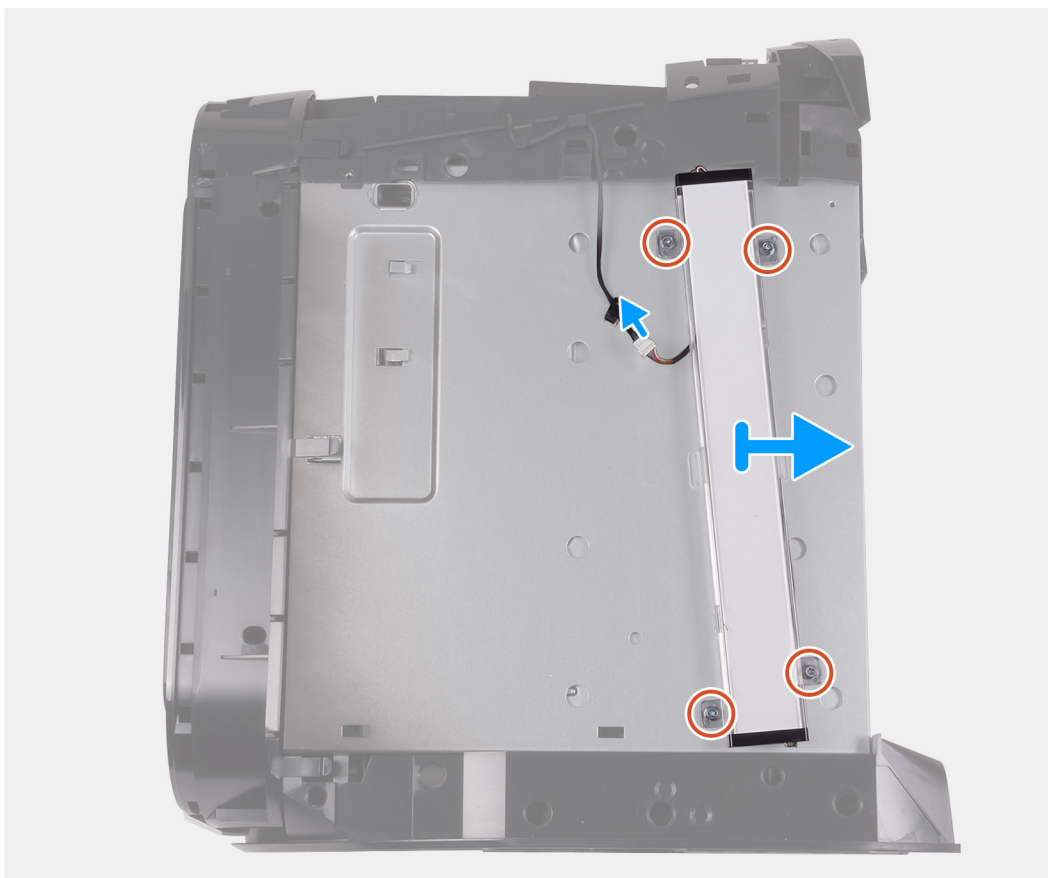
1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [上部カバー](#)を取り外します。
4. [右側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は右のトロンライトボードの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



4x
#6-32



手順

1. トロンライト ケーブルを外します。
2. 右トロンライト ボードをシャーシに固定している 4 本のネジ (#6-32) を外します。
3. 右のトロンライト ボードをシャーシから取り外します。

右トロンライト ボードの取り付け

前提条件

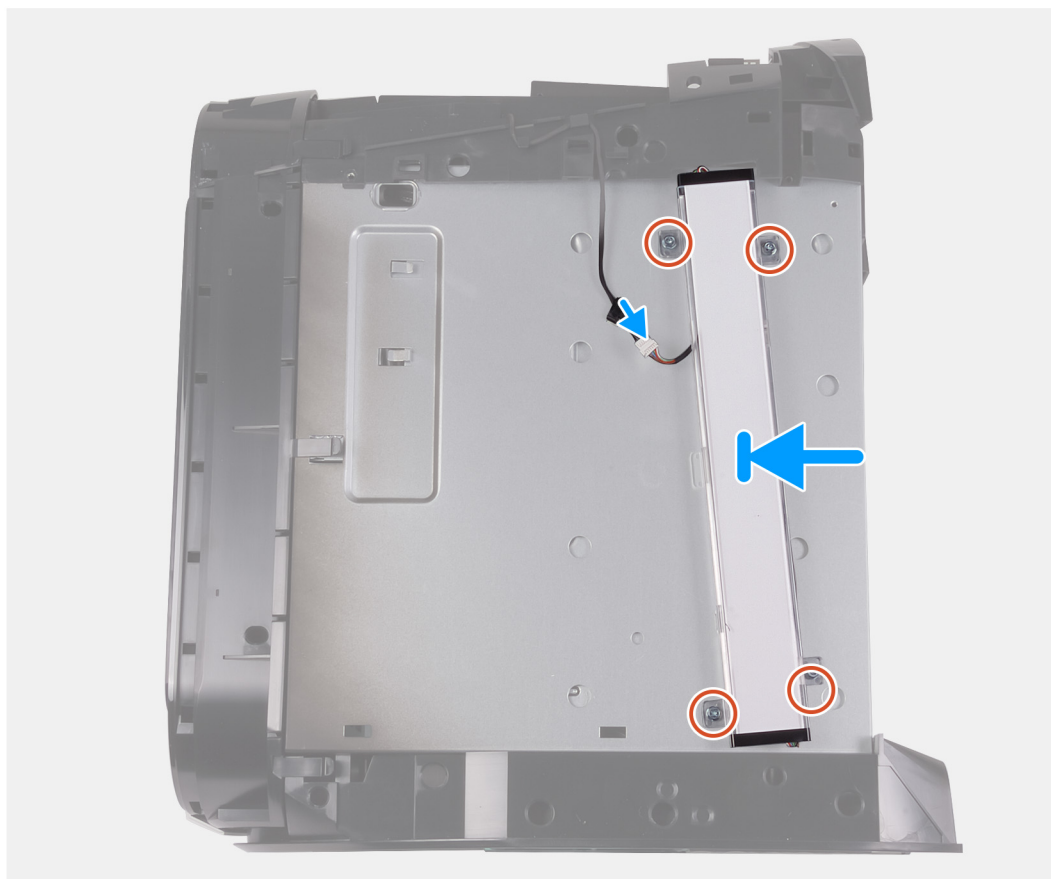
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は右トロンライト ボードの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



4x
#6-32



手順

1. 右トロンライト ボードのネジ穴とシャーシのネジ穴に合わせます。
2. 右トロンライト ボードをシャーシに固定する 4 本のネジ (#6-32) を取り付けます。
3. トロンライト ケーブルを接続します。

次の手順


1. [右側カバー](#)を取り付けます。
2. [上部カバー](#)を取り付けます。
3. [左側カバー](#)を取り付けます。
4. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。


プロセッサ液体冷却アセンブリ

プロセッサ液体冷却アセンブリの取り外し

前提条件

1. 『[PC内部の作業を始める前に](#)』の手順に従います。

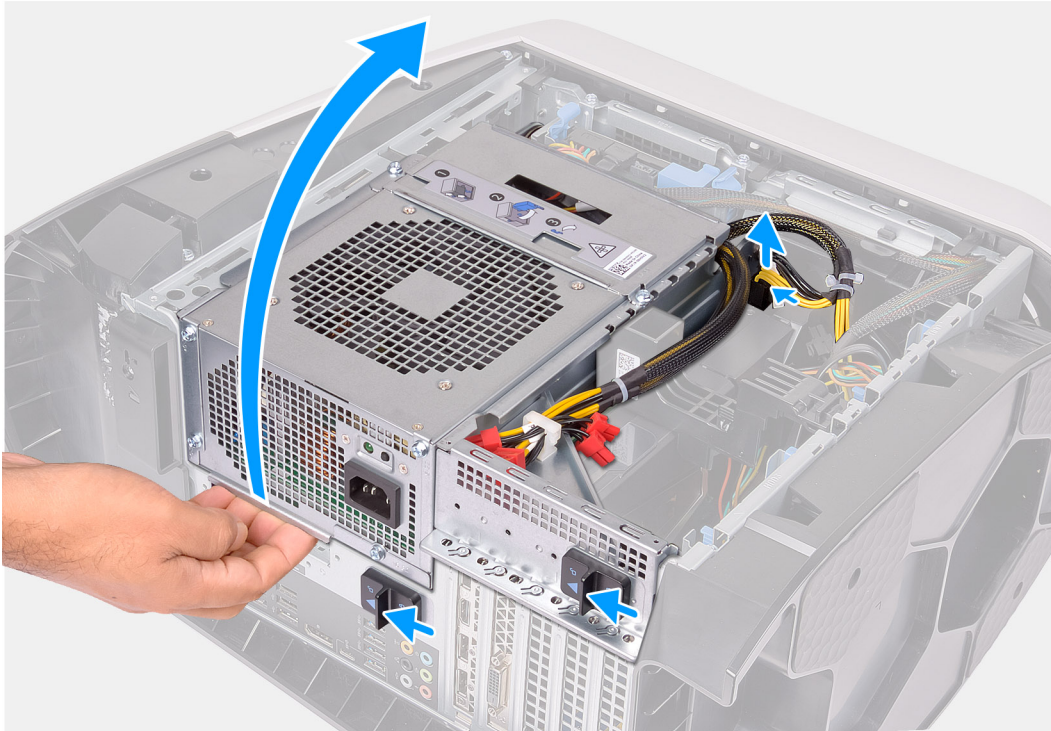
 **警告:** プラスチック シールドが取り付けられていても、プロセッサの液体冷却アセンブリは、通常の運用中に非常に熱くなることがあります。十分に時間をおいて、温度が下がったことを確認してから手を触れるようにしてください。

 **注意:** プロセッサの冷却効果を最大にするため、プロセッサの液体冷却アセンブリの伝熱部分には触れないでください。油脂が付着すると、サーマルグリースの放熱能力が低下する場合があります。

2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [上部カバー](#)を取り外します。
4. [右側カバー](#)を取り外します。
5. [メモリーモジュール](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像はプロセッサ水冷冷却アセンブリの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





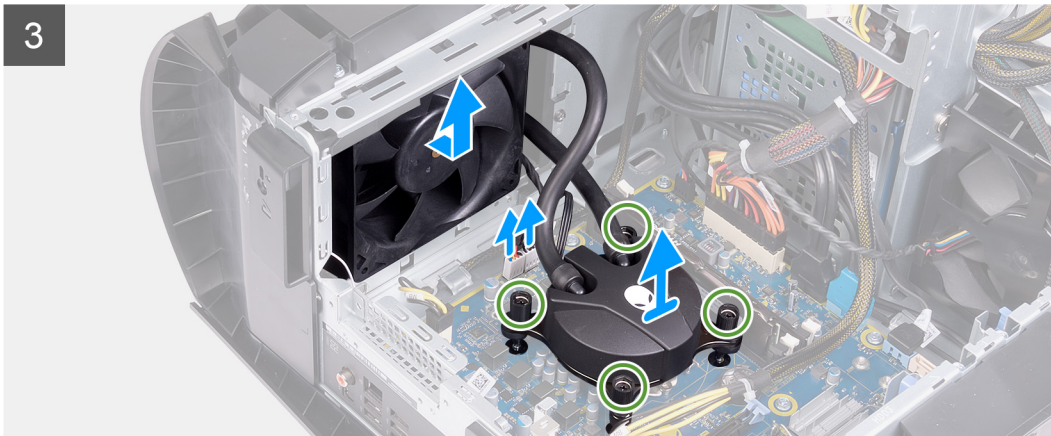
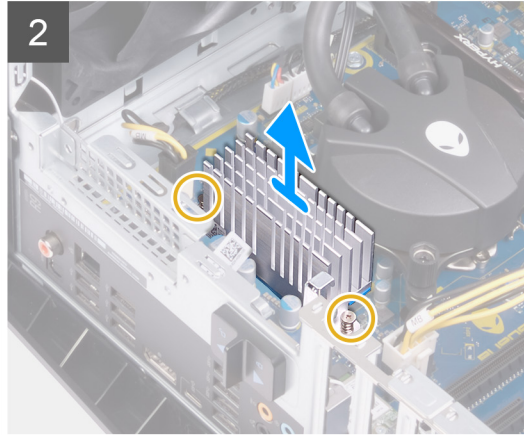
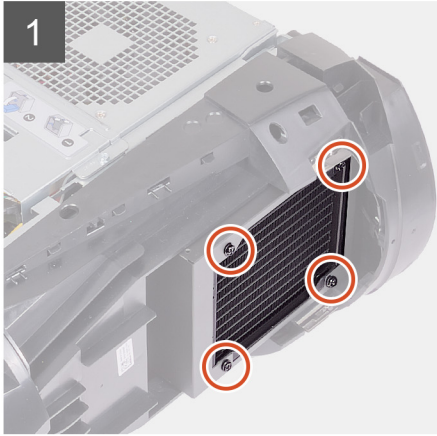
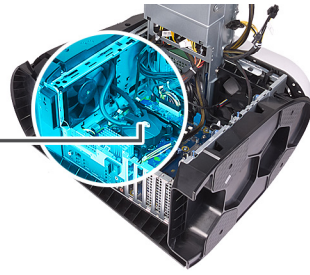
4x
#6-32



2x

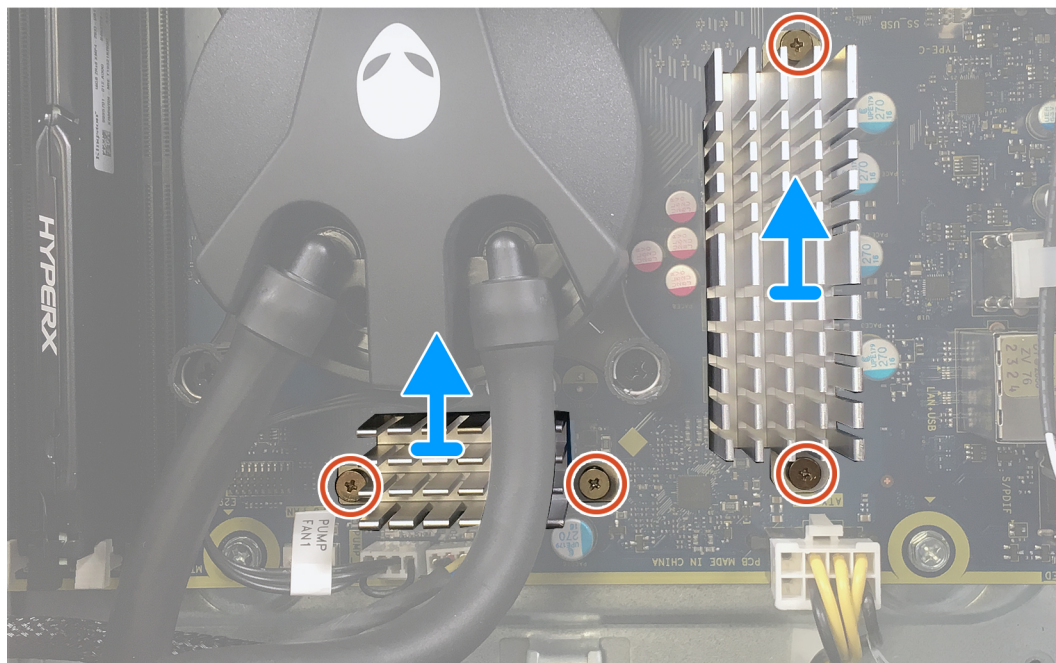


4x






4x



手順


1. 右側を下にして PC を倒します。
2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックス カードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源装置ユニット ケージを持ち上げます。
5. 電源装置ユニット ケージを回転させてシャーシから外します。
6. VR ヒート シンクをシステム ボードに固定している 4 本の拘束ネジを緩めます。
7. ラジエーターとファン アセンブリーをラジエーターとファン ケージに固定している 4 本のネジ (#6-32) を外します。
8. 2 個の VR ヒート シンクを持ち上げて、PC から取り外します。
9. プロセッサ冷却アセンブリーケーブルをシステム ボードから外します。
10. プロセッサ冷却器上の表示とは逆の順序で、プロセッサ冷却器をシステム ボードに固定している 4 本の拘束ネジを緩めます。

 **メモ:** 電動ドライバーを使用している場合は、 6.9 ± 1.15 キログラム力センチメートル (6 ± 1 ポンド力インチ) でネジを回します。
11. プロセッサ冷却アセンブリーとそのケーブルを持ち上げて、PC から取り外します。

プロセッサ液体冷却アセンブリーの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

 **注意:** プロセッサの液体冷却アセンブリーの位置合わせを正しく行わないと、システム基板およびプロセッサが損傷するおそれがあります。

このタスクについて

以下の画像はプロセッサ水冷冷却アセンブリーの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



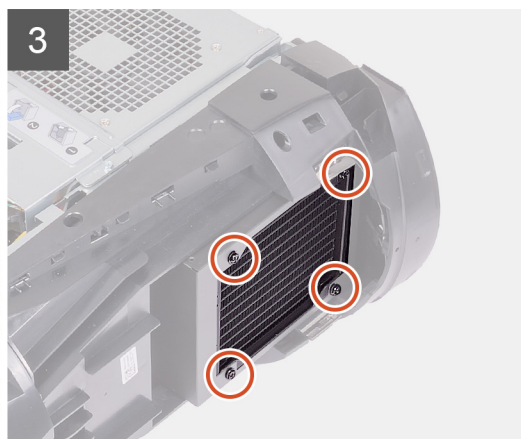
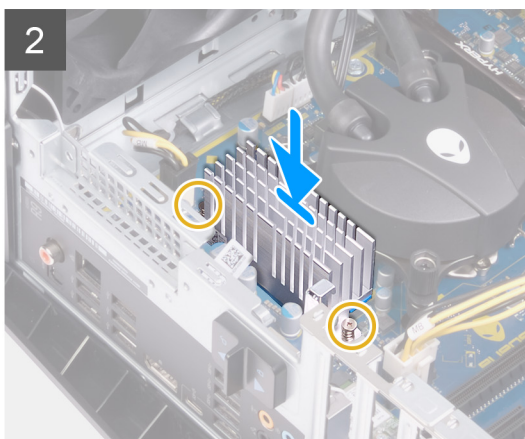
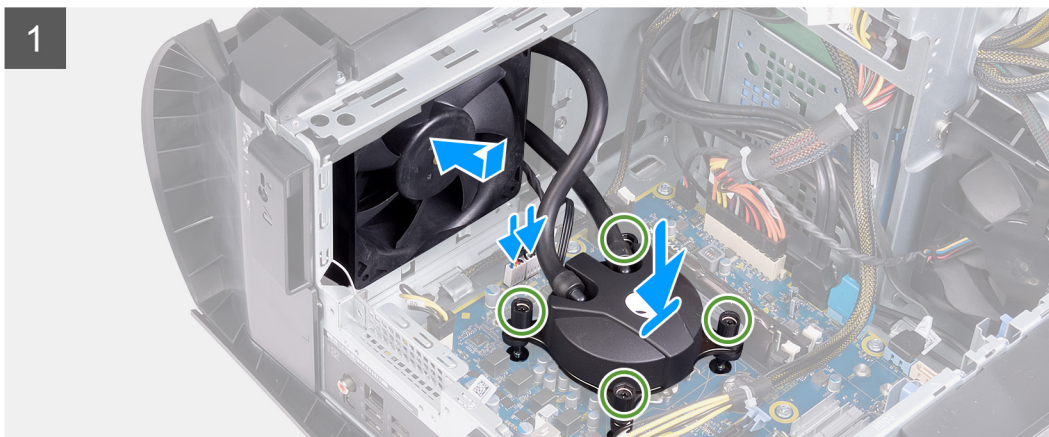
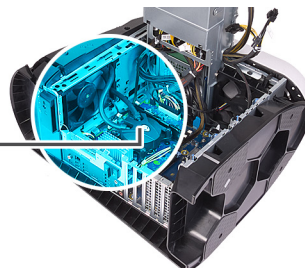
4x
#6-32



2x

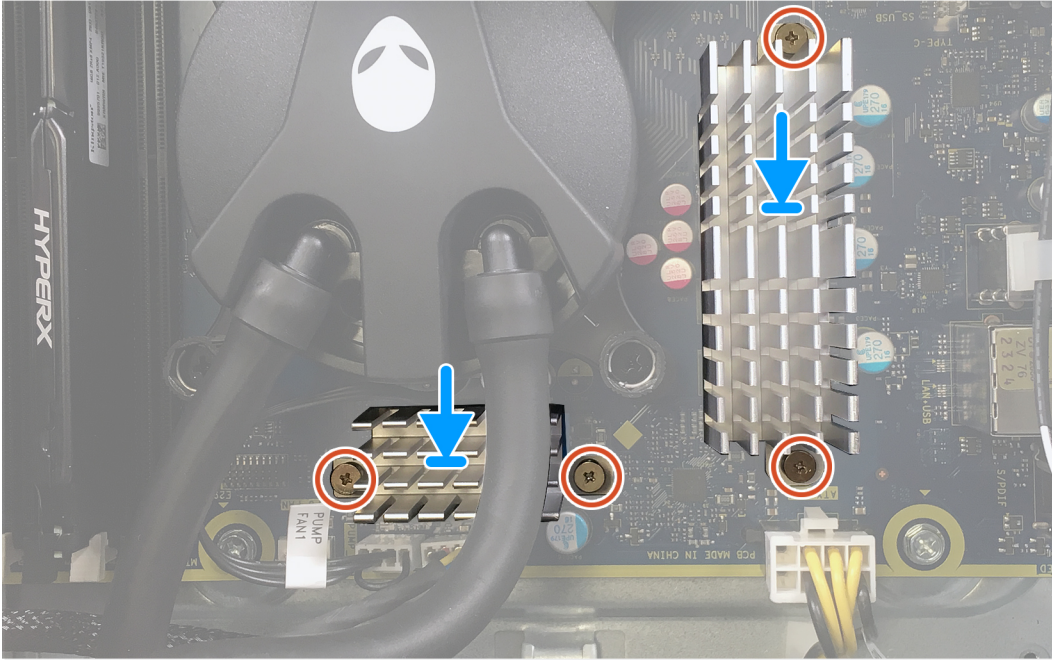


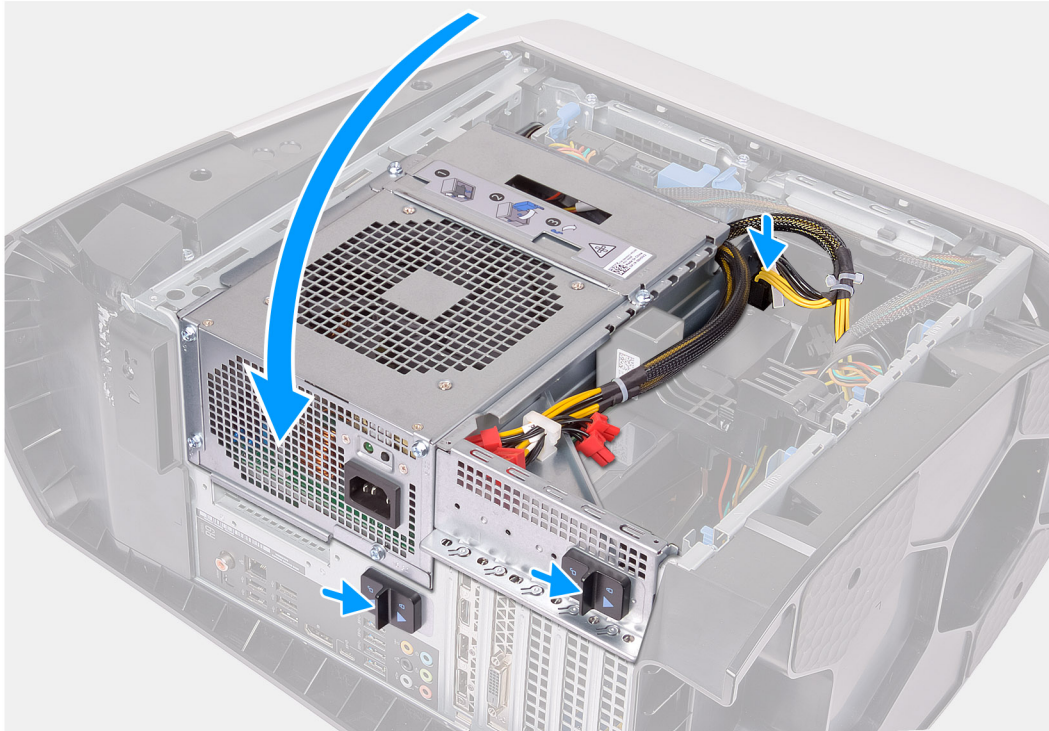
4x





4x





手順

1. ラジエーターとファン アセンブリーをラジエーターとファン ケージに差し込みます。
① **メモ:** ホースがシステムの前面に向いていることを確認します。
2. プロセッサ冷却器のネジ穴をシステム ボードのネジ穴の位置に合わせます。
3. 2 個の VR ヒート シンクのネジ穴をシステム ボードのネジ穴に合わせます。
4. VR ヒート シンクをシステム ボードに固定する 4 本の拘束ネジを締めます。
5. プロセッサ冷却器上に表示されている番号順に、プロセッサ冷却器をシステム ボードに固定する 4 本の拘束ネジを締めます。
① **メモ:** 電動ドライバを使用している場合は、 6.9 ± 1.15 キログラム力センチメートル (6 ± 1 ポンド力インチ) でネジを回します。
6. プロセッサ冷却アセンブリー ケーブルをシステム ボードに接続します。
7. ラジエーターとファン アセンブリーをシャーシに固定する 4 本のネジ (#6-32) を取り付けます。
8. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
9. 電源ケーブルをグラフィックス カードに接続します。
10. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをロック位置にスライドさせます。

次の手順

1. [メモリー モジュール](#) を取り付けます。
2. [右側カバー](#) を取り付けます。
3. [上部カバー](#) を取り付けます。
4. [左側カバー](#) を取り付けます。

5. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

コイン型電池

コイン型電池の取り外し

前提条件

1. 「[PC 内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。

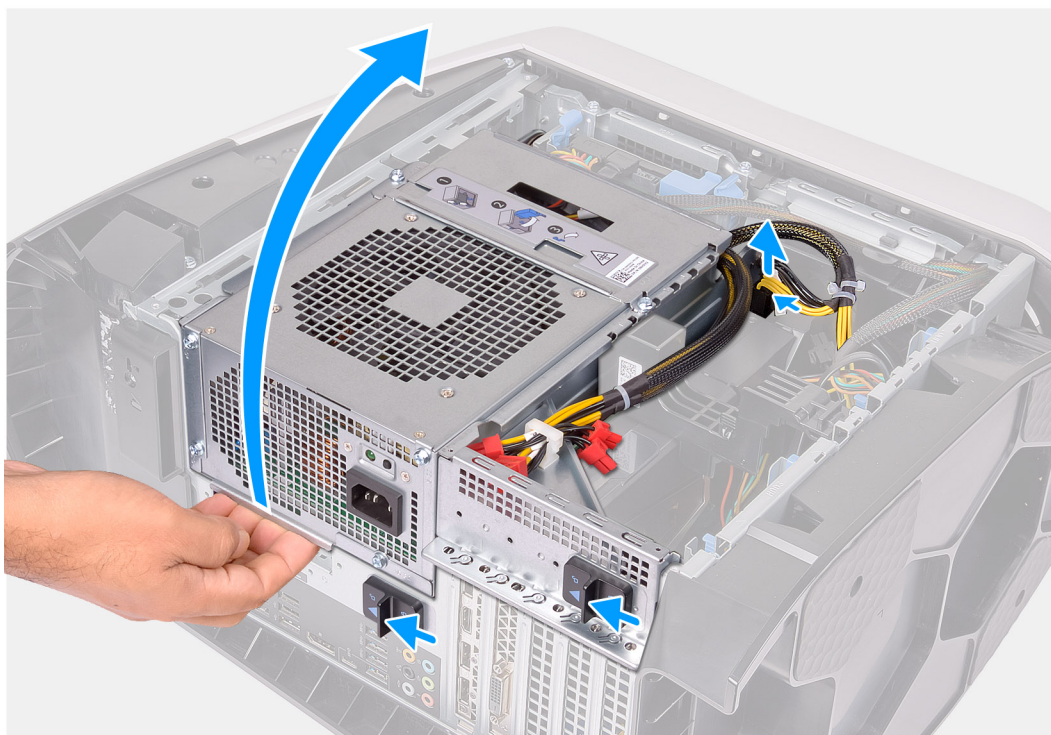
① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

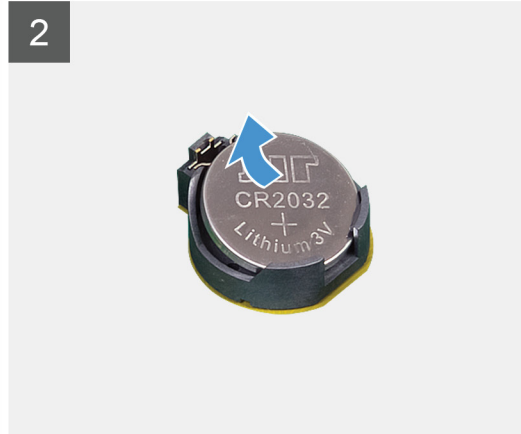
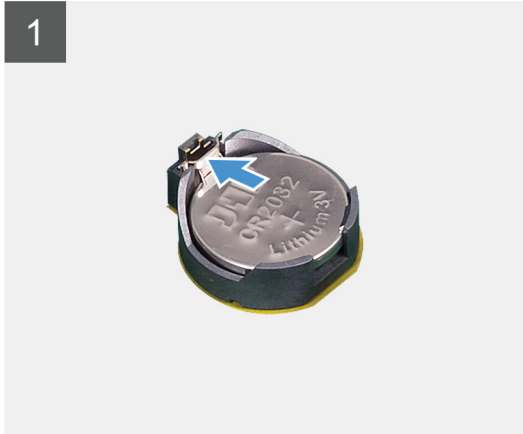
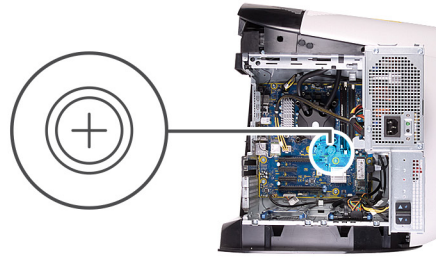
△ **注意:** コイン型電池を取り外すと、BIOS セットアッププログラムの設定がデフォルト状態にリセットされます。コイン型電池を取り外す前に、BIOS セットアッププログラムの設定を書き留めておくことをお勧めします。

2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

次の画像はコイン型電池の位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





手順

1. 右側を下にして PC を倒します。
2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックス カードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. コイン型電池がポンと飛び出すまで、バッテリーリリースレバーを反対側に押します。
6. コイン型電池を持ち上げて、ソケットから取り外します。

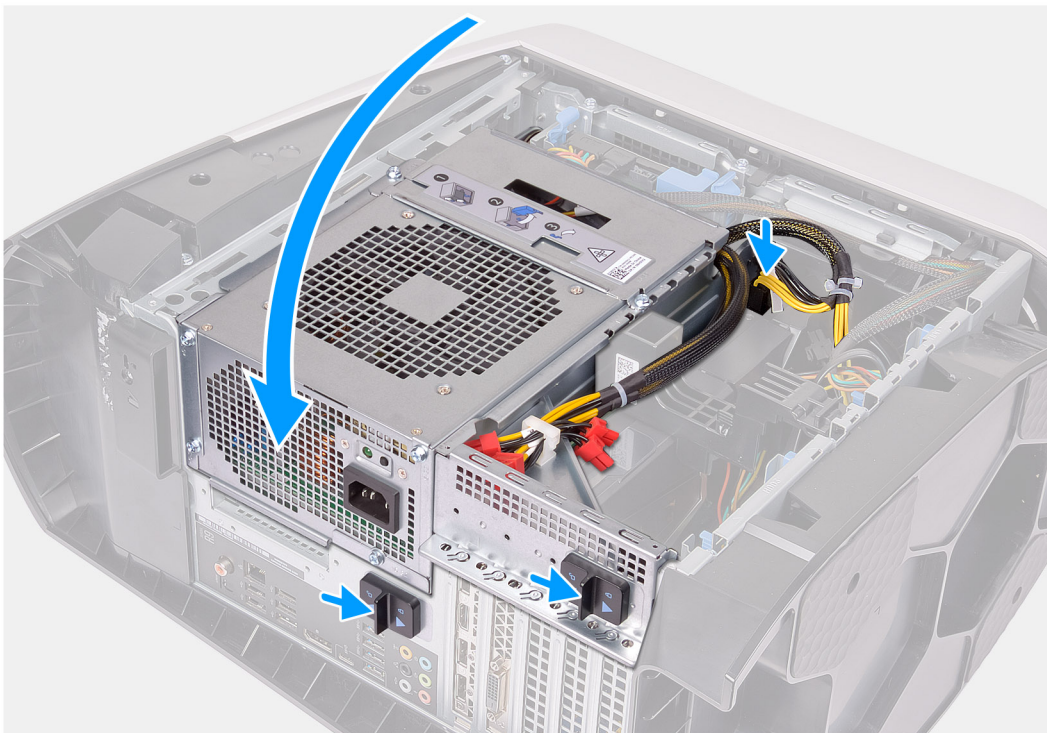
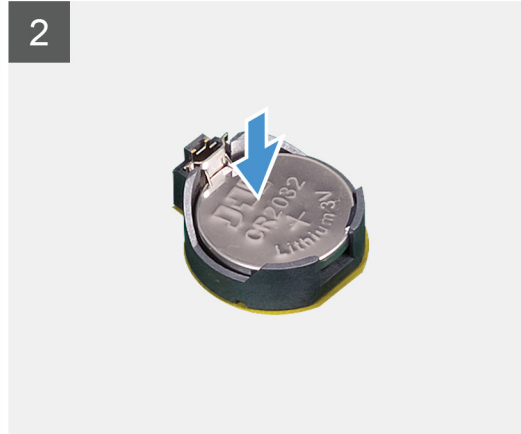
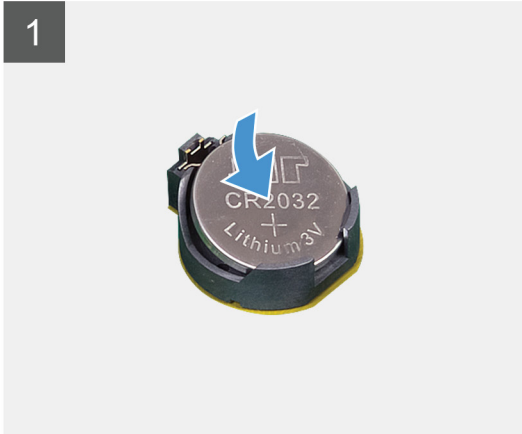
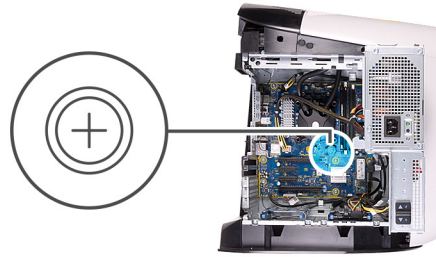
コイン型電池の取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

次の画像は、コイン型電池の位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



手順

1. 新しいコイン型電池 (CR2032) をプラス面を上に向けてバッテリーソケットに差し込み、電池を所定の位置にはめ込みます。

2. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
3. 電源ケーブルをグラフィックス カードに接続します。
4. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをロック位置にスライドさせます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

メモリモジュール

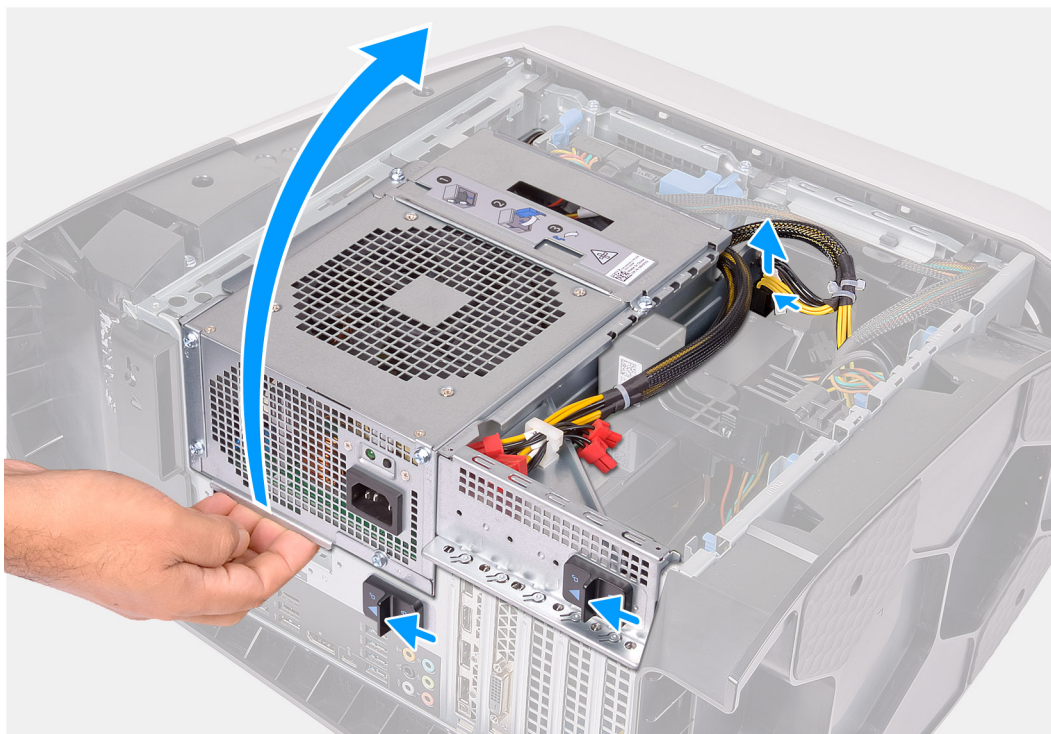
メモリー モジュールの取り外し

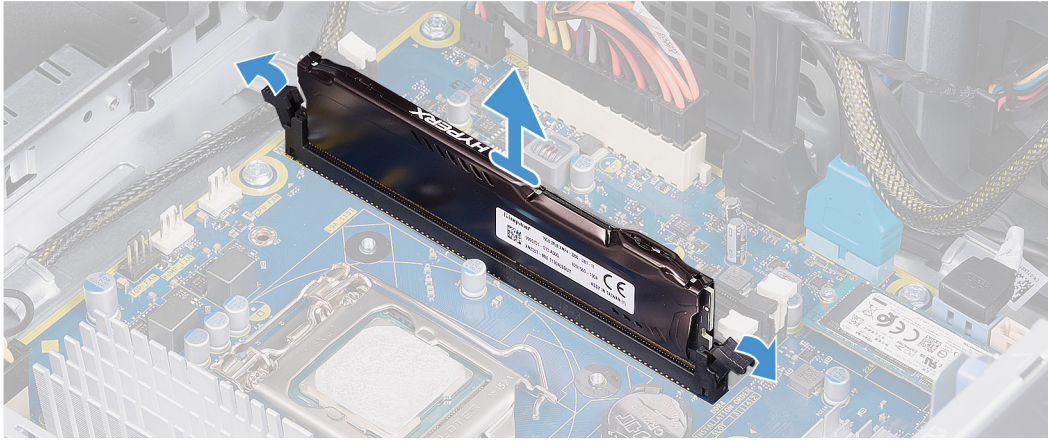
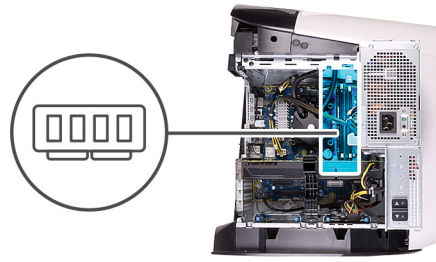
前提条件

1. 「[PC 内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像はメモリー モジュールの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





手順

1. 右側を下にして PC を倒します。
2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックス カードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. 固定クリップを押し、メモリー モジュールから離します。
6. 固定クリップの近くのメモリー モジュールをつかんで、メモリー モジュールをゆっくりとメモリー モジュールスロットから外します。

① **メモ:** 手順 5 から 6 を繰り返して、お使いの PC に取り付けられている他のメモリー モジュールを取り外します。

△ **注意:** メモリー モジュールへの損傷を防ぐため、メモリー モジュールの端を持ちます。メモリー モジュールのコンポーネントに触れないでください。

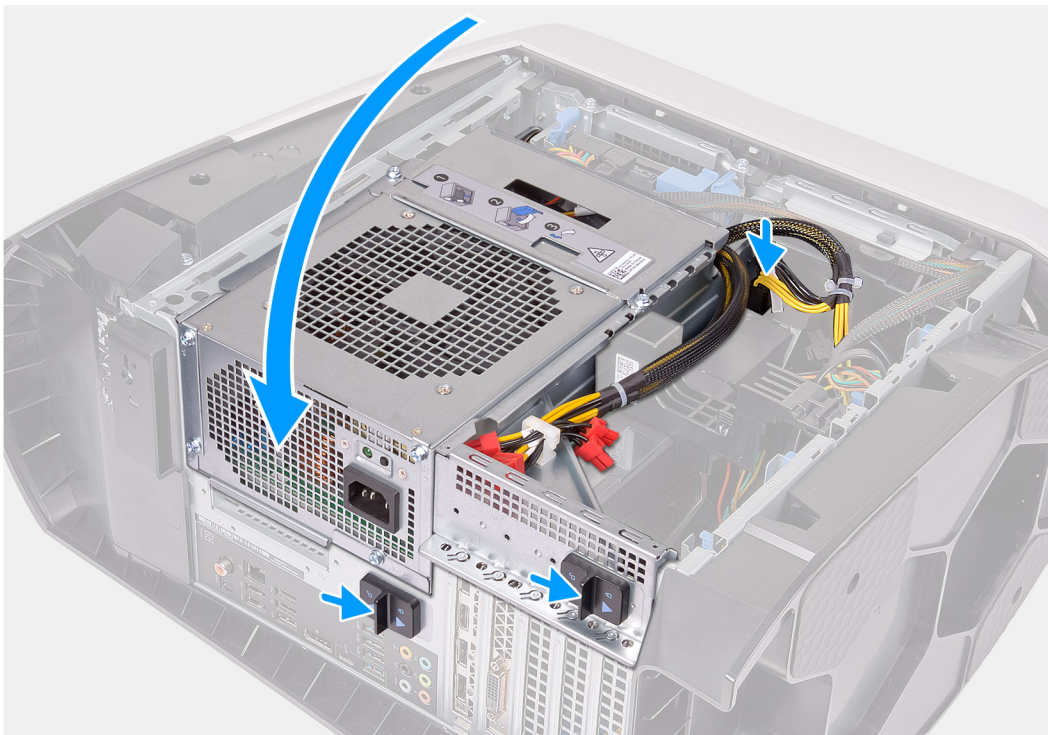
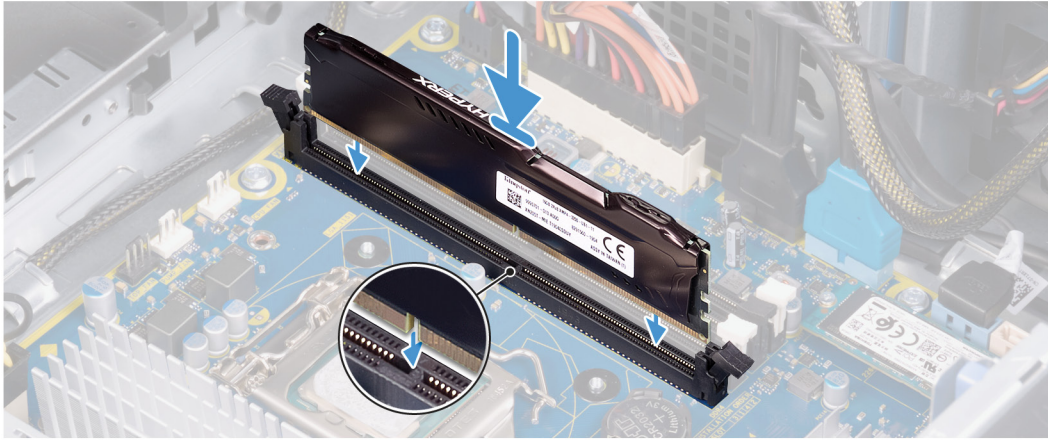
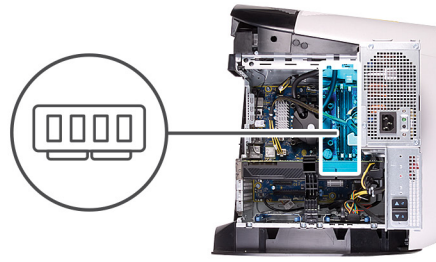
メモリー モジュールの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて


以下の画像はメモリー モジュールの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。




手順


1. 固定クリップがメモリーモジュールスロットから外れていることを確認します。

- メモリーモジュールの切り込みをメモリーモジュールスロットのタブに合わせます。
- メモリーモジュールをメモリーモジュールスロットに挿入し、メモリーモジュールが所定の位置にカチッと収まり固定クリップが所定の位置にロックされるまでメモリーモジュールを押し下げます。

 **注意:** メモリーモジュールへの損傷を防ぐため、メモリーモジュールの端を持ちます。メモリーモジュールのコンポーネントに触れないでください。

 **メモ:** 手順 1 から 3 を繰り返して、お使いの PC に取り付けられている他のメモリーモジュールを交換します。

- 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
- 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
- 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをロック位置にスライドさせます。

 **メモ:** メモリーモジュールを 2 つ使用する必要がある場合は、XMM1 および XMM2 のスロットを使用します。詳細については、[システムボードコンポーネント](#)を参照してください。

次の表は、使用可能なメモリー構成マトリクスを一覧表示しています。

表 2. メモリー構成マトリクス

設定	スロット			
	XMM1	XMM2	XMM3	XMM4
8 GB XMP	8 GB			
16 GB XMP	16 GB			
64 GB XMP	32 GB	32 GB		
16 GB XMP	8 GB	8 GB		
32 GB XMP	16 GB	16 GB		
64 GB XMP	16 GB	16 GB	16 GB	16 GB

次の手順


- [左側カバー](#)を取り外します。
- [「PC 内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。


ソリッドステートデバイス

ソリッドステートドライブの取り外し

前提条件

- [「コンピューター内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。

 **注意:** ソリッドステートドライブは非常に壊れやすいものです。取り扱う場合は細心の注意を払ってください。

 **メモ:** データの損失を防ぐため、コンピューターの電源が入っている状態、またはスリープ状態のときにドライブを取り外さないでください。

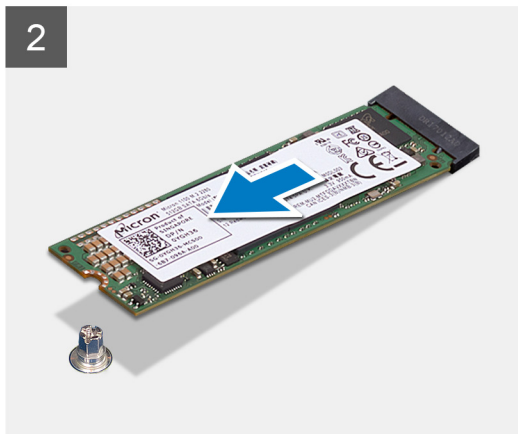
- [左側カバー](#)を取り外します。
- [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り外します (該当する場合)。

このタスクについて

次の画像は、ソリッドステートドライブの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



1x
M2x2.5



手順

1. ソリッドステートドライブをシステム基板に固定しているネジ (M2x2.5) を外します。
2. ソリッドステートドライブをスライドさせて持ち上げ、システム基板から取り外します。

ソリッドステートドライブの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

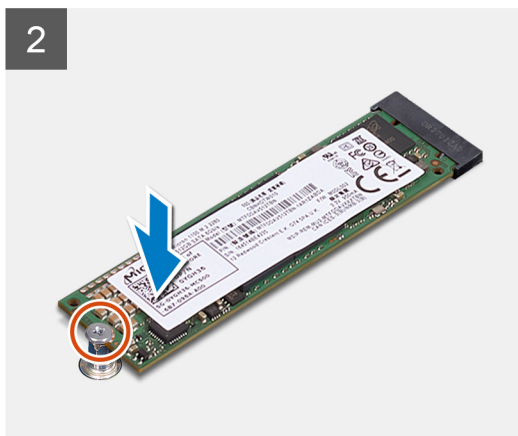
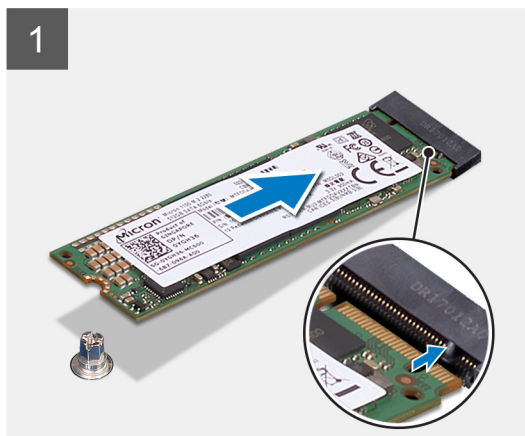
△注意: ソリッドステートドライブは非常に壊れやすいものです。取り扱う場合は細心の注意を払ってください。

このタスクについて

次の画像は、ソリッドステートドライブの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



1x
M2x2.5



手順

1. ソリッドステートドライブの切り込みをソリッドステートドライブスロットのタブの位置に合わせます。
2. ソリッドステートドライブを、システムボードに 45 度の角度で挿入します。
3. ソリッドステートドライブの一方の端を押し下げて、ソリッドステートドライブをシステムボードに固定するネジ (M2x2.5) を取り付けます。

次の手順

1. [シングルグラフィックスカード](#) を取り付けます。
2. [左側カバー](#) を取り付けます。
3. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。
4. ストレージデバイスが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
 - a. PC の電源をオンにします (または再起動します)。
 - b. 画面に Dell のロゴが表示されたら F2 を押してシステムセットアップ (BIOS) プログラムを起動します。
 - ① **メモ:** ストレージデバイスのリストが [全般] グループの [システム情報] の下に表示されます。
 - c. オペレーティングシステムがインストールされているプライマリストレージデバイスを交換した場合は、ナレッジベース記事 [000176966](#) の「[回復メディアを使用して Windows を Dell 出荷時イメージに再インストールする](#)」を参照してください。

シングルグラフィックスカード

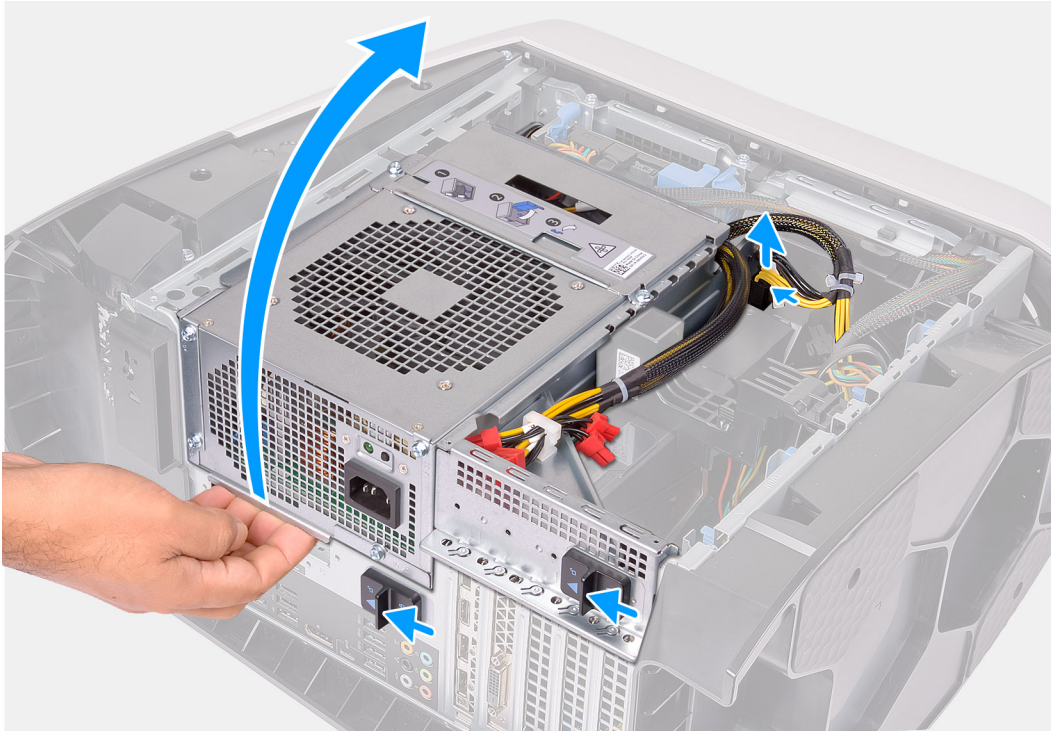
シングルグラフィックスカードの取り外し

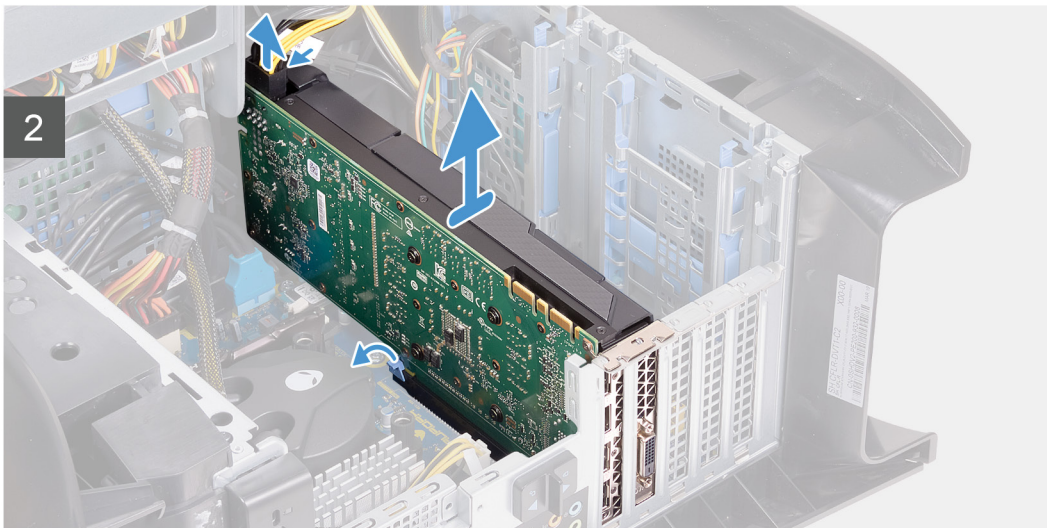
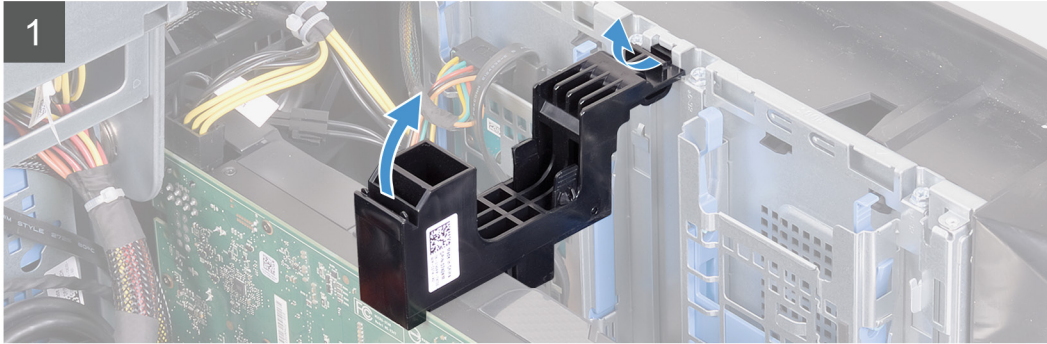
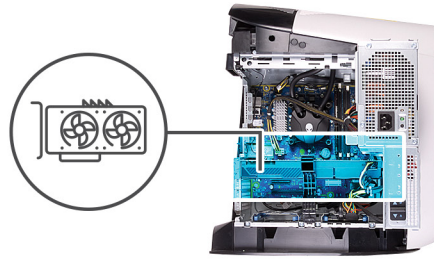
前提条件

1. 「[PC 内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#) を取り外します。

このタスクについて

以下の画像はグラフィックスカードの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





手順

1. 右側を下にして PC を倒します。
2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックスカードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. グラフィックスカードブラケットを持ち上げてシャーシから外します。
6. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックスカードから電源ケーブルを外します。
7. PCIe スロットの固定タブをグラフィックスカードから押し出し、カード上部の角を持って、スロットから取り外します。

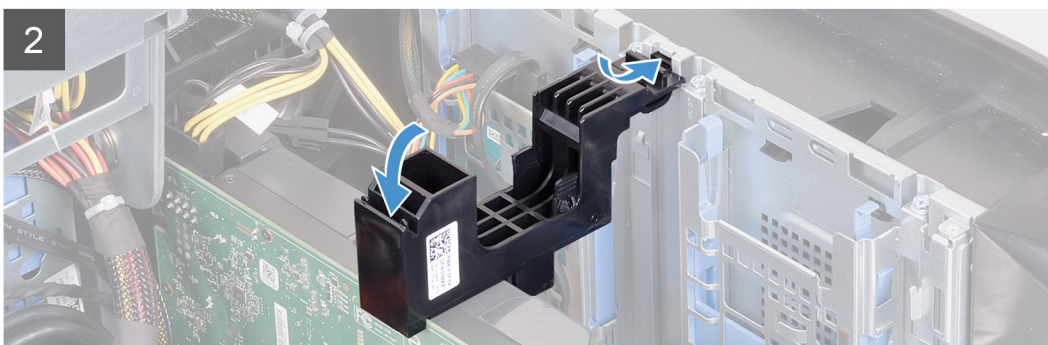
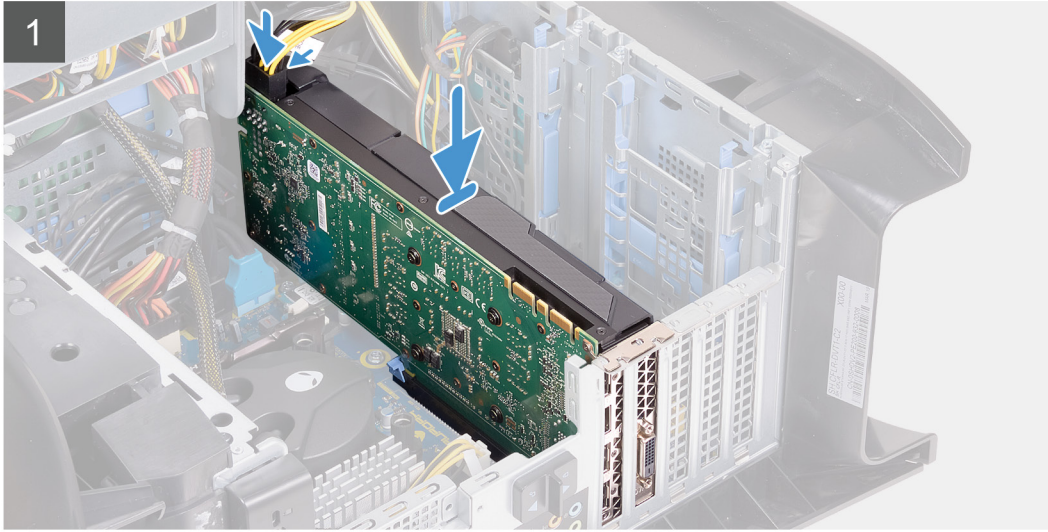
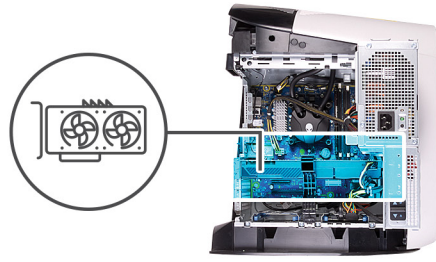
シングルグラフィックスカードの取り付け

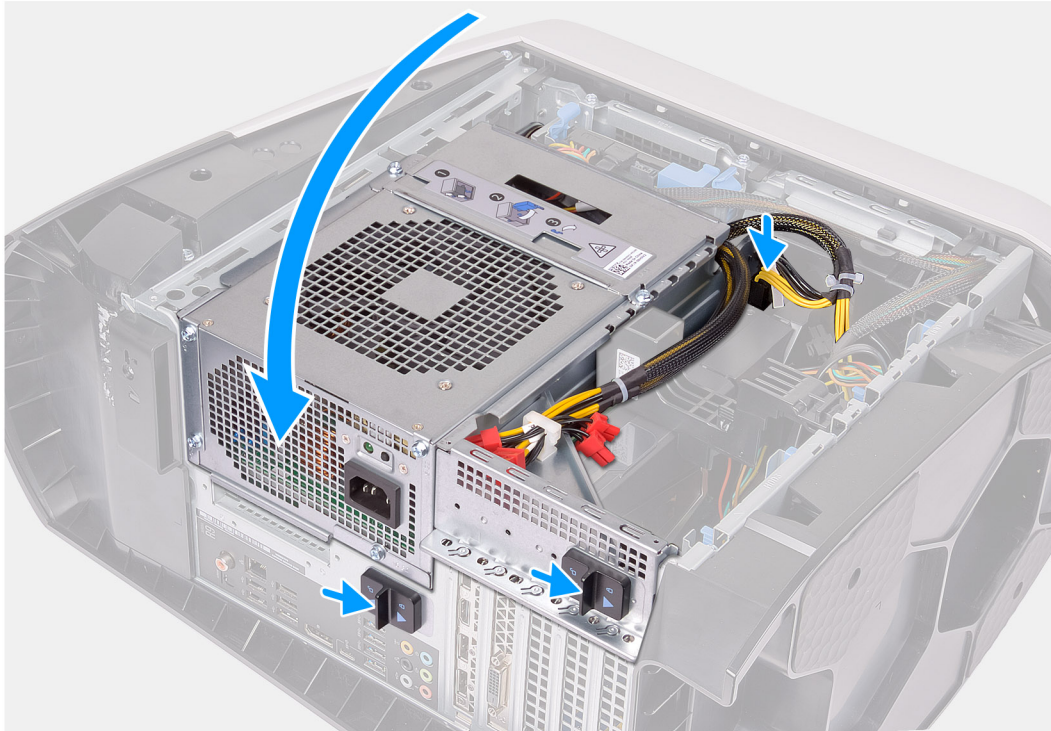
前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像はグラフィックスカードの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。





- ① **メモ:** AMD Vega 20 は、お使いの PC の PCIe スロット 1 にのみ設置してください。PCIe スロット 4 に取り付けられている場合は、電源供給ユニットを閉じることができません。
- ① **メモ:** AMD Vega 20 以外のグラフィックスカードを使用している場合は、お使いの PC の適切な PCIe スロット (X4、X8、X16 など) に取り付けことができます。

手順

1. カードを X16 スロットにセットし、グラフィックスカードが所定の位置にしっかりとめ込まれるまで押し下げます。
2. 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
3. グラフィックスカード ブラケットのタブをシャーシのスロットにスライドさせて回転し、所定の位置にはめ込みます。
4. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
5. 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
6. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをロック位置にスライドさせます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

デュアルグラフィックスカード

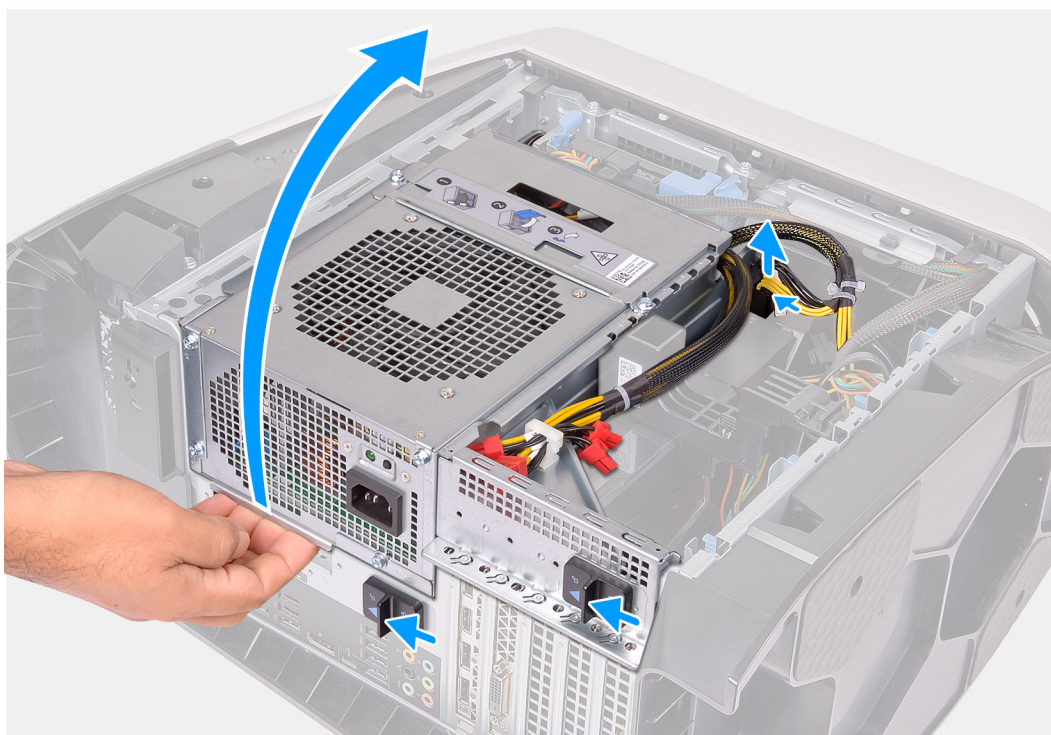
デュアルグラフィックスカードの取り外し

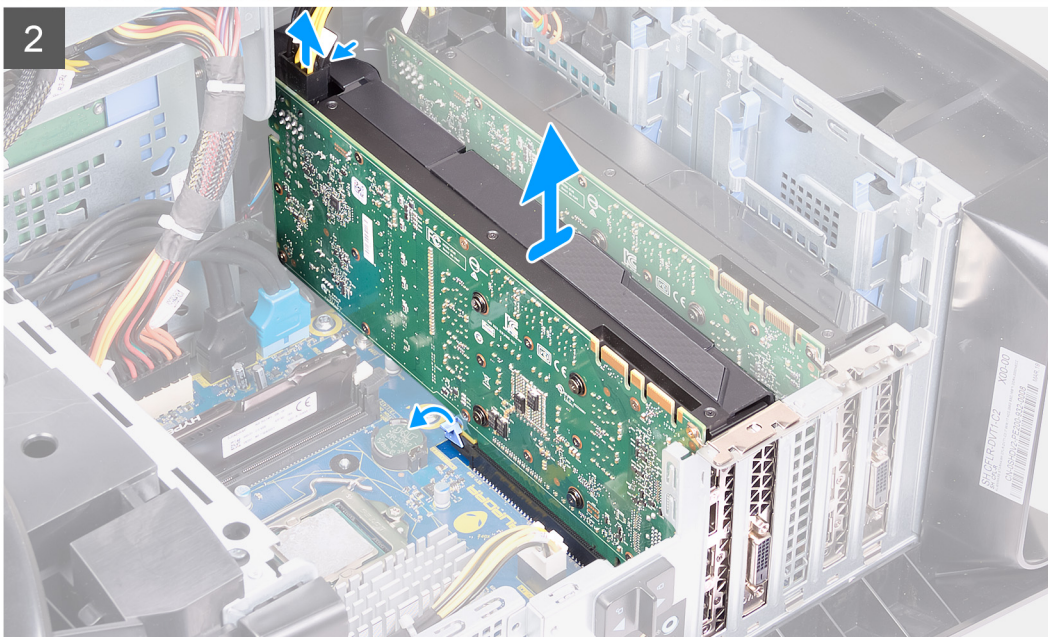
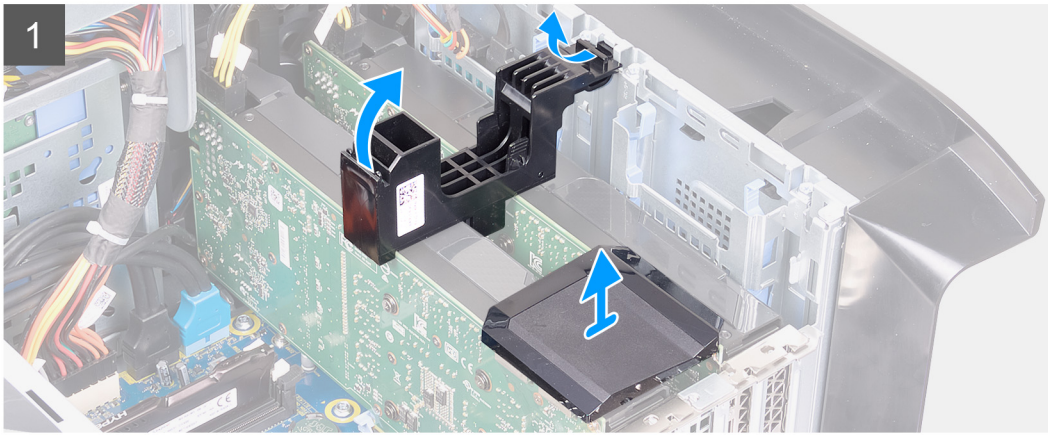
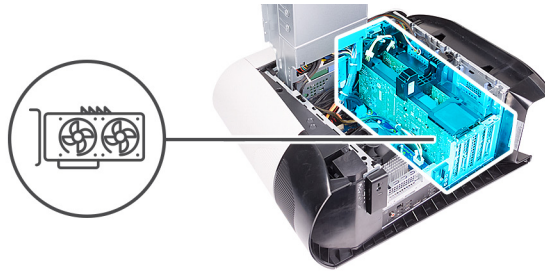
前提条件

1. 『[PC内部の作業を始める前に](#)』の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像はグラフィックスカードの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





手順

1. 右側を下にして PC を倒します。
2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックスカードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. グラフィックスカードを接続するグラフィックスブリッジを持ち上げます。
6. グラフィックスカードブラケットを持ち上げてシャーシから外します。
7. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックスカードから電源ケーブルを外します。
8. PCIe スロットの固定タブをグラフィックスカードから押し出し、カード上部の角を持って、PCI-Express x8 スロットのスロットから取り外します。
9. PCIe スロットの固定タブをグラフィックスカードから押し出し、カード上部の角を持って、PCI-Express x16/x8 スロットのスロットから取り外します。

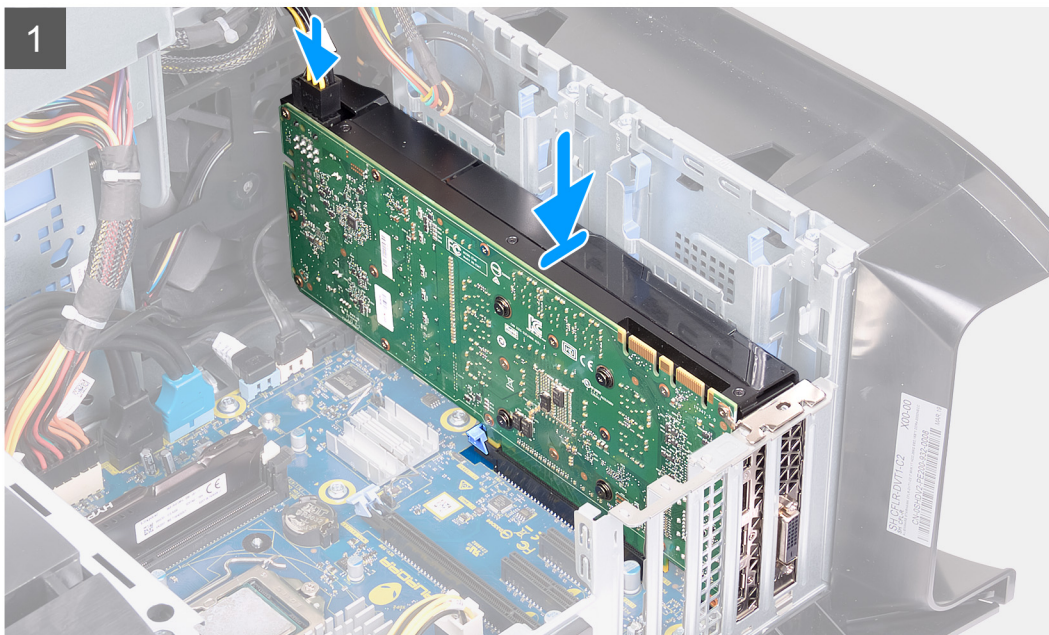
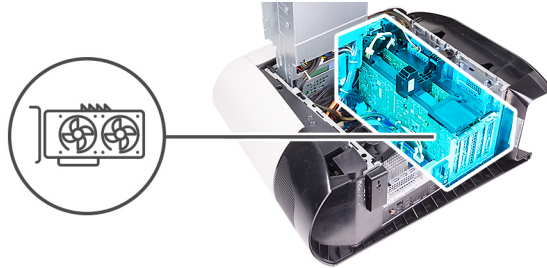
デュアルグラフィックスカードの取り付け

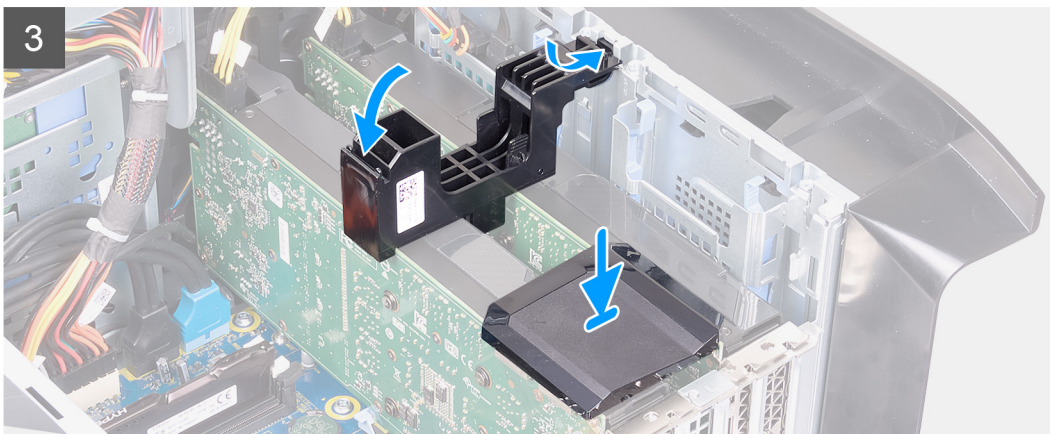
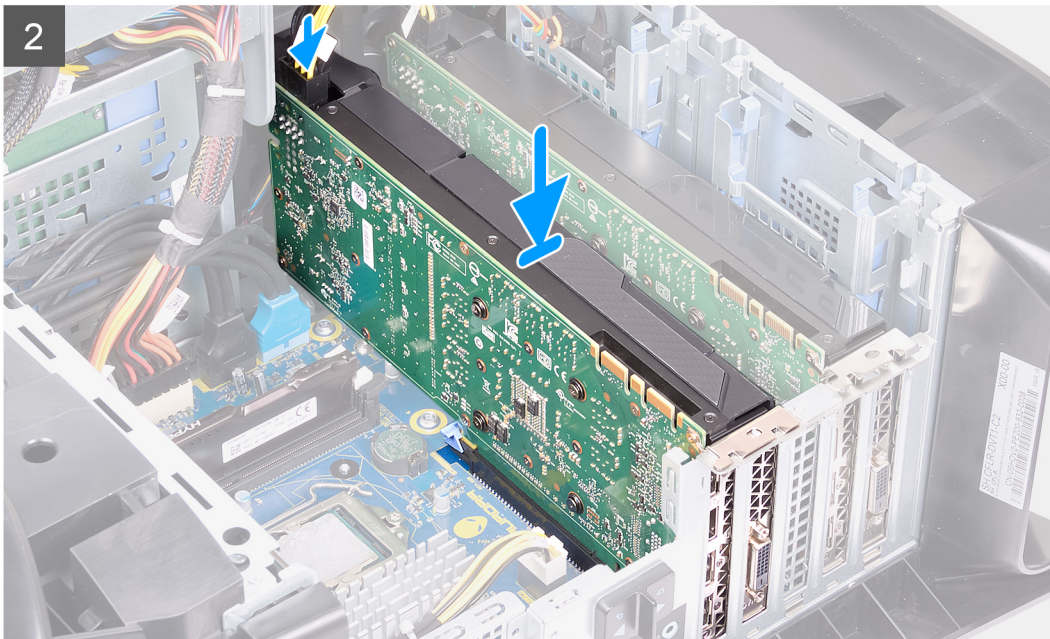
前提条件

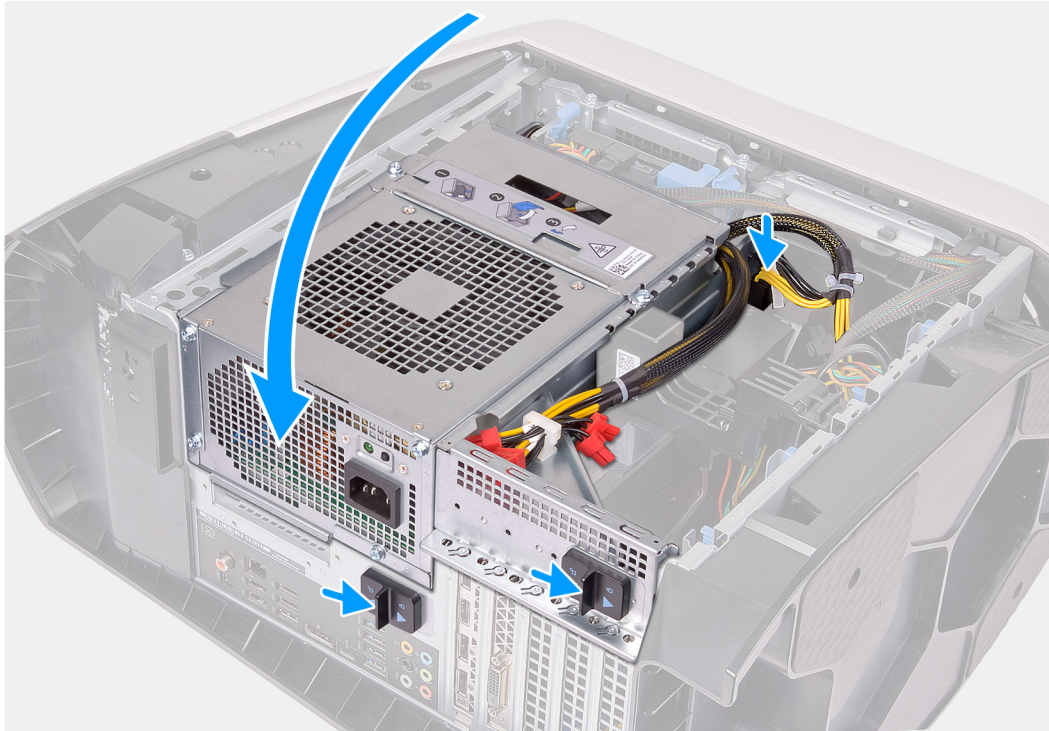
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像はグラフィックスカードの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。







- ① メモ: AMD Vega 20 は、お使いの PC の PCIe スロット 1 にのみ設置してください。PCIe スロット 4 に取り付けられている場合は、電源供給ユニットを閉じることができません。
- ① メモ: AMD Vega 20 以外のグラフィックスカードを使用している場合は、お使いの PC の適切な PCIe スロット (X4、X8、X16 など) に取り付けことができます。

手順

1. グラフィックスカードをシステムボードのスロットに合わせます。
2. カードを x16/x8 スロットにセットし、グラフィックスカードが所定の位置にしっかりとめ込まれるまで押し下げます。
3. カードを x8 スロットにセットし、グラフィックスカードが所定の位置にしっかりとめ込まれるまで押し下げます。
4. 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
5. グラフィックスカードブラケットのタブをシャーシのスロットにスライドさせて、所定の位置にはめ込みます。
6. グラフィックスカードを接続するグラフィックスブリッジを取り付けます。
7. 電源装置ユニットケージをシャーシに向かって回転させます。
8. 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
9. 電源装置ユニットケージのリリースラッチをロック位置にスライドさせます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

前面ベゼル

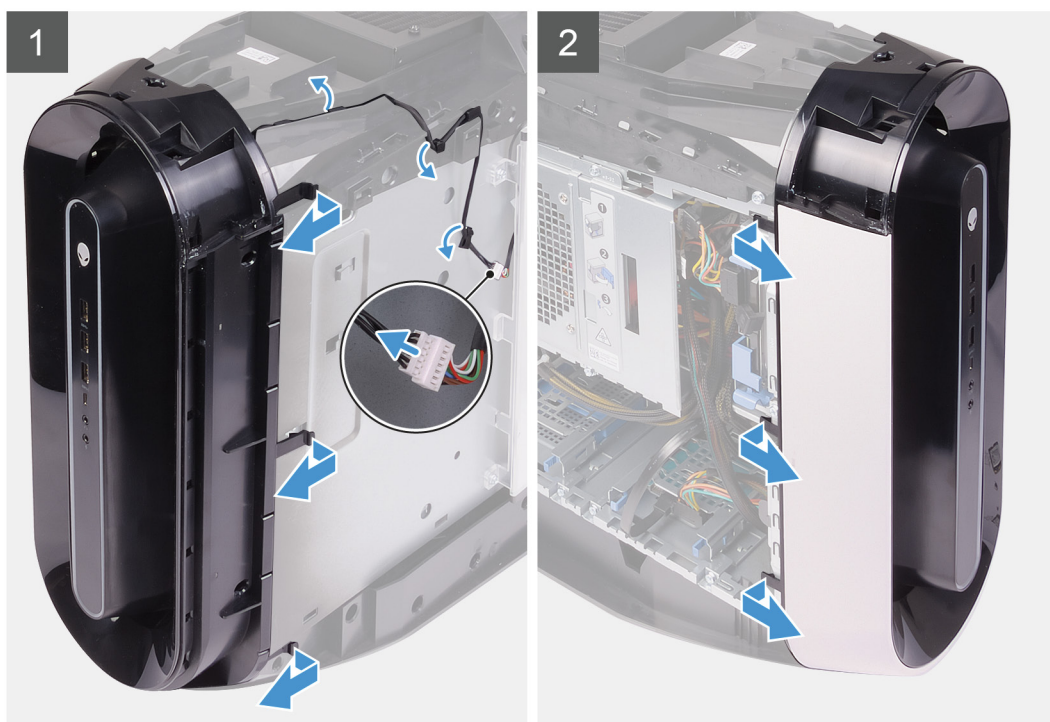
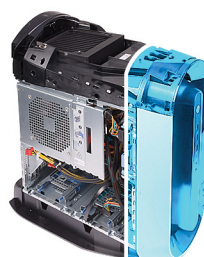
前面ベゼルの取り外し

前提条件

1. 『[PC 内部の作業を始める前に](#)』の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [上部カバー](#)を取り外します。
4. [右側カバー](#)を取り外します。
5. [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り外します (該当する場合)。

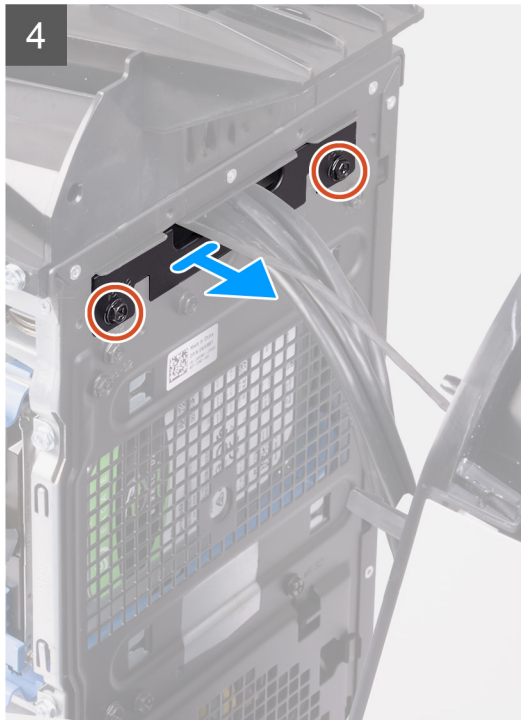
このタスクについて

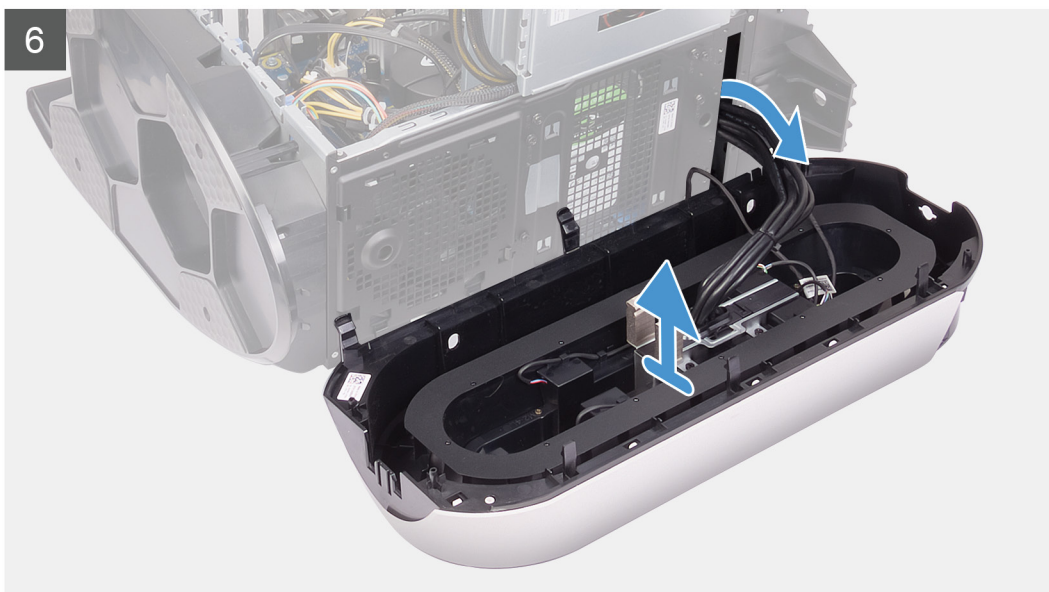
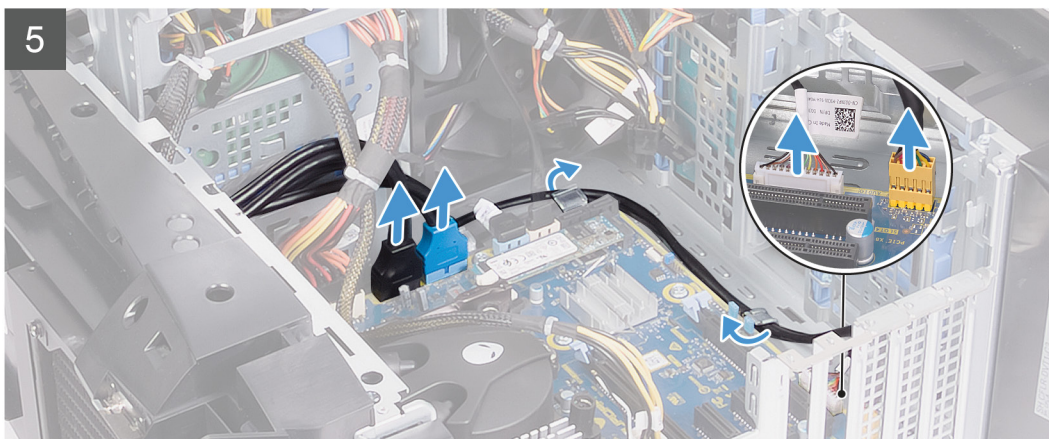
以下の画像は前面ベゼルの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





2x
#6-32





手順

1. トロンライト ケーブルを外して、ケーブルをシャーシのルーティング ガイドから外します。
2. 右側を下にして PC を倒します。
3. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックス カードから電源ケーブルを外します。
4. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
5. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
6. USB ケーブル、LED コントローラー ケーブル、オーディオ ケーブルをシステム ボードから外し、シャーシ内部のルーティング ガイドからケーブルを外します。
7. PC を縦向きに置きます。
8. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
9. 前面ベゼルを回転させてシャーシの前面から引き離し、前面ベゼルのタブを前面パネルのスロットから外します。
10. 前面パネル スロットのカバーをシャーシに固定している 2 本のネジ (#6-32) を外します。
11. ケーブル管理カバーをシャーシから取り外します。
12. ケーブルを前面パネルのスロットに沿って配線し、前面ベゼルを持ち上げてシャーシから取り外します。

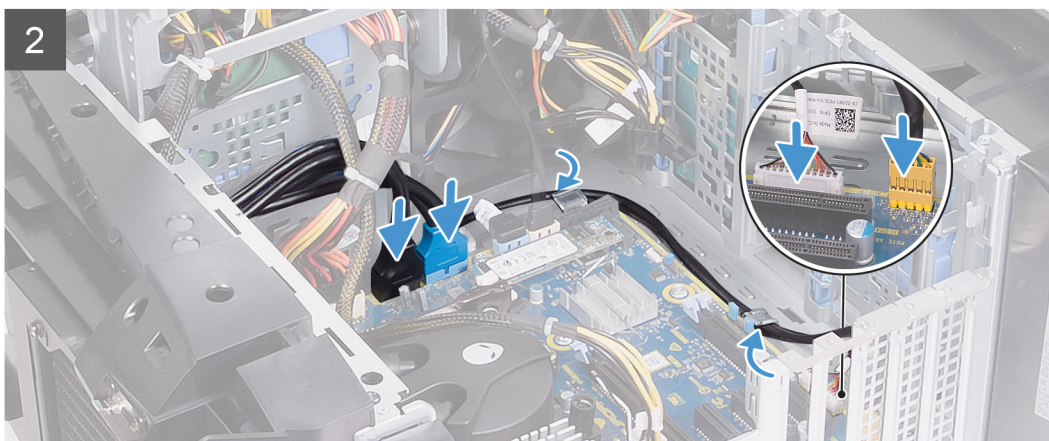
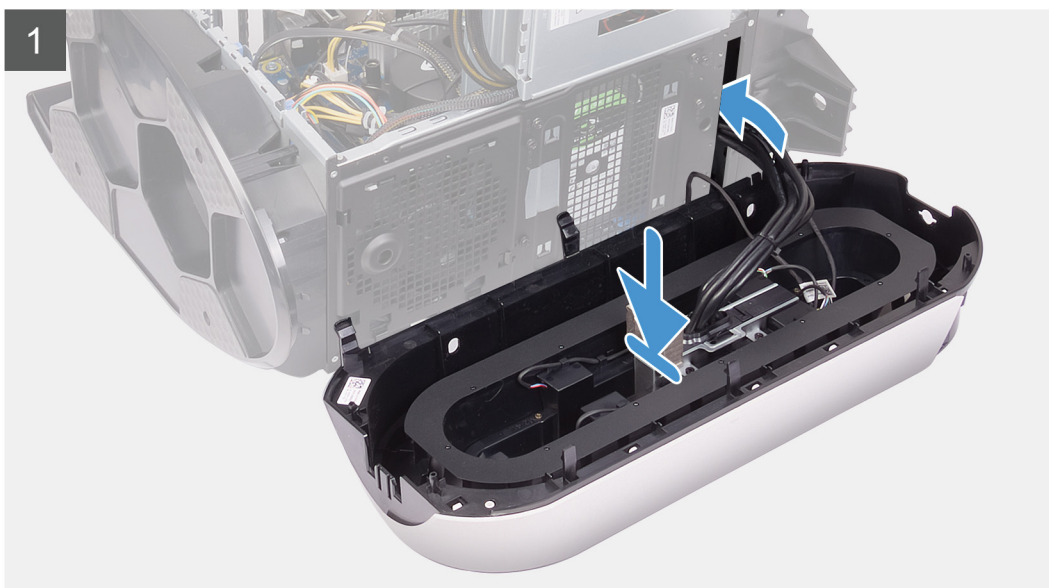
前面ベゼルの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

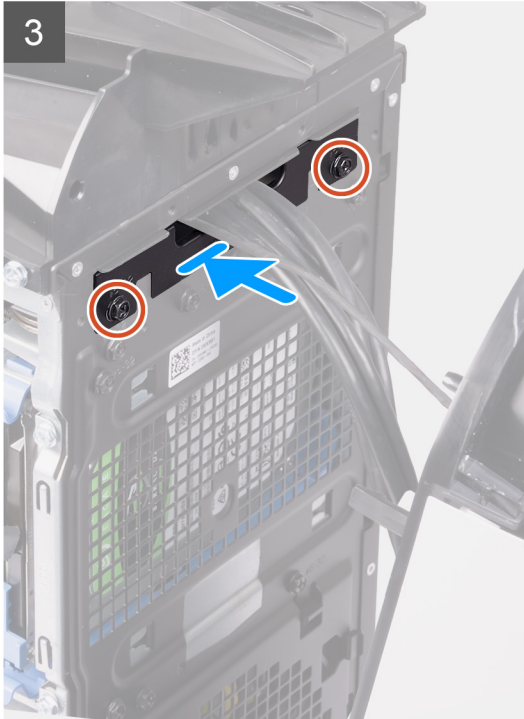
このタスクについて

以下の画像は前面ベゼルの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。

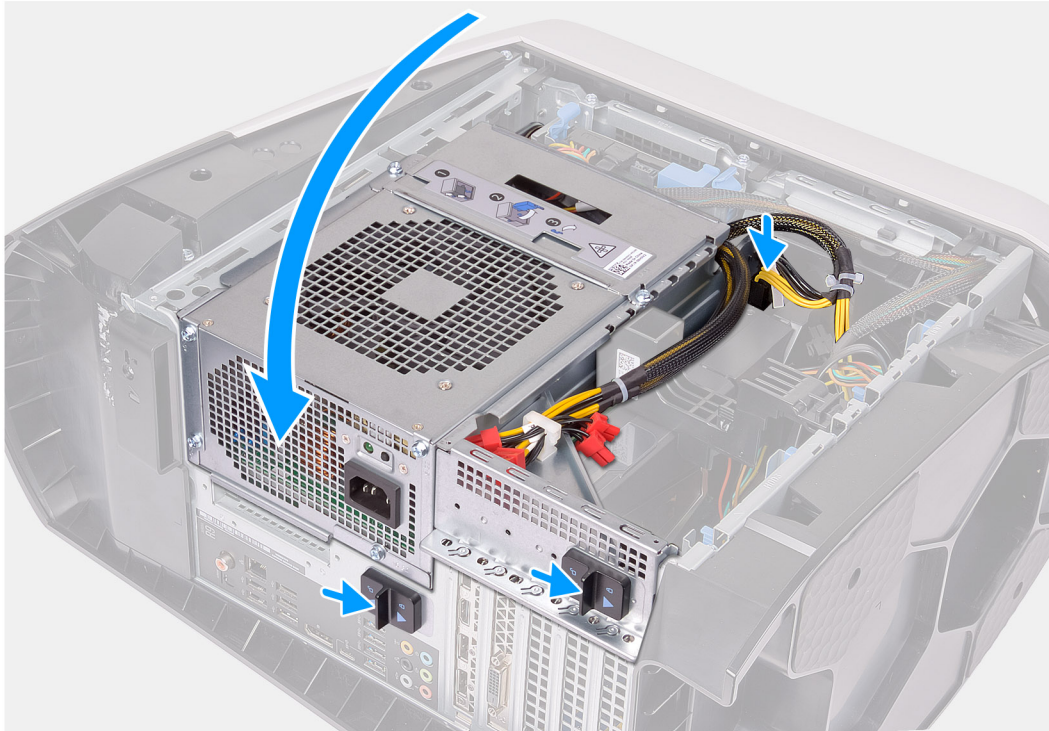




2x
#6-32







手順

1. 前面パネルのスロットに沿ってケーブルを配線し、前面ベゼルを所定の位置に合わせてクリップで留めます。
2. ケーブル管理カバーのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
3. ケーブル管理カバーをシャーシに固定する2本のネジ (#6-32) を取り付けます。
4. USB ケーブル、LED コントローラー ケーブル、オーディオ ケーブルをシステム ボードに接続し、シャーシ内部のルーティング ガイドに沿ってケーブルを配線します。
5. PC を縦向きに置きます。
6. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
7. 電源ケーブルをグラフィックス カードに接続します。
8. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをロック位置にスライドさせます。
9. トロンライト ケーブルをシャーシのルーティング ガイドに沿って配線し、トロンライト ケーブルを接続します。

次の手順

1. [シングルグラフィックス カード](#)または[デュアルグラフィックス カード](#)を取り付けます (該当する場合)。
2. [右側カバー](#)を取り付けます。
3. [上部カバー](#)を取り付けます。
4. [左側カバー](#)を取り付けます。
5. [「PC 内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

上部ベゼル

上部ベゼルの取り外し

前提条件

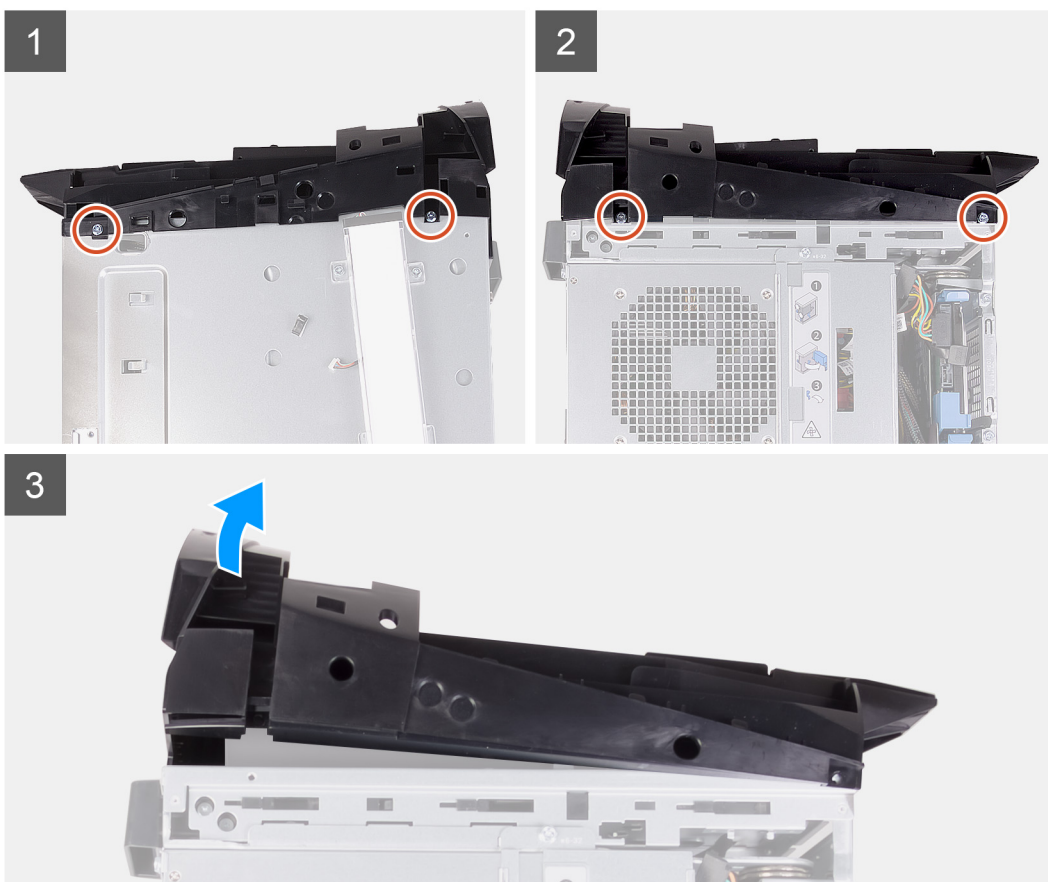
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [トップカバー](#)を取り外します。
4. [右側カバー](#)を取り外します。
5. [ワイヤレスカード](#)を取り外します。
6. [前面ベゼル](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は上部ベゼルの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



4x
#6-32



手順

1. 上部ベゼルをシャーシの右側と左側に固定している4本のネジ(#6-32)を外します。
2. 上部カバーを持ち上げてシャーシから取り外します。

上部ベゼルの取り付け

前提条件

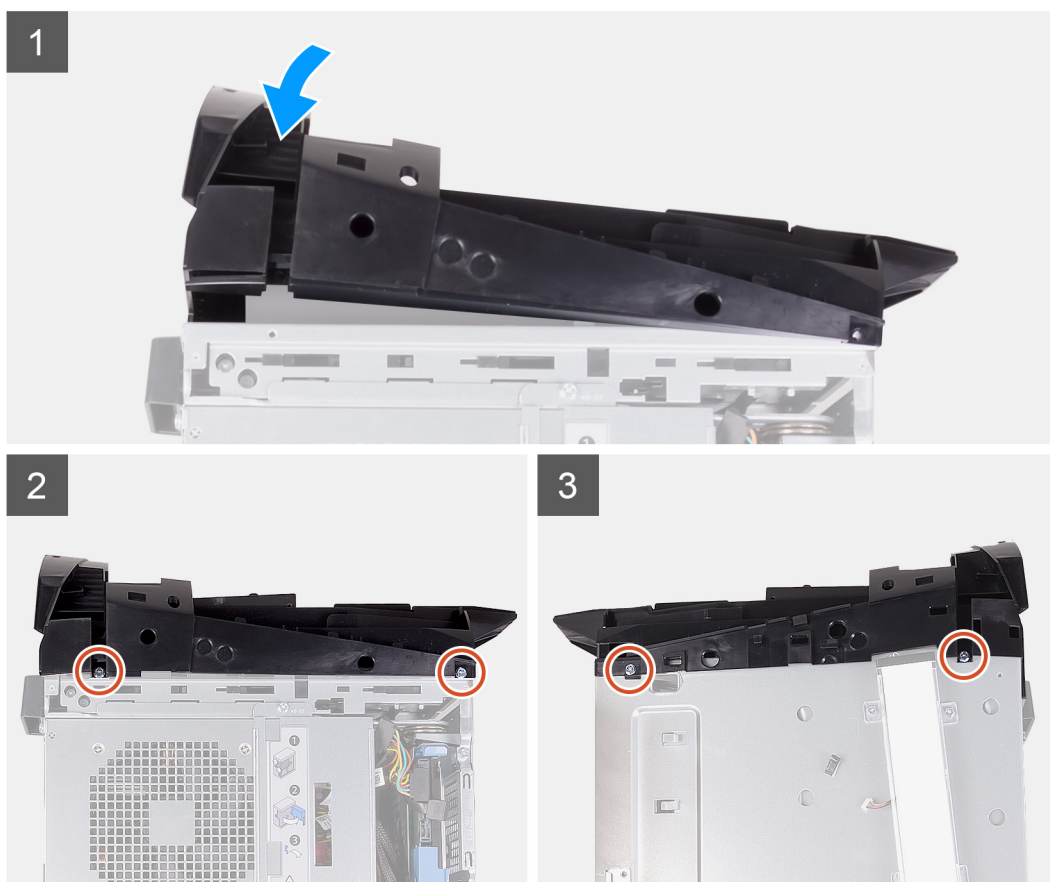
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は上部ベゼルの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



4x
#6-32



手順

1. シャーシのスロットを通してアンテナ ケーブルを配線します。
2. 上部カバーのタブをシャーシのスロットに合わせて、上部カバーを所定の位置にはめ込みます。
3. 上部ベゼルをシャーシの右側と左側に固定する 4 本のネジ (#6-32) を取り付けます。

次の手順

1. [前面ベゼル](#) を取り付けます。
2. [ワイヤレス カード](#) を取り付けます。
3. [右側カバー](#) を取り付けます。
4. [上部カバー](#) を取り付けます。

5. [左側カバー](#)を取り付けます。
6. [「PC内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

底部カバー

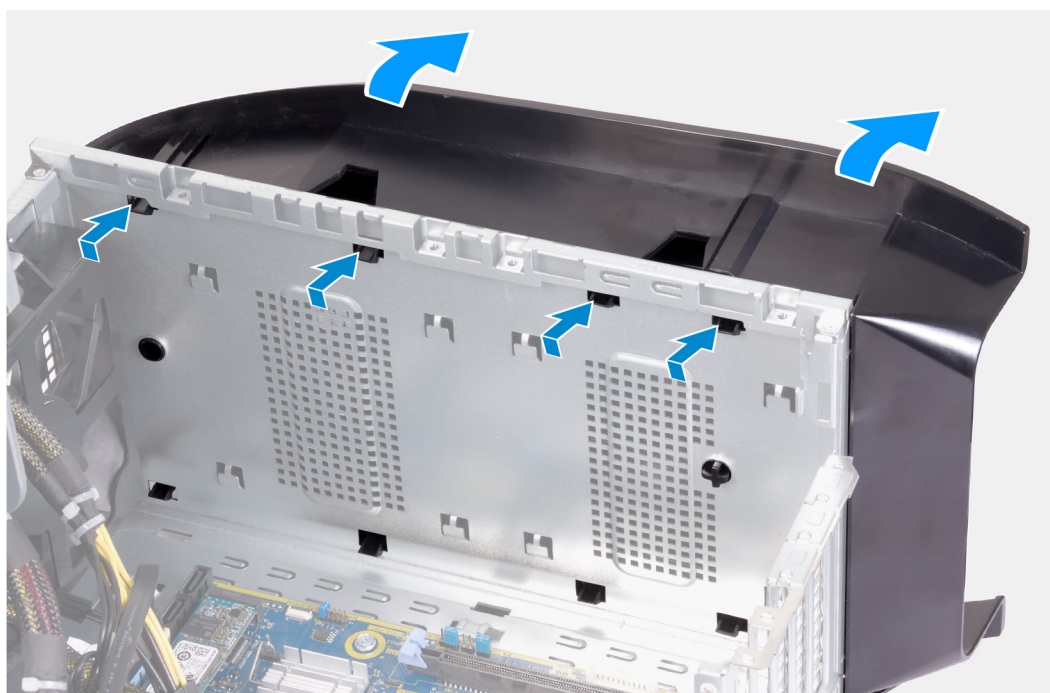
底部カバーの取り外し

前提条件

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [トップカバー](#)を取り外します。
4. [右側カバー](#)を取り外します。
5. [2.5インチハードドライブケージ](#)を取り外します。
6. [前面ベゼル](#)を取り外します。

このタスクについて

次の画像は、底部カバーの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. コンピューターの左側を上に向けて清潔で平坦な面に置きます。
2. 固定タブを押して、ボトムカバーをシャーシのスロットから外します。
3. 底部カバーをシャーシから取り外します。

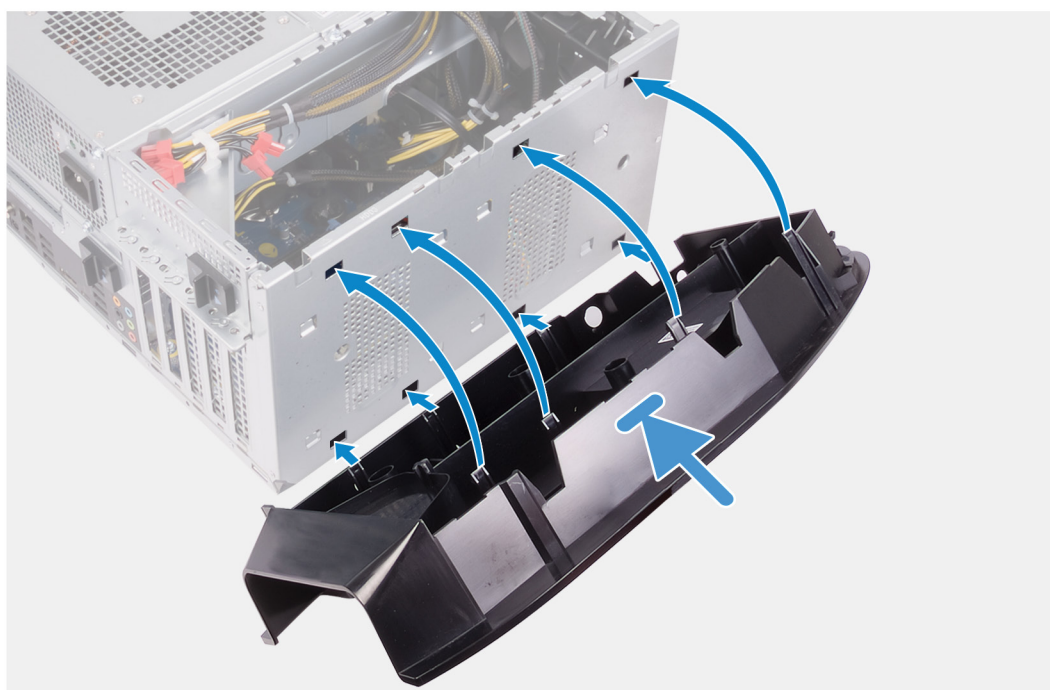
底部カバーの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は、底部カバーの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



手順

1. 底面カバーのタブをシャーシのスロットの位置に合わせます。
2. 底部カバーが所定の場所にカチッと収まるまで、シャーシの方向に回します。

次の手順

1. [前面ベゼル](#)を取り付けます。
2. [2.5 インチ ハードドライブ ケージ](#)を取り付けます。
3. [右側カバー](#)を取り付けます。
4. [上部カバー](#)を取り付けます。
5. [左側カバー](#)を取り付けます。
6. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

プロセッサファンとヒートシンクアセンブリ

プロセッサファンとヒートシンクアセンブリの取り外し

前提条件

1. 『[PC内部の作業を始める前に](#)』の手順に従います。

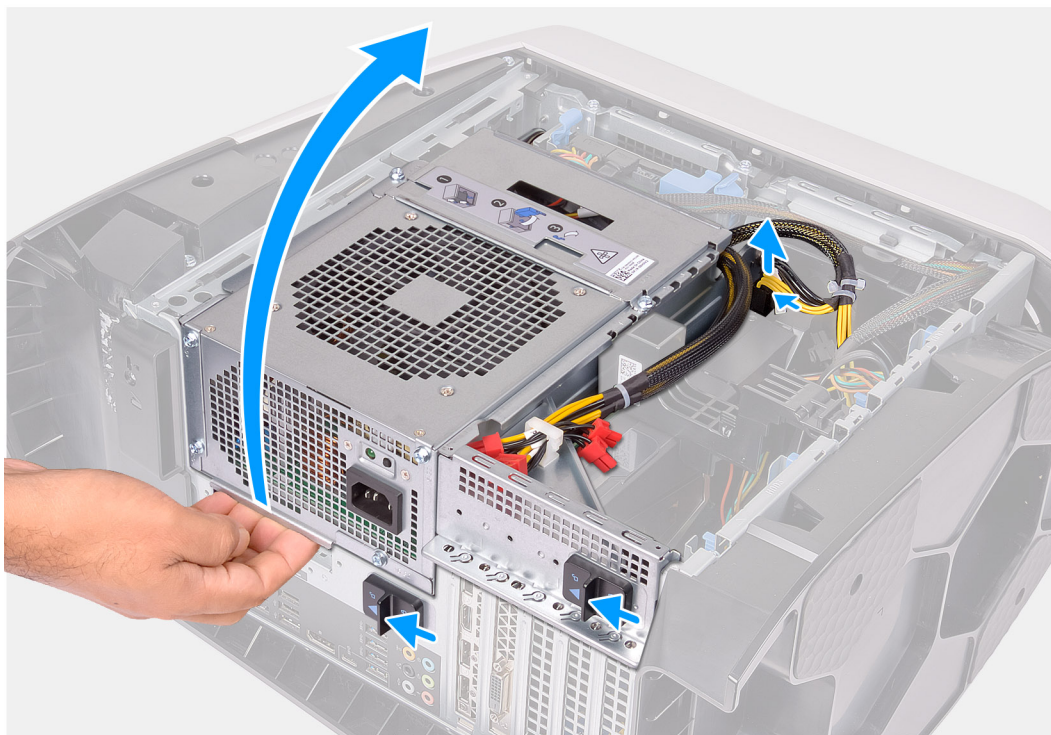
① **メモ:** 通常の動作中、ヒートシンクが高温になる場合があります。温度が十分に下がりヒートシンクが冷えるのを待って、触ってください。

△ **注意:** プロセッサの冷却効果を最大にするために、ヒートシンクの放熱部分には触れないでください。油脂が付着すると、サーマルグリースの放熱能力が低下する場合があります。

2. [左側カバー](#)を取り外します。

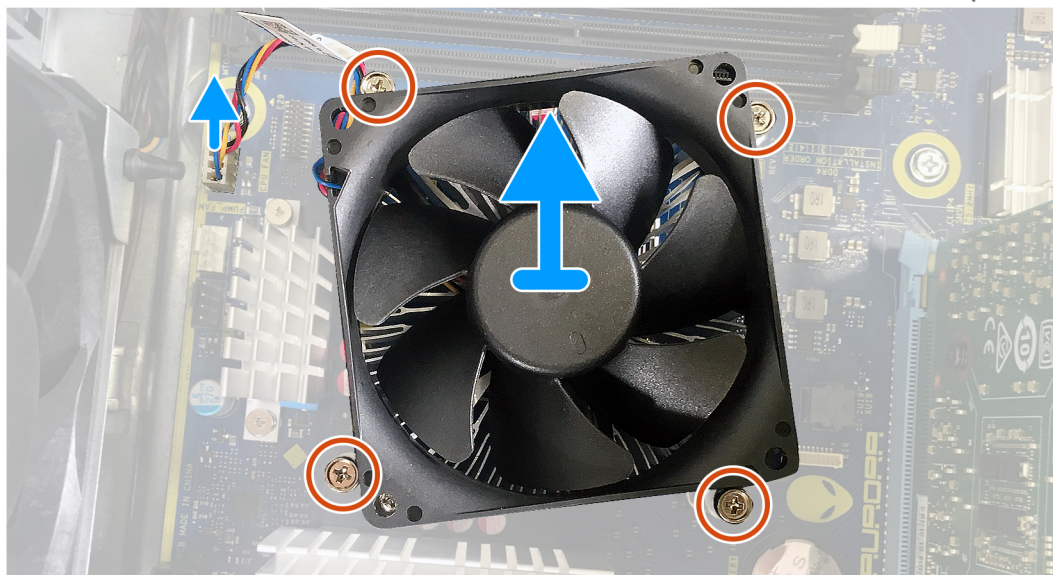
このタスクについて

以下の画像はプロセッサファンとヒートシンクアセンブリ位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。





4x



手順

1. 右側を下にして PC を倒します。
2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックスカードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. システム ボードからプロセッサファンケーブルを外します。
6. プロセッサファンとヒートシンク アセンブリーをシステム ボードに固定している 4 本の拘束ネジを、番号とは逆の順に緩めます。
7. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリーを、システム ボードから持ち上げ取り外します。

プロセッサファンとヒートシンク アセンブリーの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

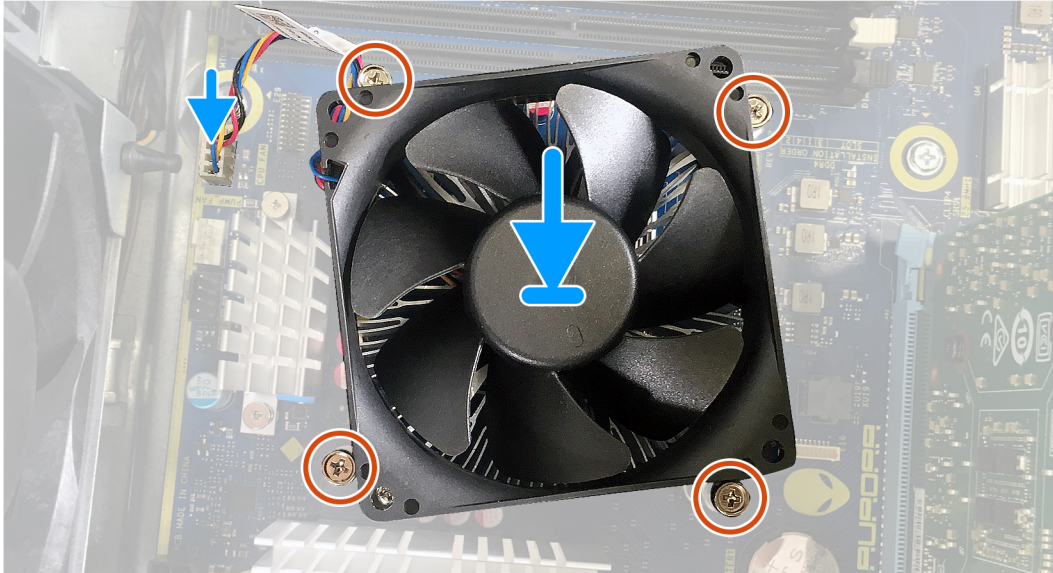
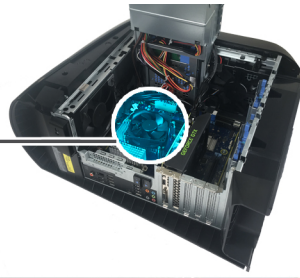
△ | 注意: プロセッサまたはヒートシンクのいずれかを交換する場合は、熱伝導性を確実にするために、キット内のサーマルグリースを使用します。

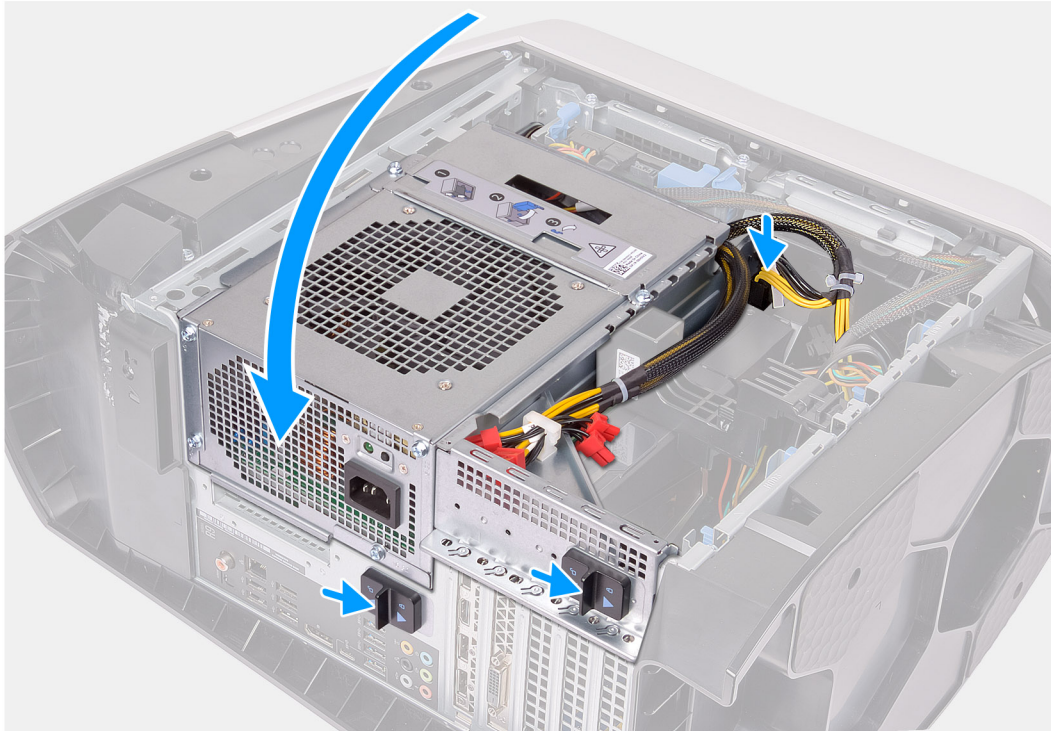
このタスクについて

以下の画像はプロセッサファンとヒートシンク アセンブリーの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



4x





手順

1. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリーをプロセッサにセットします。
2. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリーの拘束ネジをシステムボードのネジ穴の位置に合わせます。
3. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリーをシステムボードに固定する4本の拘束ネジを番号順に締めます。
4. プロセッサファンケーブルをシステムボードに接続します。
5. 電源装置ユニットケージをシャーシに向かって回転させます。
6. 電源ケーブルをグラフィックスカードに接続します。
7. 電源装置ユニットケージのリリースラッチをロック位置にスライドさせます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

プロセッサ

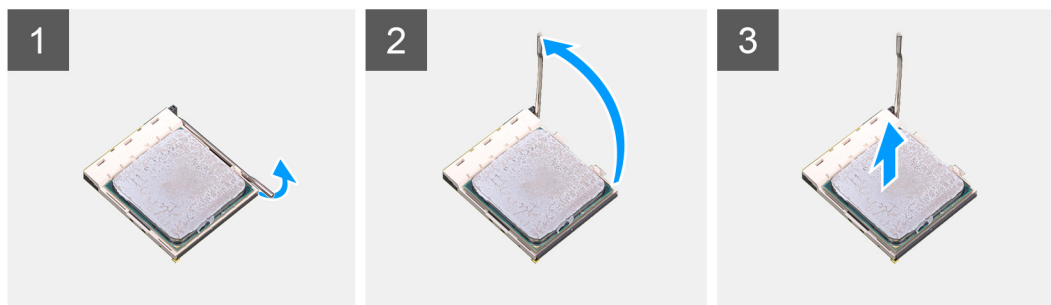
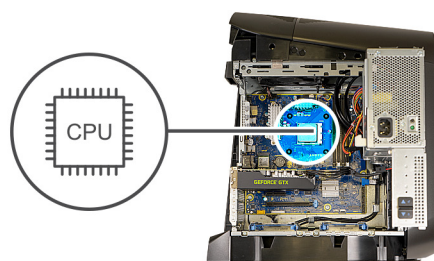
プロセッサの取り外し

前提条件

1. [PC内部の作業を始める前に](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [プロセッサ水冷冷却アセンブリー](#)または[プロセッサファンとヒートシンクアセンブリー](#)を取り外します(該当する場合)。

このタスクについて

以下の画像はプロセッサの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. リリース レバーを押し下げてから、プロセッサから押し出してタブから外します。
2. リリース レバーを完全に広げて、プロセッサ カバーを開きます。
3. プロセッサを持ち上げてプロセッサ ソケットから取り外します。

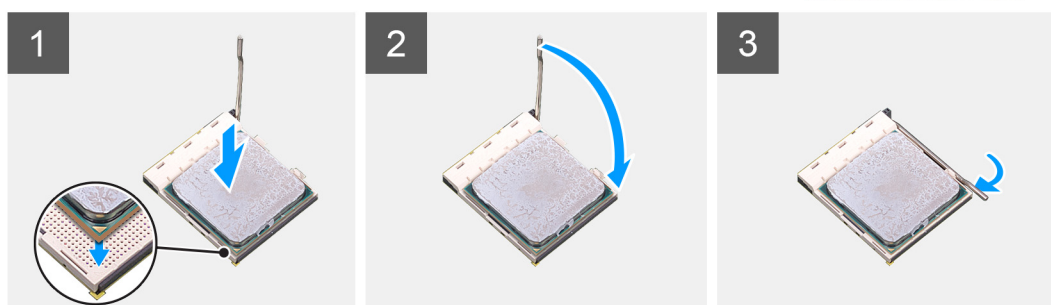
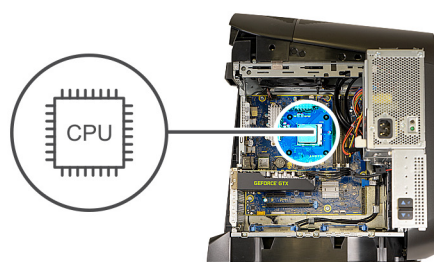
プロセッサの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像はプロセッサの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



手順

1. プロセッサースocketのリリースレバーを完全に広げて、プロセッサーカーが完全に開いていることを確認します。
△注意: プロセッサーへの修復不能な損傷を防ぐため、プロセッサーはプロセッサースocketに正しく装着してください。
2. プロセッサーの1ピンコーナーとプロセッサースocketの1ピンコーナーの位置を合わせ、プロセッサーをプロセッサースocketにセットします。
△注意: プロセッサーカーの切り込みが位置合わせポストの下にあることを確認します。
3. プロセッサーがsocketに完全に装着されたら、プロセッサーカーを閉じます。
4. リリースレバーを下向きに回して、プロセッサーカーのタブの下にくるようにします。

次の手順

1. [プロセッサー水冷冷却アセンブリ](#)または[プロセッサーファンとヒートシンクアセンブリ](#)を取り付けます (該当する場合)。
2. [左側カバー](#)を取り付けます。
3. [「PC内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

ワイヤレスカード

ワイヤレスカードの取り外し

前提条件

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り外します (該当する場合)。

このタスクについて

以下の画像はワイヤレスカードの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



1x
M2x4



手順

1. ワイヤレス カードをシステム基板に固定しているネジ (M2x4) を外します。
2. ワイヤレスカードブラケットを持ち上げて、ワイヤレスカードから取り外します。
3. アンテナケーブルをワイヤレスカードから外します。
4. ワイヤレスカードをスライドさせて、ワイヤレスカードスロットから取り外します。

ワイヤレス カードの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

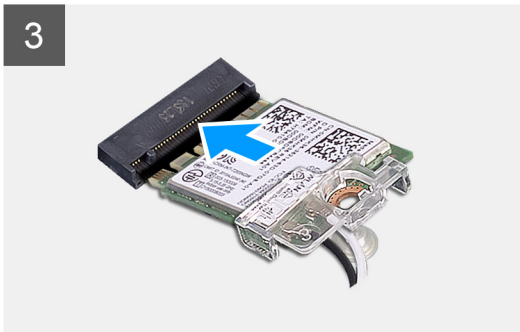
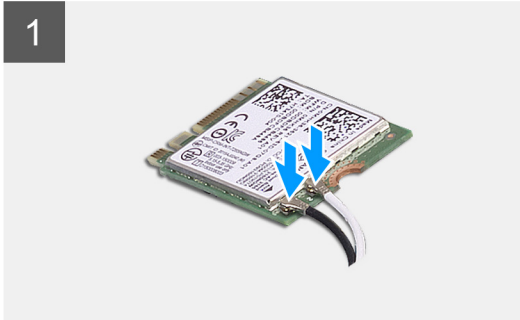
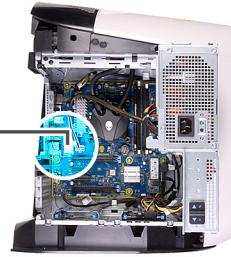
△注意: ワイヤレスミニカードへの損傷を避けるため、カードの下にケーブルを置かないでください。

このタスクについて

以下の画像はワイヤレス カードの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



1x
M2x4



手順

1. アンテナケーブルをワイヤレスカードに接続します。
次の表に、お使いのコンピュータがサポートするワイヤレスカード用アンテナケーブルの色分けを示します。

表 3. アンテナケーブルの色分け

ワイヤレスカードのコネクタ	アンテナケーブルの色
メイン (白色の三角形)	白色
補助 (黒色の三角形)	黒色

2. ワイヤレスカードブラケットをワイヤレスカードにセットします。
3. ワイヤレスカードの切り込みをワイヤレスカードスロットのタブに合わせます。
4. ワイヤレスカードを斜めにしてミニカードスロットに差し込みます。
5. ワイヤレスカードをシステム基板に固定するネジ (M2x4) を取り付けます。

次の手順

1. [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り付けます (該当する場合)。
2. [左側カバー](#)を取り付けます。
3. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

アンテナ

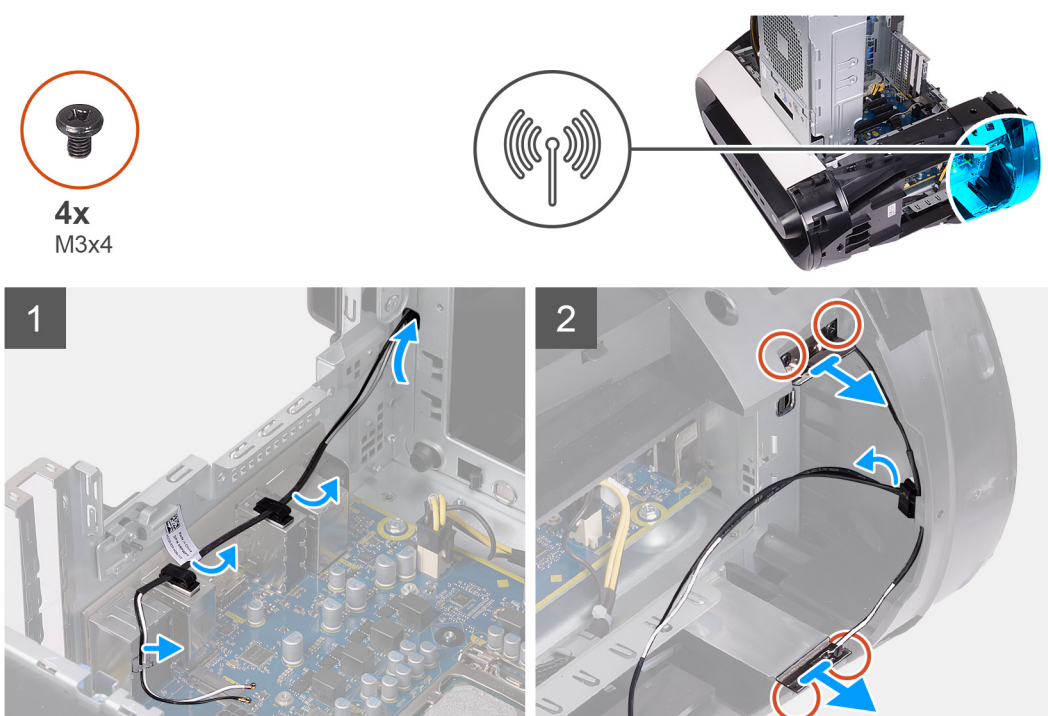
アンテナの取り外し

前提条件

1. [PC内部の作業を始める前に](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [上部カバー](#)を取り外します。
4. [右側カバー](#)を取り外します。
5. [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り外します（該当する場合）。
6. [ワイヤレスカード](#)を取り外します。
7. [前面ベゼル](#)を取り外します。
8. [上面ベゼル](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像はアンテナの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. アンテナを上部ベゼルに固定している4本のネジ（M3x4t）を取り外します。
2. アンテナケーブルを上部ベゼルの配線ガイドから取り外します。
3. アンテナを持ち上げて、上部ベゼルから取り外します。

アンテナの取り付け

前提条件

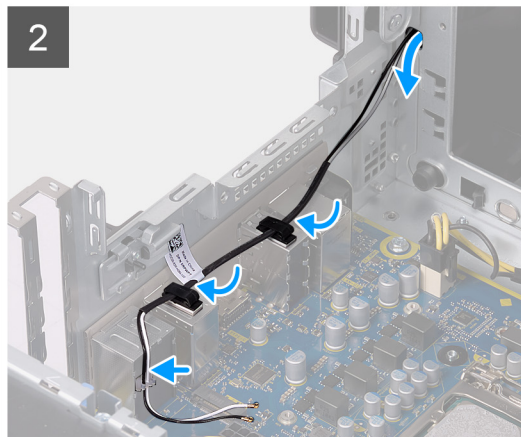
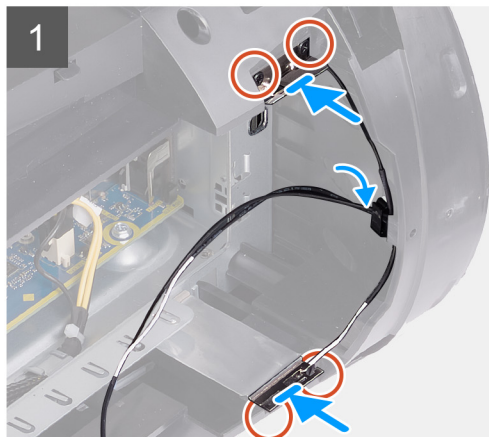
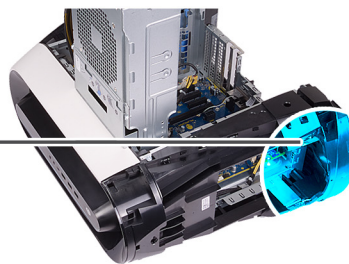
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像はアンテナの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



4x
M3x4



手順

1. アンテナをシャーシに貼り付けます。
2. アンテナをシャーシに固定する 4 本のネジ (M3x4t) を取り付けます。
3. アンテナ ケーブルを上部ベゼルの配線ガイドに沿って配線します。

次の手順

1. [上部ベゼル](#) を取り付けます。
2. [前面ベゼル](#) を取り付けます。
3. [ワイヤレスカード](#) を取り付けます。
4. [シングルグラフィックスカード](#) または [デュアルグラフィックスカード](#) を取り付けます (該当する場合)。
5. [右側カバー](#) を取り付けます。
6. [上部カバー](#) を取り付けます。
7. [左側カバー](#) を取り付けます。
8. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

前面 I/O パネル

前面 I/O パネルの取り外し

前提条件

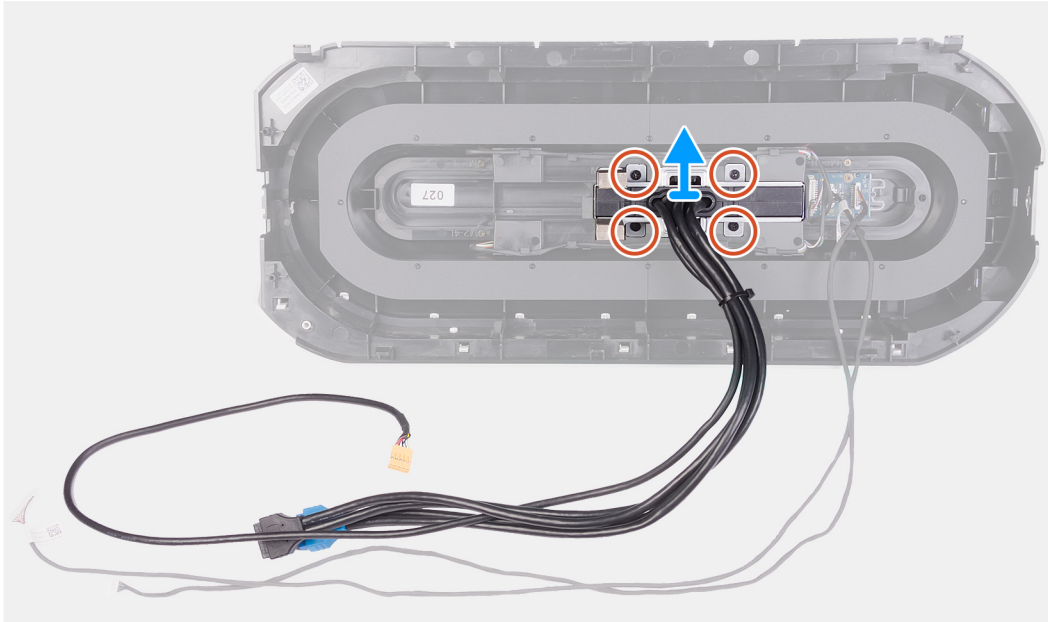
1. [PC 内部の作業を始める前に](#) の手順に従います。
2. [上部カバー](#) を取り外します。
3. [左側カバー](#) を取り外します。
4. [右側カバー](#) を取り外します。
5. [前面ベゼル](#) を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は、前面 I/O パネルの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



4x
M3x4



手順

1. 前面 I/O パネルを前面ベゼルに固定している 4 本のネジ (M3x4) を外します。
2. クリップを 2 個押して、前面 I/O パネルを持ち上げて前面ベゼルから取り外します。

前面 I/O パネルの取り付け

前提条件

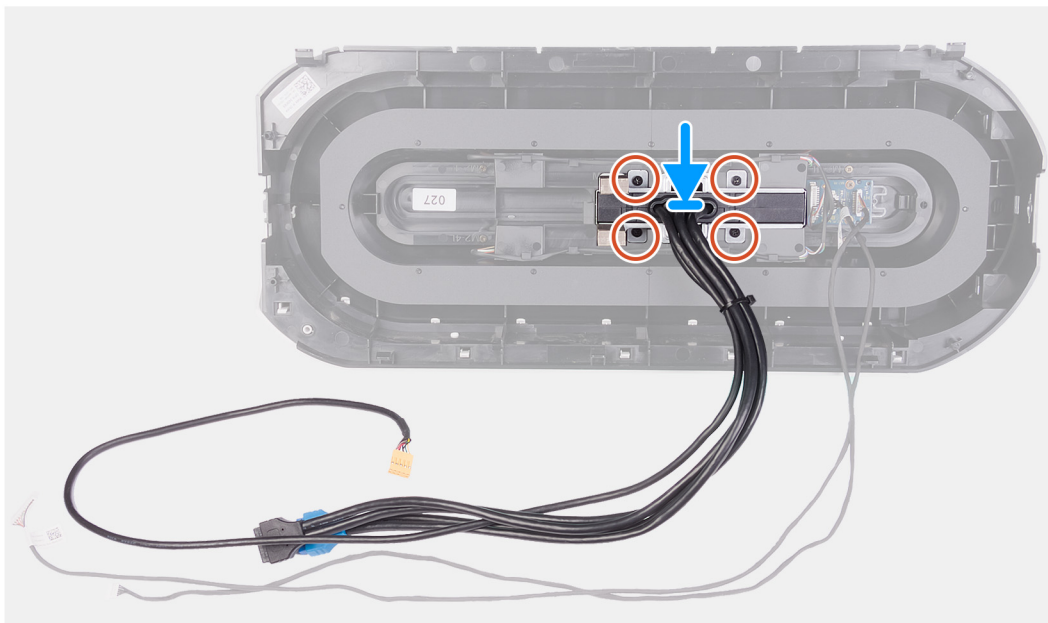
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は、前面 I/O パネルの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



4x
M3x4



手順

1. 前面 I/O パネルのネジ穴を前面ベゼルのネジ穴の位置に合わせて、前面 I/O パネルを所定の位置にはめ込みます。
2. 前面 I/O パネルを前面ベゼルに固定する 4 本のネジ (M3x4) を取り付けます。

次の手順

1. [前面ベゼル](#) を取り付けます。
2. [右側カバー](#) を取り付けます。
3. [左側カバー](#) を取り付けます。
4. [上部カバー](#) を取り付けます。
5. [「PC 内部の作業を終えた後に」](#) の手順に従います。

前面シャーシファン

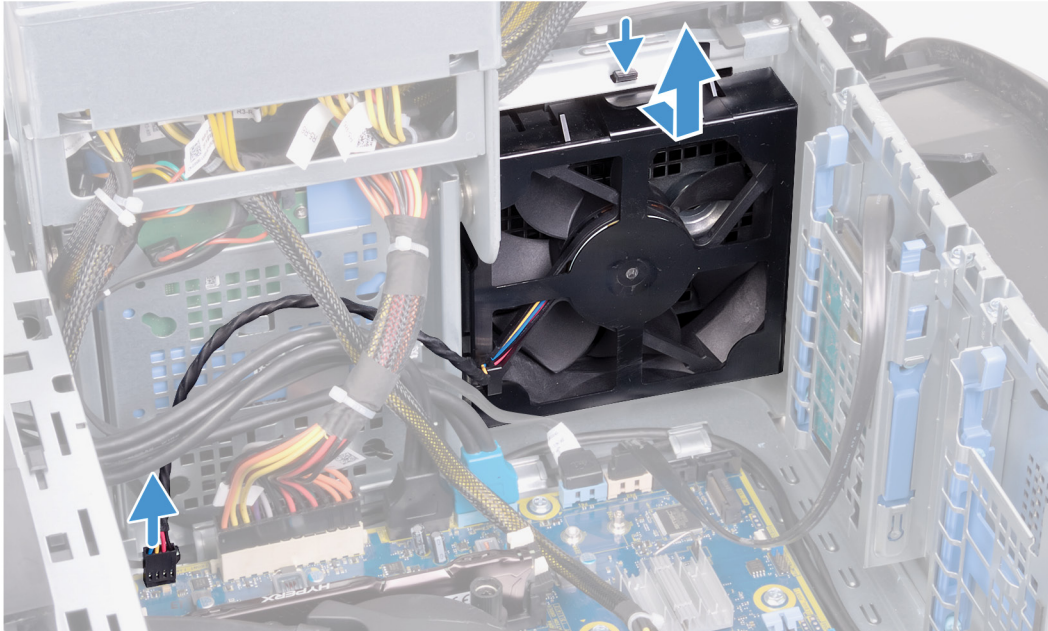
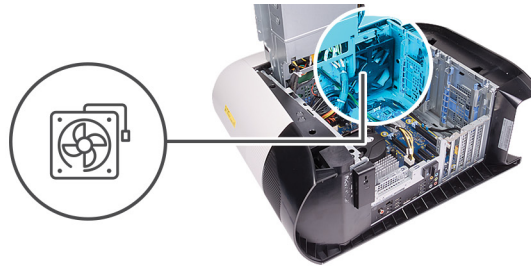
前面シャーシファンの取り外し

前提条件

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#) の手順に従います。
2. [左側カバー](#) を取り外します。
3. [シングルグラフィックスカード](#) または [デュアルグラフィックスカード](#) を取り外します (該当する場合)。

このタスクについて

以下の画像は前面シャーシの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



手順

1. 前面シャーシ ファン ケーブルをシステム基板から外します。
2. タブを押して、前面シャーシ ファンをシャーシから外します。
3. 前面シャーシ ファンをスライドさせ、シャーシから持ち上げて外します。

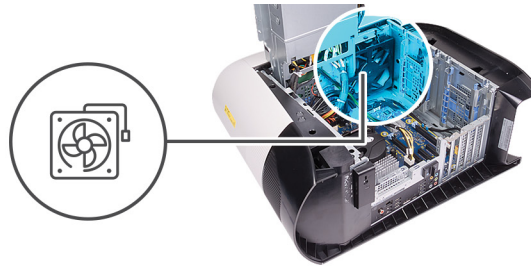
前面シャーシ ファンの取り付け

前提条件

コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は前面シャーシの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



手順

1. 前面シャーシファンのタブをシャーシのスロットに合わせて、所定の位置にはめ込まれるまでファンを差し込みます。
2. 前面シャーシファンケーブルをシステム基板に接続します。

次の手順

1. [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り付けます（該当する場合）。
2. [左側カバー](#)を取り付けます。
3. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

上部シャーシファン

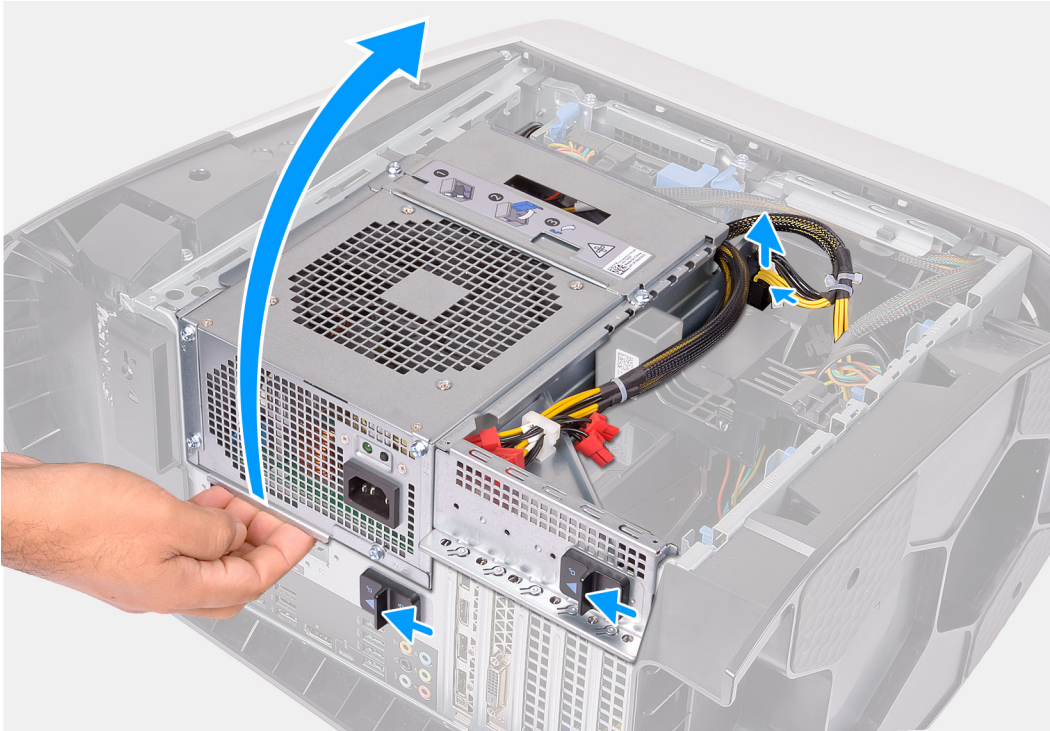
上部シャーシファンの取り外し

前提条件

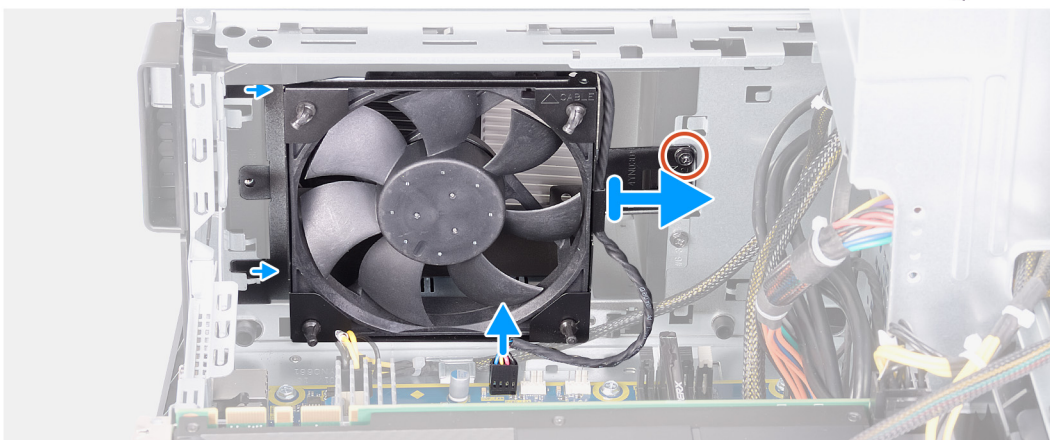
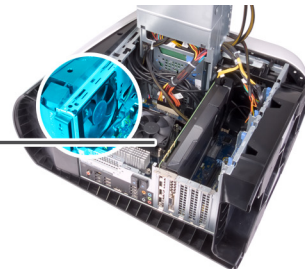
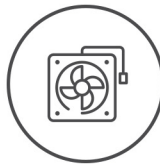
1. [「PC内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は上部シャーシの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



1x
#6-32



手順

1. 右側を下にして PC を倒します。

2. 電源ケーブルコネクタの解除クリップを押し、グラフィックスカードから電源ケーブルを外します。
3. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをアンロック位置にスライドさせます。
4. 電源ユニット ケージを持ち上げて回し、シャーシから取り外します。
5. 上部シャーシ ファンをシャーシに固定しているネジを外します。
6. 上部シャーシ ファン ケーブルをシステム ボードから外します。
7. 上部シャーシ ファンをシャーシから取り外します。
8. 上部シャーシ ファン ケーブルを上部シャーシ ファン ブラケットのルーティング ガイドから取り外します。
9. ファンの各角にある穴からゴム グロメットを押し出し、上部シャーシ ファンをブラケットから外します。
10. 上部シャーシ ファンをスライドさせて、上部シャーシ ファン ブラケットから取り外します。

上部シャーシ ファンの取り付け

前提条件

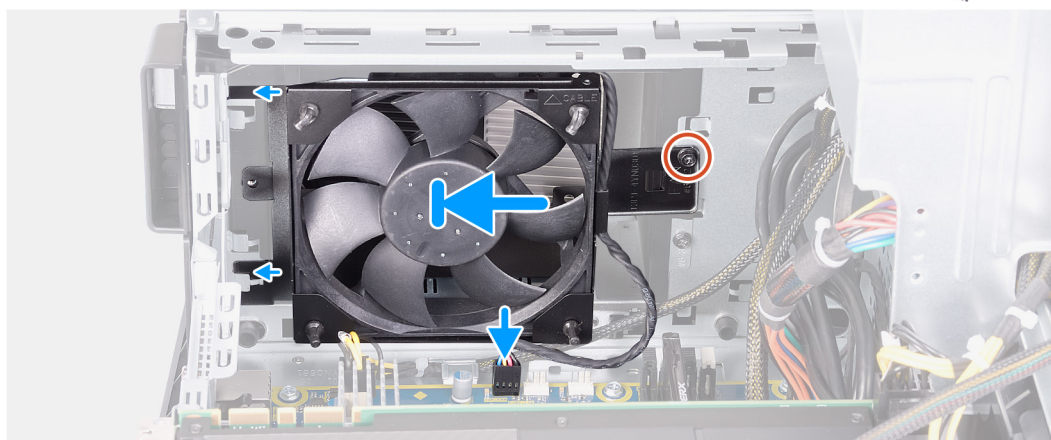
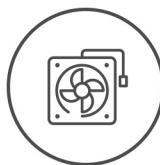
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

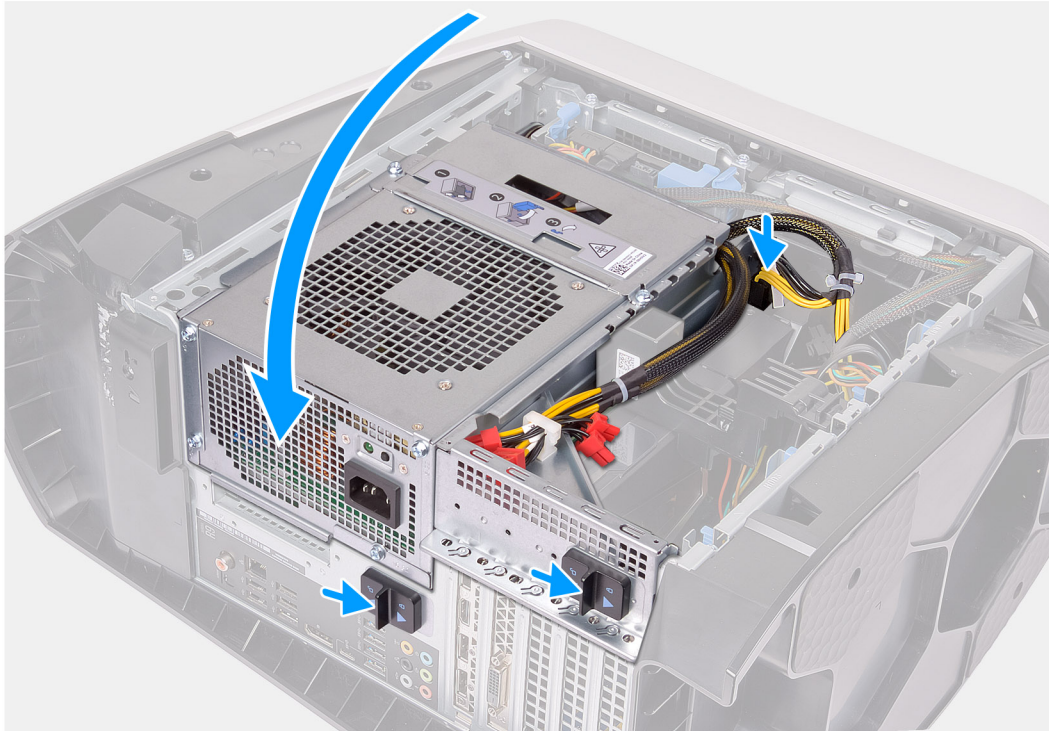
このタスクについて

以下の画像は上部シャーシ ファンの場所を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



1x
#6-32





手順

1. 上部シャーシ ファンの穴を上部シャーシ ファン ブラケットの穴の位置に合わせます。
2. ゴムグロメットの両端をファンの各角にある穴に挿入します。
3. ファンのグロメットを上部シャーシ ファン ブラケットの各角の穴に合わせて、所定の位置にはめ込みます。
4. 上部シャーシ ファンをシャーシに固定するネジ (#6-32) を取り付けます。
5. 上部シャーシ ファン ケーブルをブラケットのルーティング ガイドに沿って配線します。
6. 上部シャーシ ファンのタブをシャーシのスロットに合わせて、所定の位置にはめ込まれるまでファンを差し込みます。
7. 上部シャーシ ファンをシャーシに固定するネジを取り付けます。
8. 上部シャーシ ファン ケーブルをシステム ボードに接続します。
9. 電源装置ユニット ケージをシャーシに向かって回転させます。
10. 電源ケーブルをグラフィックス カードに接続します。
11. 電源装置ユニット ケージのリリース ラッチをロック位置にスライドさせます。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り付けます。
2. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

電源ボタンボード

電源ボタンボードの取り外し

前提条件

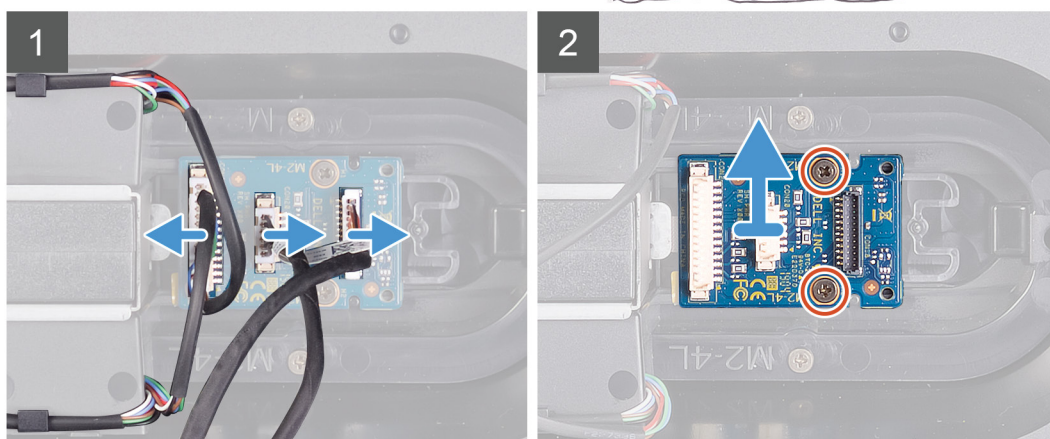
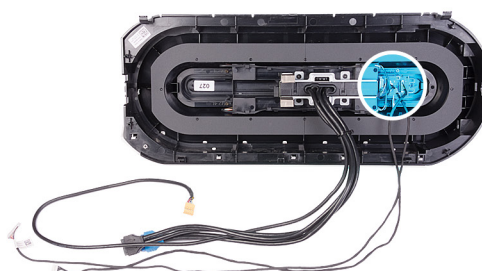
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。
3. [右側カバー](#)を取り外します。
4. [上部カバー](#)を取り外します。
5. [前面ベゼル](#)を取り外します。

このタスクについて

以下の画像は電源ボタンボードの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



2x
M2x4



手順

1. 電源ボタンモジュールを前面ベゼルに固定している2本のネジ (M2x4) を外します。
2. 電源ボタンモジュールを前面ベゼルから持ち上げて取り外します。
3. 電源ボタンモジュールからケーブルを外します。

電源ボタン基板の取り付け

前提条件

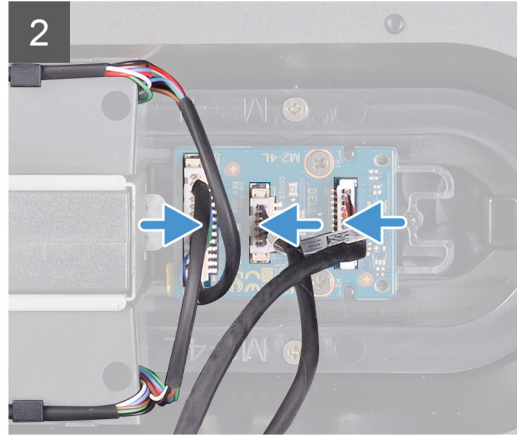
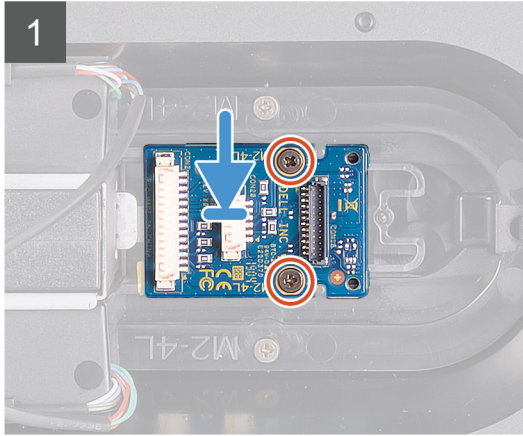
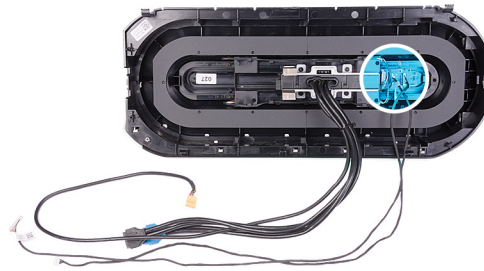
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

このタスクについて

以下の画像は電源ボタンボードの位置を示すもので、取り付けの手順を視覚的に表しています。



2x
M2x4



手順

1. 電源ボタン モジュールのネジ穴を前面ベゼルのネジ穴に合わせます。
2. 電源ボタン モジュールを前面ベゼルに固定する 2 本のネジ (M2x4) を取り付けます。
3. ケーブルを電源ボタン モジュールに接続します。

次の手順

1. [前面ベゼル](#) を取り付けます。
2. [上部カバー](#) を取り付けます。
3. [右側カバー](#) を取り付けます。
4. [左側カバー](#) を取り付けます。
5. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#) の手順に従います。

システム基板

システムボードの取り外し

前提条件

1. [PC 内部の作業を始める前に](#) の手順に従います。
 - ① **メモ:** システム基板には、コンピューターのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。
 - ① **メモ:** システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。システム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。
 - ① **メモ:** システム基板からケーブルを外す前に、各コネクタの位置をメモしておき、システム基板の取り付け後に正しく元の場所に戻ることができるようにしてください。
2. [左側カバー](#) を取り外します。
3. [メモリーモジュール](#) を取り外します。
4. [ソリッドステートドライブ](#) を取り外します。
5. [ワイヤレスカード](#) を取り外します。
6. [プロセッサ水冷冷却アセンブリ](#) または [プロセッサファンとヒートシンクアセンブリ](#) を取り外します (該当する場合) 。

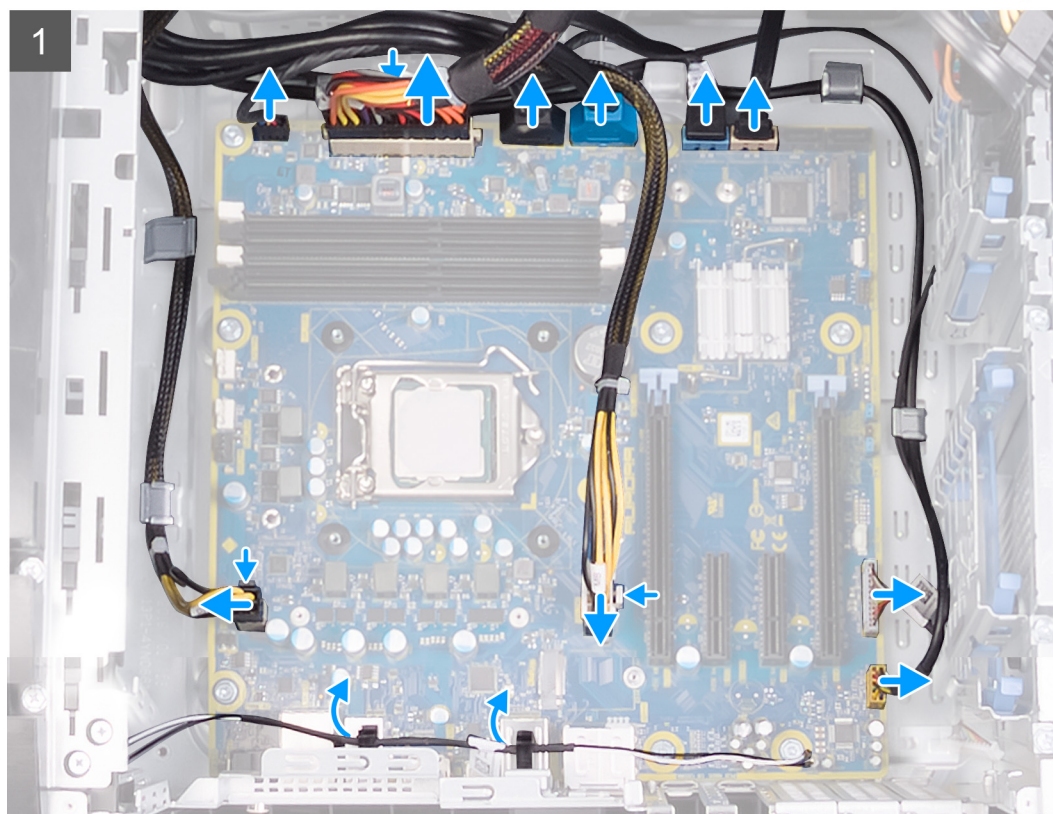
7. シングルグラフィックスカードまたはデュアルグラフィックスカードを取り外します (該当する場合)。
8. プロセッサを取り外します。

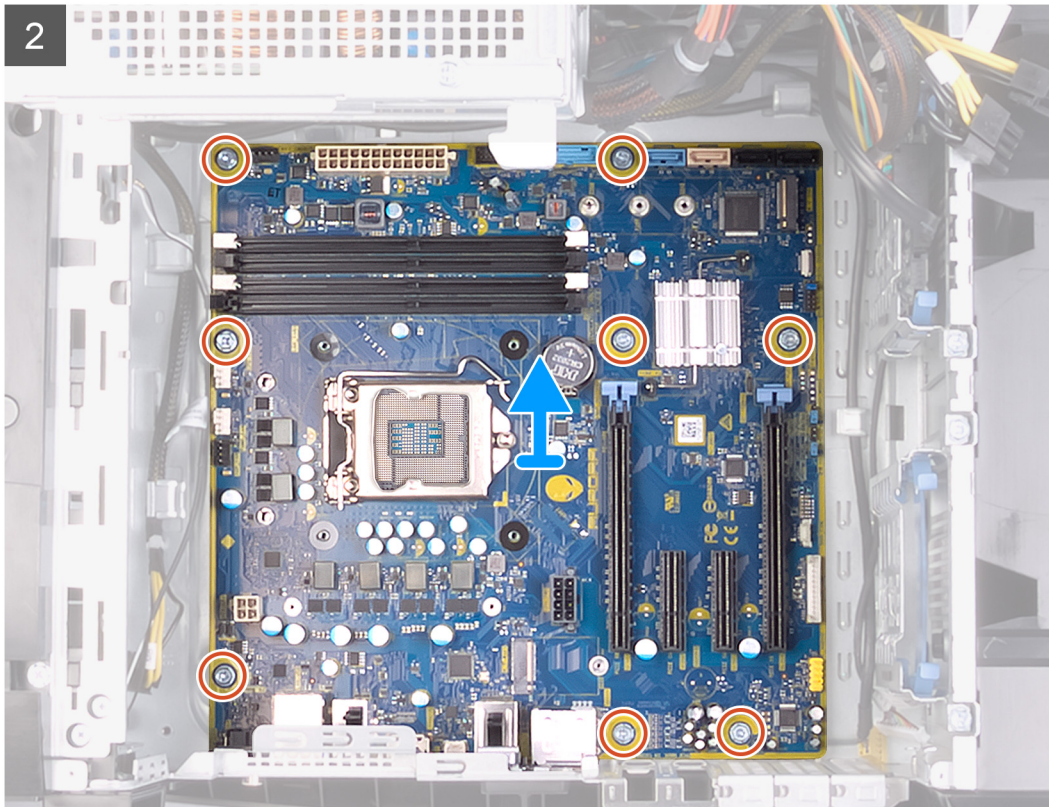
このタスクについて

以下の画像はシステムボードの位置を示すもので、取り外し手順を視覚的に表しています。



8x
#6-32





手順

1. システム ボードに接続されているケーブルをすべて外します。

① **メモ:** システム ボードを取り付けた後で、すべてのケーブルを正しく元どおりに配線できるように、配線経路をメモしておいてください。システム ボード コネクターの詳細については、「[システム ボードのコンポーネント](#)」を参照してください。

2. システム ボード アセンブリーをシャーシに固定している 8 本のネジ (#6-32) を外します。

3. システム ボードをシャーシから持ち上げて外します。

システム ボードの取り付け

前提条件

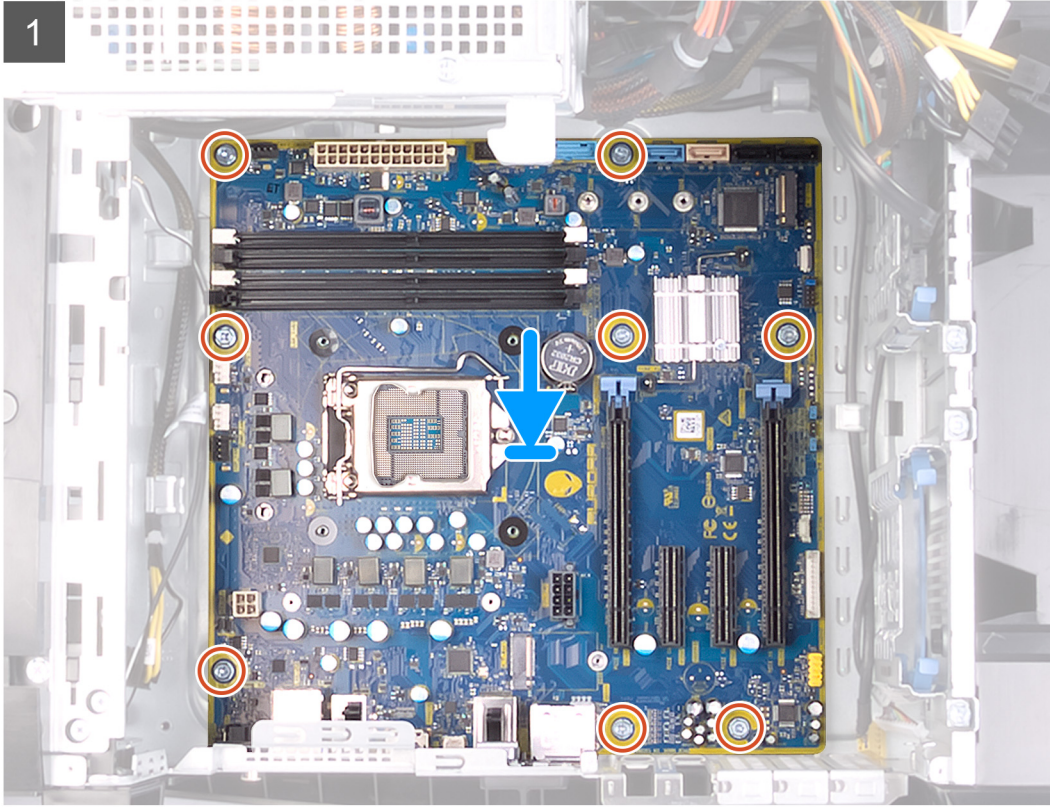
コンポーネントを交換する場合、取り付け手順を実行する前に、既存のコンポーネントを取り外してください。

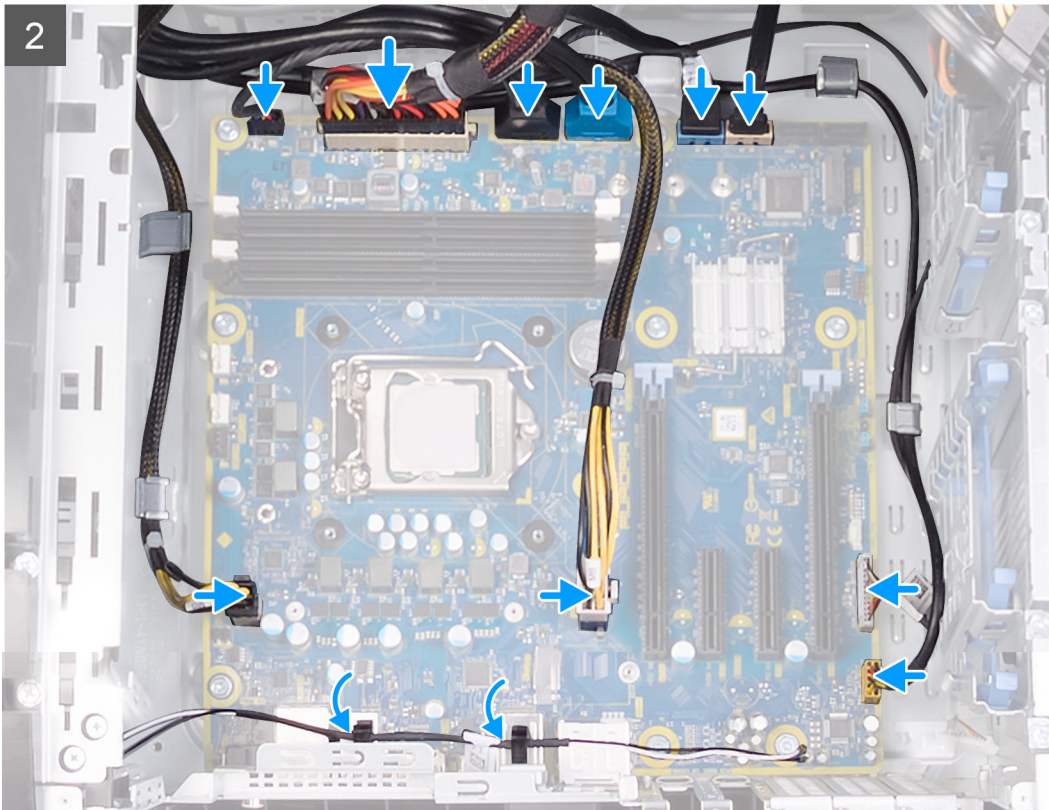
このタスクについて

以下の画像はシステム ボードの位置を示すもので、取り付け手順を視覚的に表しています。



8x
#6-32





手順

1. システム ボード アセンブリーのポートをシャーシのスロットに合わせて、システム ボード アセンブリーを所定の位置に合わせます。
2. システム ボード アセンブリーをスライドさせて、シャーシに固定するラッチにはめ込みます。
3. システム ボード アセンブリーをシャーシに固定する 8 本のネジ (ナンバー 6-32) を取り付けます。
4. システム ボード アセンブリーから外したケーブルを、配線して接続します。

① メモ: システム ボード コネクタの詳細については、「[システム ボードのコンポーネント](#)」を参照してください。

次の手順

1. [プロセッサ](#)を取り付けます。
2. [シングルグラフィックスカード](#)または[デュアルグラフィックスカード](#)を取り付けます (該当する場合)。
3. [プロセッサ-水冷冷却アセンブリー](#)または[プロセッサ ファンとヒートシンク アセンブリー](#)を取り付けます (該当する場合)。
4. [ワイヤレスカード](#)を取り付けます。
5. [ソリッドステートドライブ](#)を取り付けます。
6. [メモリーモジュール](#)を取り付けます。
7. [左側カバー](#)を取り付けます。
8. 「[PC 内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

① メモ: システム基板には、コンピューターのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。

① メモ: システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。システム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。

BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力

手順

1. コンピュータの電源を入れます (または再起動します)。

2. Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。
3. [Main (メイン)] タブに移動して、[Service Tag Input (サービスタグ入力)] フィールドにサービスタグを入力します。

次の手順

① | **メモ:** サービスタグは、コンピュータの背面に貼付されている英数字の ID です。

ドライバおよびダウンロード

ドライバのトラブルシューティング、ダウンロードまたはインストールを行うときには、Dell ナレッジ ベースの記事「ドライバおよびダウンロードに関する FAQ」([000123347](#)) を読むことが推奨されています。

セットアップユーティリティ

① **メモ:** お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示された項目の一部がない場合があります。

セットアップユーティリティ

△ **注意:** コンピューターに詳しい方以外は、**BIOS セットアップ プログラムの設定を変更しないでください。特定の変更でコンピューターが誤作動を起こす可能性があります。**

① **メモ:** BIOS セットアップ プログラムを変更する前に、後で参照できるように、BIOS セットアップ プログラム画面の情報を控えておくことをお勧めします。

BIOS セットアップ プログラムは次の目的で使用します。

- RAM の容量やハードドライブのサイズなど、コンピューターに取り付けられているハードウェアに関する情報の取得。
- システム設定情報の変更。
- ユーザー パスワード、取り付けられたハードドライブの種類、基本デバイスの有効化または無効化など、ユーザー選択可能オプションの設定または変更。

BIOS セットアッププログラムの起動

このタスクについて

コンピューターの電源を入れて（または再起動して）、すぐに F2 を押します。

ナビゲーションキー

① **メモ:** ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドへ移動します。
入力	選択したフィールドの値を選択するか（該当する場合）、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。
<Esc>	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で Esc を押すと、未保存の変更の保存を促すメッセージが表示され、システムが再起動します。

起動順序

起動順序を利用すると、セットアップユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス（例：オペティカルドライブまたはハードドライブ）から直接起動することができます。電源投入時の自己テスト（POST）中に Dell のロゴが表示されたら、以下が可能になります。

- <F2> を押してセットアップユーティリティにアクセスする
- <F12> を押して 1 回限りの起動メニューを立ち上げる

1 回限りの起動メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ(利用可能な場合)

- STXXXX ドライブ (利用可能な場合)
 ⓘメモ: XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。
- オプティカルドライブ (利用可能な場合)
- SATA ハードドライブ (利用可能な場合)
- 診断
 ⓘメモ: [Diagnostics (診断)] を選択すると [ePSA 診断] 画面が表示されます。

起動順序画面ではシステムセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

システムセットアップのオプション

ⓘメモ: お使いの PC および取り付けられているデバイスによっては、このセクションに記載されている項目の一部が表示されない場合があります。

表 4. セットアップユーティリティのオプション — メインメニュー

メイン	
System Time	現在の時刻を hh:mm:ss 形式で表示します。
System Date	現在の日付を mm/dd/yyyy 形式で表示します。
[BIOS 情報]	
BIOS Version	BIOS のバージョン番号を表示します。
[製品情報]	
Product Name	製品名を表示します。デフォルト: Alienware Aurora Ryzen Edition
Service Tag	Pc のサービス タグを表示します。
Asset Tag	PC の Asset Tag を表示します。
[CPU 情報]	
CPU Type	プロセッサの種類を表示します。
プロセッサ速度	プロセッサの速度を表示します。
CPU ID	プロセッサの識別コードを表示します。
Cache L1	プロセッサの L1 キャッシュ サイズを表示します。
Cache L2	プロセッサの L2 キャッシュ サイズを表示します。
Cache L3	プロセッサの L3 キャッシュ サイズを表示します。
[メモリー情報]	
System Memory	インストールされている PC メモリーの合計を表示します。
Memory Speed	メモリー速度を表示します。

表 5. セットアップユーティリティのオプション — 詳細メニュー

詳細	
[BIOS 拡張機能]	
PowerNow!	システムを起動するために USB デバイスの AMD PowerNow! を有効または無効にすることができます。
仮想化	プロセッサ向け AMD Virtualization テクノロジー機能を有効または無効にできます。
Integrated NIC	Integrated NIC コントロールを有効または無効にできます。
SATA Operation	統合 SATA ハードドライブ コントローラーの動作モードを設定することができます。

表 5. セットアップユーティリティのオプション — 詳細メニュー (続き)

詳細	
[電源オプション]	
Numlock Key	起動中に Numlock キーのステータスをオンまたはオフに設定できます。
Wake Up by Integrated LAN	特別な LAN シグナルで PC の電源をオンにできます。
AC Recovery	電源が回復した場合の PC の動作を設定します。
Deep Sleep Control	ディープスリープを有効にするタイミングの制御を定義することができます。
USB Wake Support (S3)	USB デバイスでシステムをスタンバイからウェイクさせることができます。
USB PowerShare (S4/S5)	外部デバイスを充電することができます。
USB PowerShare Wake Support (S4/S5)	USB デバイスでシステムを S4/S5 からウェイクさせることができます。
Auto Power On	
Auto Power On Mode	PC を設定して、毎日または事前に選択した日付に自動的に電源をオンにします。Auto Power On Mode (自動電源投入モード) を Everyday (毎日) または Selected Day (選択した日) で Enabled (有効) に設定されている場合にのみ、このオプションを設定できます。
Auto Power On Date	PC を自動的に電源オンにする必要のある日付を設定できます。Auto Power On Mode (自動電源投入モード) が 1 日から 31 日で Enabled (有効) に設定されている場合にのみ、このオプションを設定できます。
Auto Power On Time	PC を自動的に電源オンにする必要のある時刻を設定できます。Auto Power On Mode (自動電源投入モード) が hh:mm:ss で Enabled (有効) に設定されている場合にのみ、このオプションを設定できます。
Numlock Key	起動中に Numlock キーのステータスをオンまたはオフに設定できます。
[パフォーマンスオプション]	
オーバークロック機能	
Core Over Clocking Level	OC レベル 1 / レベル 2 の設定を有効または無効にしたり、カスタマイズモードでプロセッサのフレックス比と電圧を調整したりできます。
Computrace	Absolute ソフトウェアを使用して Computrace サービスを有効または無効にすることができます。
Core Ratio Limit Override	コア率の制限を設定できます。
Single Core	シングルコアまたは複数のコアを選択できます。
Core Voltage Mode	適応モードおよびのオーバーライド電圧モードの間で選択することができます。
Core Voltage Offset	コア電圧のオーバーライド値を設定できます。
Long Duration PWR Limit	ターボモードの電力制限を設定することができます。
Short Duration PWR Limit Options	ターボモードの電力制限を設定することができます。
XMP メモリー	XMP メモリーを設定できます。

表 6. セットアップユーティリティのオプション — セキュリティメニュー

セキュリティ	
Admin Password Status	管理者パスワードが設定されているかどうか表示します。

表 6. セットアップユーティリティのオプション — セキュリティメニュー (続き)

セキュリティ	
System Password Status	システムパスワードが設定されているかどうか表示します。
HDD Password Status	ハードドライブパスワードが設定されている場合に表示します。
Admin Password	管理者パスワードを表示します。
System Password	システムパスワードを表示します。
HDD Password	ハードドライブパスワードを表示します。
Firmware TPM	ファームウェア TPM を表示します。

表 7. セットアップユーティリティのオプション — ブートメニュー

起動	
Boot List Option	利用可能な起動デバイスを表示します。
File Browser Add Boot Option	起動オプションリストの起動パスを設定できます。
File Browser Del Boot Option	起動オプションリストの起動パスを削除できます。
Enable USB Boot Support (USB 起動サポートを有効にする)	USB ブート コントロールを有効または無効にすることができます。
Load Legacy OPROM	Legacy オプション ROM を有効または無効にすることができます。
Boot Option Priorities	利用可能な起動デバイスを表示します。
Boot Option #1	最優先される起動デバイスが表示されます。デフォルト : UEFI: Windows Boot Manager (UEFI : Windows ブート マネージャー)。
Boot Option #2	2 番目の起動デバイスが表示されます。デフォルト : Onboard NIC Device (オンボード NIC デバイス)。
Boot Option #3	3 番目の起動デバイスが表示されます。デフォルト : Onboard NIC Device (オンボード NIC デバイス)。

表 8. セットアップユーティリティのオプション — 終了メニュー

保存して終了	
Save Changes and Reset	セットアップユーティリティを終了して、変更を保存できます。
Discard Changes and Reset	セットアップユーティリティを終了して、すべてのセットアップユーティリティオプションの前の値をロードできます。
Restore Defaults	すべてのセットアップユーティリティオプションのデフォルト値をロードできます。
Discard Changes	変更を終了できます。
Save Changes	変更を保存できます。

システムパスワードおよびセットアップパスワード

表 9. システムパスワードおよびセットアップパスワード

パスワードの種類	説明
システムパスワード	システムにログインする際に入力が必要なパスワードです。
セットアップパスワード	お使いの PC の BIOS 設定にアクセスして変更をする際に入力が必要なパスワードです。

システムパスワードとセットアップパスワードを作成してお使いの PC を保護することができます。

△ | 注意: パスワード機能は、PC 内のデータに対して基本的なセキュリティを提供します。

△ | 注意: PC をロックせずに放置すると、PC 上のデータにアクセスされる可能性があります。

① | メモ: システムパスワードとセットアップパスワード機能は無効になっています。

システム セットアップパスワードの割り当て

前提条件

ステータスが未設定の場合のみ、新しいシステム パスワードまたは管理者パスワードを割り当てることができます。

このタスクについて

システム セットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に F12 を押します。

手順

1. [システム BIOS]画面または[システム セットアップ]画面で[セキュリティ]を選択し、Enter を押します。
[セキュリティ]画面が表示されます。
2. [システム/管理者パスワード]を選択し、[新しいパスワードを入力]フィールドでパスワードを作成します。
以下のガイドラインに従ってシステムパスワードを設定します。
 - パスワードの文字数は 32 文字までです。
 - 少なくとも 1 個の特殊文字: !"#\$%&'() * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { | }
 - 0~9 の数字。
 - A~Z の大文字。
 - a~z の小文字。
3. 新しいパスワードの確認フィールドで以前入力したシステムパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
4. Esc を押し、ポップアップ メッセージの指示に従って変更を保存します。
5. Y を押して変更を保存します。
PC が再起動されます。

既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更

前提条件

既存のシステム パスワードおよび/またはセットアップ パスワードを削除または変更しようとする前に、[パスワード ステータス]が (システム セットアップで) ロック解除になっていることを確認します。パスワード ステータスがロックされている場合は、既存のシステム パスワードやセットアップ パスワードを削除または変更できません。

このタスクについて

システム セットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に F12 を押します。

手順

1. [システム BIOS]画面または[システム セットアップ]画面で、[システム セキュリティ]を選択し、Enter を押します。
System Security (システムセキュリティ) 画面が表示されます。
2. システムセキュリティ画面でパスワードステータスが**ロック解除**に設定されていることを確認します。
3. [システム パスワード]を選択し、既存のシステム パスワードをアップデートまたは削除して、Enter または Tab を押します。
4. [セットアップ パスワード]を選択し、既存のセットアップ パスワードをアップデートまたは削除して、Enter または Tab を押します。
① | メモ: システム パスワードおよび/またはセットアップ パスワードを変更する場合、プロンプトが表示されたら、新しいパスワードを再入力します。システム パスワードおよび/またはセットアップ パスワードを削除する場合、プロンプトが表示されるので削除を確認します。

5. Esc を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
6. Y を押して変更を保存しシステム セットアップを終了します。
PC が再起動されます。

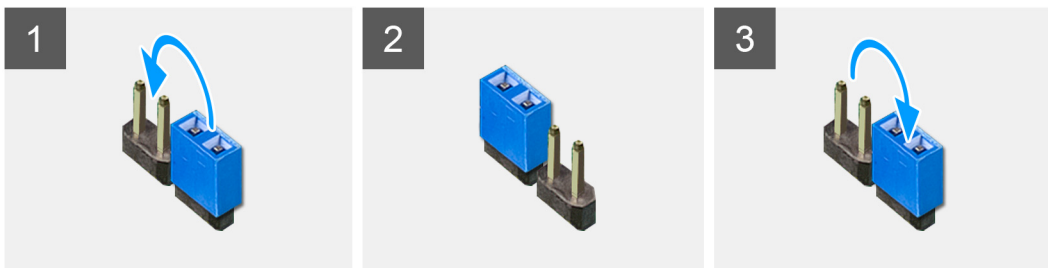
CMOS 設定のクリア

前提条件

1. [PC 内部の作業を始める前に](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

次の画像は、CMOS ジャンパの位置を示すもので、CMOS のクリア手順を視覚的に表しています。



手順

1. システム ボード電源ケーブルをシステム ボードから外します。
2. ジャンパ プラグを 217 番ピンから取り外し、216 番ピンに取り付けます (P216)。
3. 5 秒待ちます。
4. ジャンパ プラグを 216 番ピンから取り外し、217 番ピンに取り付けます。
5. システム ボードの電源ケーブルをシステム ボードに接続します。

次の手順

1. [左側カバー](#)を取り外します。
2. [「PC 内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

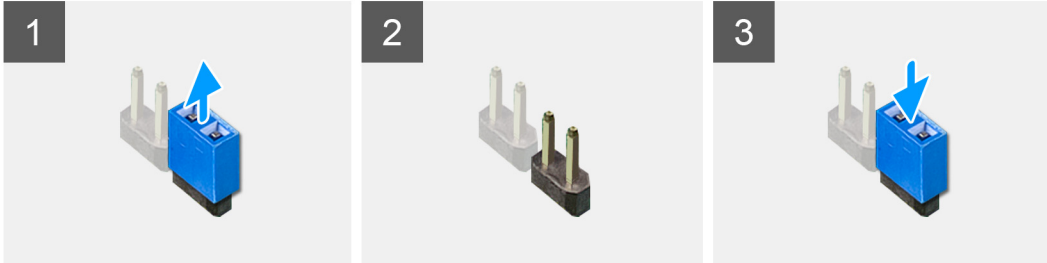
忘れたパスワードの消去

前提条件

1. [PC 内部の作業を始める前に](#)の手順に従います。
2. [左側カバー](#)を取り外します。

このタスクについて

次の画像は、パスワードのジャンパの位置を示すもので、忘れたパスワードの消去を視覚的に表しています。



手順

1. ジャンプ プラグを 215 番ピンから取り外します。
2. PC の電源を入れ、オペレーティング システムが完全に読み込まれるまで待ちます。
3. PC をシャットダウンします。
4. ジャンプ プラグを 215 番ピンに取り付けます。


次の手順

1. [左側カバー](#)を取り外します。
2. [「PC 内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

BIOS のアップデート

Windows での BIOS のアップデート

手順

1. www.dell.com/support にアクセスします。
2. [製品名] をクリックします。[検索サポート] ボックスでお使いの PC のサービス タグを入力し、[検索] をクリックします。
 **メモ:** サービス タグがない場合は、SupportAssist 機能を使用して、お使いの PC を自動で確認してください。製品 ID を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照することもできます。
3. [Drivers & Downloads] (ドライバおよびダウンロード) をクリックします。[ドライバーの検索] を展開します。
4. お使いのコンピュータにインストールされているオペレーティング システムを選択します。
5. [カテゴリー] ドロップダウン リストで [BIOS] を選択します。
6. 最新の BIOS バージョンを選択して [ダウンロード] をクリックし、お使いの PC 用の BIOS ファイルをダウンロードします。
7. ダウンロードが完了したら、BIOS アップデート ファイルを保存したフォルダーを参照します。
8. BIOS アップデート ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。
詳細については、www.dell.com/support でナレッジ ベース記事 [000124211](#) を参照してください。

Windows の USB ドライブを使用した BIOS のアップデート

手順

1. [「Windows での BIOS のアップデート」](#)にある手順 1~6 に従って、最新の BIOS セットアップ プログラム ファイルをダウンロードします。

2. 起動可能な USB ドライブを作成します。詳細については、www.dell.com/support でナレッジ ベース記事 [000145519](#) を参照してください。
3. BIOS セットアップ プログラム ファイルを起動可能な USB ドライブにコピーします。
4. 起動可能な USB ドライブを BIOS のアップデートを必要とするコンピューターに接続します。
5. PC を再起動し、**F12** を押します。
6. ワンタイム ブート メニューから USB ドライブを選択します。
7. BIOS セットアップ プログラムのファイル名を入力し、**Enter** を押します。
BIOS アップデート ユーティリティが表示されます。
8. 画面の指示に従って BIOS のアップデートを完了します。

F12 ワンタイム ブート メニューからの BIOS のアップデート


FAT32 USB ドライブにコピーされた BIOS update.exe ファイルを使用して PC の BIOS をアップデートし、F12 ワンタイム ブートメニューから起動します。

このタスクについて

BIOS のアップデート

ブータブル USB ドライブを使用して Windows から BIOS アップデート ファイルを実行するか、PC の F12 ワンタイム ブートメニューから BIOS をアップデートできます。

2012 年より後に構築されたほとんどの Dell 製 PC にはこの機能があり、PC を F12 ワンタイム ブートメニューで起動することにより、PC のブート オプションとして [BIOS フラッシュ アップデート] がリストされていることを確認できます。このオプションがリストされている場合、BIOS はこの BIOS アップデート オプションをサポートします。


 **メモ:** F12 ワンタイム ブートメニューに [BIOS フラッシュ アップデート] オプションがある PC でのみ、この機能を使用できます。

ワンタイム ブートメニューからのアップデート

F12 ワンタイム ブートメニューから BIOS をアップデートするには、次のものがが必要です。

- FAT32 ファイルシステムにフォーマットされた USB ドライブ (キーはブータブルでなくてもよい)
- Dell サポート用 Web サイトからダウンロードして、USB ドライブの root にコピーした BIOS 実行可能ファイル
- PC に接続された AC 電源アダプター
- BIOS をフラッシュする動作可能な PC バッテリー

F12 メニューから BIOS アップデート フラッシュ プロセスを実行するには、次の手順を実行します。

 **注意:** BIOS のアップデート プロセス中に PC の電源をオフにしないでください。PC の電源をオフにすると、PC が起動しない場合があります。

手順

1. 電源オフの状態から、フラッシュをコピーした USB ドライブを PC の USB ポートに挿入します。
2. PC の電源をオンにして F12 を押し、ワンタイム ブートメニューにアクセスした後、マウスまたは矢印キーを使用して [BIOS アップデート] を選択し、Enter を押します。
フラッシュ BIOS メニューが表示されます。
3. [[ファイルからフラッシュ]] をクリックします。
4. 外部 USB デバイスを選択します。
5. ファイルを選択してフラッシュ ターゲット ファイルをダブルクリックした後、[送信] をクリックします。
6. [BIOS のアップデート] をクリックします。PC が再起動して、BIOS をフラッシュします。
7. BIOS のアップデートが完了すると、PC が再起動します。

トラブルシューティング

SupportAssist 診断

このタスクについて

SupportAssist 診断 (以前は ePSA 診断と呼ばれていた) では、ハードウェアの完全なチェックを実行します。SupportAssist 診断は BIOS に組み込まれており、BIOS によって内部で起動します。SupportAssist 診断では、特定のデバイスまたはデバイス グループ用の一連のオプションが用意されています。これにより、次の処理が可能です。

- テストを自動的に、または対話モードで実行する。
- テストの繰り返し
- テスト結果の表示または保存
- 詳細なテストで追加のテスト オプションを実行し、障害の発生したデバイスに関する詳しい情報を得る
- テストが問題なく終了したかどうかを知らせるステータス メッセージを表示
- テスト中に問題が発生したかどうかを知らせるエラー メッセージを表示

① **メモ:**一部のテストは特定のデバイス向けであり、ユーザーによる操作が必要です。診断テストを実行する際は、PC の前にいるようにしてください

詳細については、「[SupportAssist 起動前システム パフォーマンス チェック](#)」を参照してください。

システム診断ライト

コンピュータの POST (パワーオンセルフテスト) では、起動プロセスを開始する前に、コンピュータの基本要件が満たされハードウェアが適切に動作していることを確認します。コンピュータが POST に合格すると、通常モードでの起動を続行します。しかし、コンピュータが POST に合格しなかった場合は、起動中に橙色の LED が一連のコードを発します。

次の表は、異なるライトパターンとその意味を示しています。

表 10. 診断

電源 LED の点滅回数	問題の内容
1	システム ボード : BIOS および ROM の障害です
2	メモリーまたは RAM が検出されませんでした。システム ボード、PSU
3	システム ボードまたはチップセットのエラーです
4	メモリーまたは RAM の障害です
5	CMOS バッテリーの障害です
6	ビデオ カードまたはチップの障害です
7	CPU の障害です
2,1	システム ボードの障害
2,2	メモリーまたは RAM が検出されませんでした。システム ボード、PSU
2,3	システム ボード、メモリーまたはプロセッサの障害
3,6	BIOS のリカバリイメージが見つかりません
3,7	検出された BIOS のリカバリイメージは無効です

オペレーティング システムのリカバリ

PC で何度か試行してもオペレーティング システムが起動されない場合、Dell SupportAssist の OS のリカバリーが自動的に起動します。

Dell SupportAssist OS Recovery はスタンドアロン ツールで、Windows オペレーティング システムがインストールされている Dell の PC すべてにプレインストールされています。PC でオペレーティング システムが起動される前に発生する問題を診断してトラブルシューティングするツールで構成されています。ハードウェアの問題の診断、PC の修復、ファイルのバックアップ、PC の出荷時状態への復元を行うことができます。


ソフトウェアやハードウェアの障害が原因でプライマリ オペレーティング システムを起動できない場合、Dell サポート用 Web サイトからダウンロードし、PC をトラブルシューティングして修正できます。

Dell SupportAssist OS Recovery の詳細については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『Dell SupportAssist OS Recovery ユーザーズ ガイド』を参照してください。[SupportAssist]、[SupportAssist OS Recovery] の順にクリックします。

Wi-Fi 電源の入れ直し

このタスクについて

お使いのコンピューターが Wi-Fi 接続の問題が原因でインターネットにアクセスできない場合は、Wi-Fi 電源の入れ直し手順を実施することができます。次に、Wi-Fi 電源の入れ直しの実施方法についての手順を示します。

 **メモ:**一部の ISP (インターネット サービス プロバイダ) はモデム/ルータ コンボ デバイスを提供しています。

手順

1. コンピューターの電源を切ります。
2. モデムの電源を切ります。
3. ワイヤレス ルータの電源を切ります。
4. 30 秒待ちます。
5. ワイヤレス ルータの電源を入れます。
6. モデムの電源を入れます。
7. コンピューターの電源を入れます。

待機電力の放出

このタスクについて

待機電力とは、コンピューターの電源をオフにしてバッテリーを取り外した後もコンピューターに残っている余分な静電気のことを指します。次の手順は、待機電力の放出方法を説明したものです。

手順



1. コンピューターの電源を切ります。
2. 電源アダプタをコンピューターから外します。
3. 電源ボタンを 15 秒間長押しして、待機電力を逃がします。
4. 電源アダプタをコンピューターに接続します。
5. コンピューターの電源を入れます。

「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」

セルフヘルプリソース

オンラインセルフヘルプリソースを使って Alienware の製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。

表 11. Alienware 製品とオンラインセルフヘルプリソース

セルフヘルプリソース	リソースの場所
Alienware 製品とサービスに関する情報は、	www.alienware.com
My Dell アプリケーション	
ヒント	
お問い合わせ	Windows 検索に [Contact Support] と入力し、[Enter] を押します。
オペレーティングシステムのオンラインヘルプ	www.dell.com/support/windows
トップソリューション、診断、ドライバー、およびダウンロードにアクセスし、ビデオ、マニュアル、およびドキュメントを参照してお使いのコンピューターに関する情報を取得してください。	Alienware コンピューターは、サービス タグまたはエクスプレス サービス コードによって一意に識別されます。Dell のコンピューターに関連するサポート リソースを表示するには、 www.dell.com/support でサービス タグまたはエクスプレス サービス コードを入力します。 お使いのコンピューターのサービス タグを確認する方法の詳細については、「 コンピューターのサービス タグの位置確認 」を参照してください。
お使いのコンピューターの保守に関する段階的な手順が分かるビデオは、	www.youtube.com/alienwareservices

Alienware へのお問い合わせ

販売、テクニカル サポート、カスタマー サービスに関する Alienware へのお問い合わせは、www.alienware.com を参照してください。

- ① **メモ:** 各種サービスのご提供は国/地域や製品によって異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。
- ① **メモ:** お使いのコンピューターがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または Dell の製品カタログで連絡先をご確認ください。